参考資料２－１

（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事

（主体工事）

設計	日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）	意 A－1
施工		表紙	0－900321

図　面　リ　ス　ト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
A－1	表紙	－	A－47	階段部分詳細図	1/50	A－95	サインR階平面図	1/200	S－22	鉄骨詳細図（２）	1/20
－2	図面リスト	－	－48	部分詳細図（１）	1/1	－96	サイン計画リスト －(1)(2)(3)	1/1	－23	鉄骨詳細図（３）	1/100,1/10
－3	特記仕様書－１	－	－49	部分詳細図（２）	1/1	－97	電動ブラインド詳細図（１）（参考図）	－	－24	鉄骨詳細図（４）	1/30,1/10 1/200
－4	特記仕様書－２	－	－50	部分詳細図（３）	1/1	－98	電動ブラインド詳細図（２）（参考図）	－	－25	鉄骨詳細図（５）	1/300 1/30,1/20
－5	特記仕様書－３	－	－51	部分詳細図（４）	1/1	－99	仮設計画図（１）（参考図）	1/500,1/200	－26	カーステーション鉄骨詳細図	1/50,1/20
－6	特記仕様書－４	－	－52	部分詳細図（５）	1/1	－100	仮設計画図（２）（参考図）	1/500	－27	配筋詳細図	1/30
－7	特記仕様書－５	－	－53	部分詳細図（６）	－	－101	盛土計画平面図（参考図）	1/300	－28	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	－
－8	特記仕様書－別表	－	－54	部分詳細図（７）	－	－102	盛土計画断面図（その１）（参考図）	1/200	－29	杭伏図	1/200
－9	建築概要・面積表・敷地案内図	－	－55	防水・断熱範囲図	1/500	－103	盛土計画断面図（その２）（参考図）	1/200	－30	構造一般平面図（１）	1/200
－10	配置図	1/500	－56	求積図（１）	1/300	－104	解体・撤去詳細図（１）（参考図）	－	－31	構造一般平面図（２）	1/200
－11	地下２階平面図	1/200	－57	求積図（２）	1/300	－105	解体・撤去詳細図（２）（参考図）	－	－32	構造一般断面図（１）	1/200
－12	地下１階平面図	1/200	－58	外構図	1/500	－106	解体・撤去詳細図（３）（参考図）	－	－33	構造一般断面図（２）	1/200
－13	R階平面図	1/200	－59	外構詳細図	－	－107	解体・撤去詳細図（４）（参考図）	－	－34	梁伏図（１）	1/200
－13A	ピット平面図	1/300	－60	排水計画図	1/500	－108	解体・撤去詳細図（５）（参考図）	－	－35	梁伏図（２）	1/200
－14	断面展開図	1/200	－61	雨水排水施設標準詳細図	－	－109	解体・撤去詳細図（６）（参考図）	－	－36	油圧機械室廻り平面図及び断面図	1/100
－15	断面図	1/200	－62	雨水排水計画縦断面図	1/50	－110	解体・撤去詳細図（７）（参考図）	－	－37	消火ポンプ室廻り平面図	1/100
－16	天井伏図	1/300	－63	雨水排水施設詳細図	1/50	－111	解体・撤去詳細図（８）（参考図）	－	－38	消火ポンプ室廻り断面図	1/100
－17	仕上表－１	1/1	－64	機械式立体駐車場諸元（参考図）	－	－112	解体・撤去詳細図（９）（参考図）	－	－39	カーステーション廻り仕切壁位置図	1/100
－18	仕上表－２	1/1	－65	機械全体組立図（参考図）	－	－113	解体・撤去詳細図（１０）（参考図）	－	－40	駐車場入口斜路基礎図	1/100
－19	建具符号図－１	1/300	－66	油圧機械及びCO2ボンベ室埋込金物図（参考図）	1/100	－114	解体・撤去詳細図（１１）（参考図）	－	－41	駐車場出口斜路基礎図	1/100
－20	建具符号図－２	1/300	－67	立駐鉄骨伏図（１）（参考図）	1/150				－42	駐輪場出入口斜路基礎平面図及び断面図	1/100
－21	建具表－１	1/1	－68	立駐鉄骨伏図（２）（参考図）	1/150				－43	床版リスト	－
－22	建具表－２	1/1	－69	立駐軸組図（１）（参考図）	1/150				－44	壁リスト	－
－23	建具表－３，詳細図（１）	1/1	－70	立駐軸組図（２）（参考図）	1/150				－45	底版配筋要領図	1/100
－24	建具詳細図（２）	1/1	－71	二酸化炭素消火設備（１）（参考図）	1/200				－46	梁リスト（１）	－
－25	矩計詳細図（１）	1/30	－72	二酸化炭素消火設備（２）（参考図）	－	S－1	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	－	－47	梁リスト（２）	－
－26	矩計詳細図（２）	1/30	－73	アンカーボックス配置図（１）（参考図）	1/100	－1A	鉄骨構造工作標準図	－	－48	梁リスト（３）	－
－27	矩計詳細図（３）	1/30	－74	アンカーボックス配置図（２）（参考図）	1/100	－1B	溶接基準図	－	－49	柱リスト（１）	－
－28	矩計詳細図（４）	1/30	－75	電気制御設備電路布設図（乗込ステージ）（参考図）	－	－2	杭打工事　特記仕様書	－	－50	柱リスト（２）	－
－29	展示室ギャラリー詳細図	1/50	－76	立駐本体電気設備（その１）（参考図）	－	－3	ボーリング位置図及び地質断面図	－	－51	柱リスト（３）	－
－30	サービスコーナー・会議室A等詳細図	1/50	－77	立駐本体電気設備（その２）（参考図）	－	－4	土質柱状図（１）	－	－52	標準断面詳細図（１）	1/50
－31	図書館事務室等詳細図	1/50	－78	立駐本体電気設備（その３）（参考図）	－	－5	土質柱状図（２）	－	－53	標準断面詳細図（２）	1/50
－32	展開図（１）	1/50	－79	管制料金システム機器外形図（その１）（参考図）	－	－6	杭伏図	1/200	－54	カーリフト部断面詳細図	1/50
－33	展開図（２）	1/50	－80	管制料金システム機器外形図（その２）（参考図）	－	－7	基礎伏図	1/200	－55	カスケード廻り基礎平面図	1/100
－34	展開図（３）	1/50	－81	ITVモニタリングシステム機器外形図（その1）（参考図）	－	－8	B１階床梁伏図	1/200	－56	カスケード廻り基礎断面図（１）	1/100
－34A	展開図（４）	1/50	－82	ITVモニタリングシステム機器外形図（その2）（参考図）	－	－9	R階床梁伏図	1/200	－57	カスケード廻り基礎断面図（２）	1/100
－35	公衆便所管理室廻り詳細図（１）	1/50	－83	サイン計画外形図（参考図）	－	－10	屋根鉄骨伏図	1/100	－58	カスケード廻り断面詳細図（１）	1/100,1/50
－36	公衆便所管理室廻り詳細図（２）	1/50	－84	立駐入庫処理フローチャート（１）（参考図）	－	－11	軸組図（１）	1/200	－59	カスケード廻り断面詳細図（２）	1/50
－37	図書館便所廻り詳細図	1/50	－85	立駐入庫処理フローチャート（２）（参考図）	－	－12	軸組図（２）	1/50	－60	カスケード廻り床版・壁リスト	－
－38	吹抜階段廻り詳細図	1/100	－86	立駐出庫処理フローチャート（参考図）	－	－13	基礎詳細図	1/50	－61	カスケード廻り梁・柱リスト	－
－39	カスケード廻り平面詳細図	1/100	－87	立駐及び管制システムソフトウェア計画書（参考図）	－	－14	基礎詳細図・柱・リスト	1/50	－62	各部擁壁詳細図（１）	1/100
－40	カスケード廻り断面詳細図（１）	1/100	－88	駐輪場A駐車設備（参考図）	1/200	－15	大梁リスト	－	－63	各部擁壁詳細図（２）	1/100
－41	カスケード廻り断面詳細図（２）	1/100	－89	駐輪場B駐車設備（参考図）	1/100	－16	小梁・床・壁リスト	－			
－42	カスケード廻り雑詳細図	1/10	－90	駐輪装置A　円形駐輪台詳細図（参考図）	1/20,1/10,1/5	－17	FL+3200床面伏図・R階屋根鉄骨詳細図	1/100,1/20 1/10,1/50			
－43	駐車場出入口詳細図	1/50	－91	管理室３・４詳細図（１）	1/50	－18	トラス断面表（１）	1/50			
－44	駐輪場出入口詳細図	1/50	－92	管理室３・４詳細図（２）	1/30	－19	トラス断面表（２）	1/50			
－45	カーステーション廻り詳細図	1/50	－93	サイン地下２階平面図	1/200	－20	トラス断面表（３）	1/50			
－46	身障者駐車場廻り詳細図	1/100	－94	サイン地下１階平面図	1/200	－21	鉄骨詳細図（１）	1/20			

監工			
設工			
監理			
施工			

日建設計

（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）

図面リスト

意 A－2

No. 0－900321－

工事概要

工事名称　(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

工事場所　吹田市江坂町1丁目19番地の1

工事期間　平成6年6月1日～平成7年12月25日

同保険概要	計画通知年月日番号	平成 5年 9月 29日　第 2-17 号
	○用途地域	・1種住専　・2種住専　・住居　◎近隣商業 ◎商業　・準工業　・工業　・無指定
	高度地区	・1種高度地区　・2種高度地区
	その他地域・地区	
	○防火指定	◎防火地域　◎準防火地域　・法第22条指定区域
	目部屋制	・(3時間 2時間)　・(4時間 2.5時間)　・(5時間 3時間)
	建ぺい率	%
工事概要	○工事種別	◎新築　・増築　・改築　・増改築　・改修
	建築面積・延床	計画部分 / 計画以外の部分 / 合計 敷地面積 23,138.62㎡ / 100.00㎡ / 23,258.62㎡ 建築面積 385.38㎡ / —㎡ / 385.38㎡ 延床面積 9,176.26㎡ / —㎡ / 9,176.26㎡
		・建ぺい率 1.86 % < 100 % (許容建ぺい率) ・容積率 39.62 % < 316.28 % (許容容積率)
	構造	RC造　一部S造
	階数	地上 一 階　地下 2 階　塔屋 1 階
	軒高	G.L
	工事概要	下記及び図示による。 ・建築主体工事 ・立体駐車場工事 ・外構工事(植栽を除く) ・備品工事(自販等) ・解体撤去工事 ・ ・ ・その他、設計図書、現場説明事項に含まれる全ての工事。
	別途工事	・(電気設備工事) ・(機械設備工事) ・ ・ ・ ・ ・ ・

建築工事特記仕様書

1　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書「最新版」(以下、単に共通仕様書とよぶ)による。

2　図面及び仕様書の記載事項の優先順位は、
(1) 質疑回答書　(2) 現場説明事項　(3) 本特記仕様書
(4) 図面　(5) 共通仕様書

3　特記仕様書
(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項で◎印　●印のついたものを適用し、・印のみのものは適用しない。
(3) 特記事項に記載の(　)内に表示する番号は、共通仕様書の該当項目、該当表及び該当図を示す。
(4) 別作所の記載の無い場合は、特記仕様書の別表による。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	① 適用基準	・鉄地調査工事共通仕様書　建設大臣官房官庁営繕部監修 ◎営繕工事写真作成要領　関東地方建設局営繕部制定
	(2) 特許に関する注意	材料、機械又は工法等が第三者の所有する特許に触れる場合は、あらかじめその権利の使用に対する必要な手続きを完了した上、これを使用する。決してその権利を侵害するような行為をしてはならない。万一、その特許権を侵害するような事態が生じた場合は、その発明の故意と不注意のいかんにかかわらず、請負者は自己の負担でこれを解決しなければならない。
	③ ① 火災保険及び第三者に対する損害保険	請負者は工事目的及び工事材料等について、火災保険及び第三者に対する損害保険をかけること。
	② 災害保険	工事期間中、請負者の責任において労災保険に加入し、その費用は請負者の負担とする。
	④ 特別な材料の工法	共通仕様書、特記仕様書及び図面に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	⑤ 発生材の処理	◎搬外搬出適切処理 再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進要綱その他関係法令等に従い、適切に処理し、報告書を提出すること。 ・引き渡しを要するもの(図示による)。
	⑥ ① 検査又は試験の費用	検査又は試験の費用は、すべて請負者の負担とする。
	② 工事試験成績報告書	成績表及び結果書を2部提出する。
	7 支給材料	支給材料の引き渡しをうける場合は、原則として監督員立会いのうえ検収し、検収後はその保管を行う。
	⑧ 完成写真	工事の完成後、完成写真を下記により提出する。 ④ 撮影箇所数、原版の大きさ、モノクローム、カラーの別、焼付大きさは下表とする。

分類	規格	撮影箇所数	原版の大きさ(cm)
カラー	・手札版 ◎サービス版	各室 4面	24×36
	半キャビネ版	外観 2面以上	
	◎四切り	外観 2面個人	

㊟ 提出部数は原1部、◎2部とし、アルバムに整理して提出する。
ネガもネガアルバムに整理して提出のこと。
⑤ 撮影者は下記とする。
監督員の承認する専門業者。

章	項目	特記事項
	⑨ 工事写真	工事着手前、工事中、完成時、事故発生時及び監督員の指示する場所を撮影し提出する。 カラーサービス版、写真、ネガ　各1部、整理して提出する。
	⑩ 完成図	工事完成後、監督員の指示に従い完成図を作成のうえ、下記のとおり提出する。(1.1.1) ◎二つ折黒文字製本原1面、◎2面 ◎縮少版二つ折黒文字製本原2面、◎3面 ◎縮少版A3版　マイラー原図(マイクロネガ共)一式 MINI COPY APERTURE CARD に整理する。
	⑪ 技術士	請負工事種別　◎監督員の指示による。(1.1.1) ・鉄筋工事　・コンクリート工事　・鉄骨工事 ・ブロック及びALC工事　・防水工事　・石工事 ・タイル工事　・屋根及びとい工事　・左官工事 ・塗装工事　・建具工事　・内装工事　・雑及工事 ・躯工事
	⑫ 各別途工事との取合	◎施工範囲 ◎工事区分一覧表による。 ◎各別途工事との取合い打合せ等、図示なき部分も遺漏なきよう施工のこと。 ㊀ 施工図 工事着手と同時に1／50の平面図、天井伏図及び展開図を作成(コンクリート面より仮免)し、設備機器の位置など記入、監督員の承諾を受ける。
	⑬ 建築材料の製造所、製品及び施工法	建築材料の製造所、製品及び施工法、施工業者等の指定については、特記仕様書別表(以下、単に別表とよぶ。)による。
	⑭ 同等品の取り扱い	㊟材料製品並びにその製造所及び施工業者を図面又は特記仕様、別表で指示している場合、同等以上と認められるものを監督員の承認を受けて用いることができる。
	⑮ 官公庁その他の手続	工事に必要な官公庁、その他の手続きは、すべて請負者が代行して遅滞なく行い、これに要した費用は請負者の負担とする。
	⑯ 出来形検査及び完成検査	出来形検査及び完成検査は、吹田市建設部建築課の検査を受けた後、吹田市建築部工事検査室の検査を受け、合格の後、請求支払いが出来るものとする。
	⑰ 受検必要書類	工事日報、工事月報、工事写真、各種試験成績表、主要資材納入検査報告書、官文書、その他監督員が指定するもの。
	⑱ 起工式	費用は本工事に含む。出席者は　50　名程度。
	⑲ 工事報告	工事期間中、毎日作業日報及び毎週間工程表、月報及び毎月間工程表を提出する。
	㉑ 施工計画書	完成時、監理の上1部提出する。(1.1.1)
	㉑ 警備安全	本工事期間中は、請負業者の負担責任において、ガードマン2名を常時配置する。なお、ガードマンとは警備会社の警備員をいう。 また、生コンクリート車、資材搬入トラック等の頻繁な作業時には、通宮、誘導員を増員する。
	㉒ 工事用資材搬入路	工事用資材搬入路に道路又は、その他の施設を使用、あるいは通過するときは、あらかじめ仮設計画図とともに工事資材搬入計画書を作成し、監督員の承認を得る。なお、道路、民家等に損害を与えた場合は、請負者において損害賠償を行うこと。

章	項目	特記事項
	㉓ 作業時間及び休日	通常事項による。
	㉔ 養生防設	既設建物、道路、その他の施設が本工事によって支障が生じる場合は、監督員の指示、又は承認する方法により、養生又は移設し、現状復旧する。
	㉕ 作業跡地整理	工事完成時には敷地内の残土、作業仮設を完全に撤出し、山砂にて整地転圧する。道路、その他の施設については現状復旧する。
	㉖ 図面	・工事完了後、敷地平面図を行う。 測量士が作成し原図、マイラーとも提出のこと。(縮尺1／　とし高低差記入) ・縮尺測量とする。
	㉗ 建築アフターサービス	コンクリート及びモルタル塗部分のクラック、浮きについては、3年間建築アフターサービスを行うこと。保証書3部提出のこと。
	㉘ 工事表示	工事期間中、工事名称、工事期間、設計監理、施工業者、その他必要事項を記入し、掲示する場所に2カ所以上表示のこと。なお、「お願い」看板も同様とする。(900×1,800程度)
1 解体工事	① 解体工事	一般事項、5　発生材の処理による。
	② 再生資源	コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材(解体廃材)については、再資源化施設の受入れ条件を調査し、分別及び破砕、切断を行ったうえで、再資源化施設に搬出すること。
2 仮設工事	① 仮囲い及び仮門の設置	◎図示による。 ◎鉄骨鋼板張り、ライトグレー塗装
	② 境界の確認	工事に先立ち、官民境界、隣地境界の立会確認を行う。必要な場合には敷地の測量を行う。(1.1.1)
	③ 設計GL	図示による。
	④ 監督員事務所の設備	・1号　・2号　・3号　◎4号　・5号 ・特に設ける必要はない。(1.1.1) ㊟会議室(　45㎡程度)(1.1.1)
	⑤ 監督員事務所の備品など	共通仕様書2、3、4、に示すほか、下記のものをおく。 ㊟机、いす、書棚、黒板、製図板、腰時計、寒暖計 ㊟ゴム長靴、雨かっぱ、保護帽、懐中電灯、安全帯 ㊟電話、衣装ロッカー、冷暖房装置、消火器、暖房器、給油具 ㊟FAX
	⑥ 工事用水及び電話	構内既存の施設 ㊟利用できない。
	⑦ 工事用電力及び電灯	構内既存の施設 ㊟利用できない。 本受電開始から引き渡しまでの基本料金及び使用料金は、請負者の負担とする。

許可		日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	㊎ A－3
地工			特記仕様書－1	No. 0－900321
監理				
施工				

780×570

章	項目	特記事項
	⑧ 騒音防止	作業場の内外を問わず工事実施にともなう騒音防止・振動防止・風水害防止等のため、建築基準法・労働基準法・消防法・環境工作物規則・その他関係法規に従って、常に適切のないよう適当な方策を講ずる。 他に損害を与えた場合は、請負者はその責を負わなければならない。
	⑨ 現場事務所	現場事務所を設けること。なお、別途設置工事など関連工事の各現場事務所も含むものとする。
3 土工事	① 掘削し及び埋土	◎A種 ◎B種] 計画は図示による。 ・C種 ・D種 (1.1.1)
	② 残土処分	◎場外搬出適切処理 (1.1.1)
	③ 山止め	工法 ・H鋼横矢板工法　・シートパイル工法　・地中連続壁工法 ◎山止め工法（SMW） [ ]
	④ 土間詰遮シート	◎ポリエチレンフィルム◎0.15mm厚　重ね250mm以上とする。 ◎範囲は図示による。 (1.14.1)
4 地盤工事	① 砂利、割り石地コンクリート地業	地業名 / 厚さ(mm) / 施工範囲 / 備考 砂利地業 ◎60 図示 割り石地業 ・150 図示 地コンクリート地業 ◎60 図示 地コンクリート強度（◎Fc=180kgf/cm²）
	② 既製杭地業	図示による。 (1.1.1) (1.1.1) 杭の施工法　◎プレボーリング根固め工法 (1.1.1) (1.1.1) ・セメントミルク工法 (1.1.1) (1.1.1) 杭先地盤の形状 (1.1.1) (1.1.1) ・閉塞形（・普通形・異形） ◎開放形
	③ 場所打ちコンクリート杭地業	コンクリートの種別 (1.1.1) ・A種　・B種　Fc=　kgf/cm² 鉄筋の種別　異形鉄筋　◎SD295A (1.1.1) 工法　・アースドリル工法　・リバース工法 ・ベノト工法　・リバース拡底工法 ・深礎工法　・ (1.1.1) 施工仕様は図示による。
	④ 地盤改良	図示による。
	⑤ 載荷試験	1 道路用平板載荷試験 (1.1.1) 2 平板載荷試験（　）か所　最大荷重（　）t 杭の載荷試験（　）か所　最大荷重（　）t/本 方法は地盤調査工事共通仕様書第5章、第7章による。

章	項目	特記事項
	⑥ 試験掘削	3か所　位置は図示による。 設計杭長上部2m　下部3m　計5m分を1mピッチにて土質試料を採取すること。試料・記録は監理の上、提出のこと。
	⑦ 解体あと地盤	注）解体あと天空更地、杭材撤去、作業開始して鉄筋解体は、地盤改良等を見込むこと。
5 鉄筋工事	① 鉄筋の種別	(1.1.1) (1.1.1) 種別 / 径(mm)又は使用か所 / 規格 異形鉄筋 ◎SD345 / D10～D16 / ◎JIS規格品 異形鉄筋 ◎SD345 / D19～D29 / (JIS G3112) 規格品 溶接金網 / 6φ×100×100 / ◎JIS規格品 (1.1.1)
	② 鉄筋の継手	径19mm以上の柱梁の主筋に対して（SD345）※柱梁主筋ノミ。 ◎ガス圧接 (1.1.1)
	③ 特別な場合の鉄筋かぶり厚さ	施工か所 / (1.1.1)の値に加える寸法(mm) (1.1.1)
	④ 番筋	形の種別　◎U形（Dは除く）　・W－1形　・S形 (1.4.1)
	⑤ 圧接技量資格者	圧接技量資格者はNAK（日本圧接協会）2種以上に合格し、同協会に登録されている者とする。 (1.14.1)
	⑥ 圧接試験	◎超音波探傷試験
	⑦ 重筋	重筋を行う場合の定着は50d以上とし、コンクリート打込み中の重筋は行ってはならない。
6 コンクリート工事	① ⑪ レディミクストコンクリートの種別	◎I種 (1.1.1)
	② セメント	◎普通ポルトランドセメント (1.1.1)
	③ 設計基準強度	種別 / 施工か所 / 設計基準強度 kgf/cm² / 備考 普通コンクリート 基礎 ○ 210 fcv=240 普通コンクリート 外壁 ○ 180 普通コンクリート 捨コン RC造 210 普通コンクリート 捨コン 重力式 180 軽量コンクリート 図示 180 気乾比重1.85
	⑤ 混和材料	混和剤　◎AE減水剤（標準形）（基体のみ適用）（1種） ・AE剤　・減水剤（・標準形　・遅延形　・促進形） ・防錆剤　・膨張性混和剤　・流動化剤
	⑥ 地化物混和材	共仕による。 (1.1.1 1.4.1 1.12.1)

章	項目	特記事項
	⑤ アルカリ総量規制	アルカリ量が表示されたポルトランドセメント等を使用し、コンクリート1立方米に含まれる総アルカリ量Na_2O換算で、3.0kg以下とする。
	⑥ 試験練り	◎設計基準強度210kgf/cm²以上のコンクリートは試験練りを行い承認を得ること。 ◎なお、細骨材を採取し塩化物量の試験を行う。
	⑦ 強度試験	◎試験体は9本以上とし、破壊試験1週3本以上、4週3本以上、型枠取外し時3本以上とする。 ◎その他必要に応じて行うこと。
	⑧ コンクリート強度の温度補正	15kgf/cm² / 30kgf/cm² / 45kgf/cm² 10/11～10/31 / 11/1～11/30 / 12/1～3/10 4/11～4/30 / 3/11～4/10 / 設計基準強度　180kgf/cm²以下のコンクリートについては適用除外する。
	⑨ ポンプ用モルタル	ポンプ用モルタルの調合は、700kgf/cm²以上かつ、躯体コンクリートと同等以上の強度のモルタルとする。なお、このモルタルは、1m³を限度とする。
	⑩ 打放し	◎B種
	⑪ 特殊屋階型枠	図示による。
	⑫ 型枠	○ 合板せき板を使用する場合は原則として対象耐候接合合板（塗装合板含む）を使用のこと。 ○ 熱帯水材合板（塗装合板）を使用する場合は監督員と協議する。
7 鉄骨工事	① 鋼材	材質 / 品名又は使用か所 / 規格等 STK400 / / ◎JIS規格品 SS400 / / ◎JIS規格品
	② 耐火被覆	種別 / 材料・工法 ・ラス張りモルタル / ◎耐火材 吹付け / ・ロックウール（・湿式　・乾式）◎半湿式 ・耐火材 / ・石膏ケイ酸カルシウム　・
	③ 高力ボルト	・JISの高力ボルト（※2種【F10T】　・　） ◎トルシア型高力ボルト（※2種、F10T）
	④ 溶接部の検査	◎(7.5.8)(1)(2)(3)による。 ◎超音波探傷傷試験　N以上
	⑤ 鉄骨間の結止め接続	◎A種（JIS－K 5622）　◎1種　◎2種）（1.1.1） └内部鉄骨 └外部鉄骨
	⑥ 注下ならしモルタル（無収縮モルタル）	工法　◎A種 (1.1.1)
	⑦ ﾌｧｽﾅｰ類の保持及び補込	◎A種　・B種　・C種 (1.1.1)
	⑧ 鉄骨製作工場	別表による。
	⑨ 鉄骨製作技術管理者	◎適用する　・しない

章	項目	特記事項
8 ブロック・ALCパネル・PCカーテンウォール工事	① 補強コンクリートブロックの種別	共仕による。 (1.1.1)
	② コンクリートブロック補置及び筋	共仕による。 (1.1.1 11.1.1)
	③ 防水ブロックの目地用防水剤	特記仕様書15章左官工事の項目による。 (11.1.1)
	④ 鉄筋の種別（補置、耐力壁）	◎異形鉄筋　SD295A　◎JIS規格品（JIS G3112）
	⑤ れんが等の材料	・普通れんが　・耐火れんが　・焼過れんが (1.1.1)
	⑥ キャスタブル耐火物	図示による。
	⑦ プレキャストコンクリートの材料	図示による。 (1.4.1)
	⑧ プレキャストコンクリートの調合	図示による。 (1.4.1)
	⑨ ALCパネルの種類	◎許容荷重及び耐火時間を指定する場合は下表による。 (1.1.1) 施工か所 / 厚さ / 許容荷重 / 耐火時間 講習室等 / 125 / 200kg / 1時間
	⑩ ALC目地用鉄筋	種別　◎異形鉄筋（JISG3112）
	⑪ ALCシーリング用材料	ALCとALCの取合い（E種） (11.1.1)
	⑫ ALC外壁パネル工法	工法　・A種　※B種 (11.1.1)
	⑬ ALC間仕切壁パネル工法	工法　※A種　・B種　・C種　D種 (11.1.1)
	⑭ 異種構造との取合い	◎図示による。（C種－1） (11.1.1)
	⑮ PCカーテンウォール	共仕による。

設計		日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）
施工			特記仕様書-2
監理			意 A－4
竣工			No. 0 - 900321

780×570

章	項目	特記事項
9 防水工事	① アスファルト防水の種別	※施工か所及び種別は仕上表等の図面による。 アスファルト防水の種別は下表による。 (9.1.1) 施工か所 / 種別 屋根 / ◎A－1 屋根保護防水層・密着工法 ・A1－1 屋根保護防水層・断熱工法 ・B－1 屋根保護防水層・絶縁工法 ・C－1 屋根露出防水層・密着工法 ・D－1 （カラー砂付ルーフィング）〃・絶縁工法 駐車場、駐輪場 / ◎E－1 屋内防水層・密着工法 A1－1の場合 9.1.3 (h) による。 工法 ※熱工法 ・冷工法 ・外断熱工法 試験 24時間水張り試験を行う。（内部のみ）
	② 防水工事用アスファルトの種別	・1種 ・2種 ※3種 ・4種（JIS K 2207） (9.1.1)
	③ アスファルトルーフィングの種類	JIS A 6005 ※1500 (9.1.1)
	④ 屋根防水層の保護	◎図示による。 但し押え金物は SUS 304 L-30×30×2 同等の金物とする。
	⑤ 一般屋根防水下地	※コンクリートこて仕上げ ・均しモルタル塗り
	⑥ 伸縮目地の構造	※共仕による。 ・塩ビ、発泡ポリエチレン成型伸縮目地材 (9.1.5)
	7 シート防水（合成高分子ルーフィング防水）	別表による。
	8 アスファルトシングル葺	工法 ・冷工法
	⑨ 塗膜防水	◎別表による。
	⑩ モルタル防水	◎モルタル防水押えは、モルタル防水のうえ、防水モルタルコテ押えとする。
	⑪ 保証書	元請、下請、組合員施工所の3社連名とする。（各3部提出のこと。） ◎アスファルト防水 10年 アスファルト、シングル葺 10年 シート防水 10年 ◎塗膜防水 10年 ◎モルタル防水 5年

章	項目	特記事項
	⑫ シーリング用材料	9.4.1 シーリング用材料の特別及び施工箇所 記号 / 目地 / 施工箇所 A種 / シリコーンシーリング材（1成分形）変性シリコン系材 / ガラス方立て回、ガラス溝付け / ガラス回りの B種 / シリコーンシーリング材（1成分形）変性シリコン系材 / 金属製笠木目地、地付目地 C種 / シリコーンシーリング材（1成分形） / 地付目地 D種 / ポリサルファイドシーリング材（2成分形） / 地付目地 / プレキャストコンクリートカーテンウォール目地 / 縦目地 E種 / 変成シリコーンシーリング材（2成分形） / コンクリート壁目地 / 横目地 変成シリコーンシーリング材（1成分形） / タイル目地 / —— F種 / ポリウレタンシーリング材 / ALCパネル壁使い仲入筋工法の縦目地筋 G種 / エマルション系アクリルシーリング材 / ALC・パネル縦使い仲入筋工法の目地 H種 / 油性コーキング材 / 建具型取合部 （注）1. 表モルタル系は、25%モルタルで2.5kg/cm²以下及び5%モルタルで3.0kg/cm²以下のもの。 2. 低モルタル系は、50%モルタルで2.0kg/cm²以下のもの。
10 石工事	① 花こう岩類の石張り	仕上げ等の種類 (10.1.1)~(10.1.3) 施工か所 / 種類、産地、名称 / 仕上げの種類 外部床 / 外国産花崗石 / JJP(ボシグ) カスケード / 同上 / J&P.本座 便所 / 外国産花崗石 / J&P
	② 大理石張り	仕上げ等の種類 (10.1.1) 施工か所 / 産地、名称 / 仕上げの種類
		石の種類 ・花こう岩 (10.4.1)
	4 敷石及び階段石	石の種類、仕上げ等 (10.1.1) 施工か所 / 種類、名称 / 仕上げの種類
	⑤ 石灰石	IF-51F床 / 外国産石灰石 / 試割、細廊
11 タイル工事	① タイルの種別	タイルの種類 (11.1.1) 施工か所 / 形状寸法 / 色 / うわぐすり / 裏物 / メーカー名品番 便所床 / 100×100 / 磁器質 / 施釉 / 無 / INAX 品番ティー 同等 〃 壁 / 100×100 / 同磁質 / 施釉 / 無 / 100×50 品番ティー 同等 外部壁 / 227×60 / せっ器質 / 無釉 / 有 / ヴェネクラフト同等 外部床 / 200×100 / せっ器質 / 無釉 / 無 / セラバーン同等 内部床 / 200×100 / せっ器質 / 古釉 / 有 / セラバーン同等
12 木工事	① 木材	○含水率 ※A種 ・B種 (12.1.1) ○造作材の等級 ※A種 (12.1.2) ○表面仕上げ ・A種 ※B種 ・C種 (12.1.4) ◎見諸かり面は、かんな割り仕上げ ○木材の断面寸法 木材の断面を表示する寸法は、引出し線で部材断面（設寸法×設寸法）が示されている場合は、ひき立て寸法とし、寸法線で部材寸法が記入されている場合は、仕上がり寸法とする。

章	項目	特記事項
	② 建具	構造材 / 框 / ◎ひのき 桟 / ◎杉 造作材 / ※米ひ ・ひのき ・米とが
	3 化粧ばり造作用集成材	等級 ※1等 ・ (12.1.6) ○化粧単板の樹種 和洋（板目） (12.1.6) 仕上げ ※A種 ・B種 ・C種 (12.1.6)
	④ 防腐処理	◎共仕による。 (12.1.11)
13 屋根及びとい工事	① 屋根ふき	屋根ふき形式 ・折版ふき ◎瓦棒ぶき (13.1.1) 材質 ※ステンレス鋼板 寸法 厚さ ・0.8 ◎0.4 高さ ・150 ・173 ◎30
	2 波形石綿スレートぶき	種類 ・大波 ・中波 ・小波 (13.1.1) ・リブ波
	③ とい	材質 ◎塩管用鋼管 ※硬質塩化ビニル管（VP） (13.1.13) 防錆 ◎共仕による。 掃除口 図示による。
	④ ルーフドレーン	種類 図示による。
14 金属工事	① ステンレスの品質及び表面仕上げ	※SUS 304 (14.1.1) ※H. L ・B. A
	② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	※無着色陽極酸化皮膜 ・着色陽極酸化皮膜 （※A－1 ・C－1）（※A－2 ・C－2） (14.1.1) ・着色陽極酸化塗装複合皮膜（※B－2）
	③ 鉄の亜鉛メッキの種類	◎A種＝溶融亜鉛メッキ（付着量 ・A種 ※B種 ・C種） (14.1.1) ◎B種＝電気亜鉛メッキ（皮膜厚さ ・A種 ・B種 ・C種）
	④ 笠木鉄骨天井下地	野縁の種類 屋内 ※19形 (14.1.13) 屋外 ※25形
	⑤ 笠木鉄骨屋下地	◎図示による。
	⑥ クラップ	材料の種別 ※ステンレス
	7 金属成形板張り	
	⑧ 鉄面の錆止め塗装	◎A種（JIS－K5622） ・1種 ※2種 (14.1.13)
	9 階段ノンスリップ	材質 ・ステンレス製 ※アルミ ・黄銅 形状 ※ラバータイル入り 巾（mm） ・25 ※15

章	項目	特記事項
	10 床異質材取合い	・目地なし ・黄銅製目地棒 ※ステンレス製目地棒 ・ステンレス金物
	⑪ 床目地金物	・黄銅製目地棒 ※ステンレス製目地棒 ・塩ビ製巾 mm
	12 パンチングメタル	材質等 ・
	13 コーナービード	材質等 ・
	14 ジョイナー	材質等 ・
	⑮ マンホール	材質等 ◎鋳鉄製 ◎中質重 ◎防水型
	⑯ 鼻隠雨樋手すり	◎図示による。
	17 アルミ笠木	図示による。
	18 鋼製床下地	図示による。
	19 手すり塩ビ笠木	図示による。
15 左官工事	① モルタル塗り	共仕による。 (15.1.1)
	② 防水モルタル塗り	◎防水モルタル塗り 防水剤 ・別表による。 (15.1.5) ◎通常防水材
	3 薄付け仕上塗材	(15.4.1) (15.4.12) (15.4.1) 表15.4.1 仕上塗材の種類、仕上げ及び工法 種類名称及び記号 / 基層（吸込み） / 仕上げ / 工法 / 塗付量 (kg/m²) 合成樹脂エマルションペイント / 外装薄塗材E / 艶有り / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 艶消し / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ ローラー / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 砂壁状 / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ ローラー / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 内装薄塗材E / 艶有り / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 艶消し / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 砂壁状ジョリパ / ローラー / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・ 内装薄塗材Si / —— / 吹付け / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ —— / ローラー / 下塗材 0.10以上 上塗材1回目 0.1 ・ 上塗材2回目 ・

作図		日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）
監理			特記仕様書－3
検印			縮尺 A－5 / No. 0－900321

780×570

章	項目	特記事項
	4 厚付け仕上塗材	(11.4.1) (11.4.1(1)) (11.4.1(2))
		種別 (呼び名) / 仕上げ / 工法 / 塗付量 (kg/㎡)
		外装厚塗材C / 複層仕上げ / 吹付け / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0
		凸部処理 / 吹付け / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0
		外装厚塗材E / 複層仕上げ / 吹付け / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0
		凸部処理 / 吹付け / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0 / 1.5mm 3.0 4.0
	5 被覆仕上塗材	(11.4.1) (11.4.1(1)) (11.4.1(2))
		種別 (呼び名) / 仕上げ / 工法 / 塗付量 (kg/㎡)
		複層塗材CE / 中塗 / 吹付け / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5
		凸部処理 / 吹付け ローラー / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5
		可とう形複層塗材CE / 中塗 / 吹付け / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5
		凸部処理 / 吹付け ローラー / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5 / 0.3 0.4 0.5
	6 弾性アクリルゴム系吹付材	図示による。
	7 ロックウール吹付け (耐火被覆用は除く)	色彩 ㊀無色 ・着色
		厚さ (mm) ・
		工法 ・乾式 (11.7.1)
		厚さ ㊀5mm (11.7.1)
		種類 ・セメント系 ・石綿入り系 ・合成樹脂エマルション系
	8 EP (内)	◎合成樹脂エマルション系 立体模様吹付材 (内部用)
	10 セルフレベリング材	図示による。 (11.11.1)
16 建具工事	① アルミニウム建具	種別 / ・A種 / ◎B種 / (11.1.1)
		外部に面する建具の強風による層間変位 / 強さ / / ◎280kg/cm²以下 / (11.1.1)
		気密性による層間変位 / ・8 ・2 / ㊀8 ・2 / (11.1.1)
		水密性による層間変位 / ・25 ・35 ・50 / ・25 ・㊀35 ・50 / (11.1.1)
		枠の中 (一般のもの) / ・70 ・100 ・120 ・150 / ㊀70 ◎100 / (11.1.1)
		表面処理 / ・B-1種 ・B-2種 / ㊀B-1種 ・B-2種 ・C-1種 ・C-2種 ◎D種 / (11.1.1) (11.1.1(1)) (14.2.1.5)
	2 網戸の網	㊀ステンレス メッシュ ㊀16 (11.1.1)
	3 網戸建具	◎建具表の記載による。 (11.1.1) 塗付塗装 ㊀行う ・行わない
	4 網戸框建具	◎建具表の記載による。 (11.1.1)
	5 ステンレス建具	曲げ加工 ㊀管通曲げ ・角出し曲げ (11.1.1)
	6 自動とびら	建具表の記載による。 (11.1.1)
		駆動力 ㊀電気式 ・電動油圧式
		検出装置 ㊀電波式 ◎熱線式
		安全光線の併用 ㊀設ける
	7 重量シャッターの形式及び機構	建具表の記載による。 (11.1.1)
		機能による種類 ◎耐火シャッター ・防煙シャッター
		シャッターケース ㊀設ける ・設けない
		開閉機能による分類 ㊀上部電動式 (手動併用)
		分類 ・上部手動式 ・下部手動式
	8 軽量シャッターの機構等	建具の記載による。 (11.1.1) ・上部電動式 (手動併用) ・手動式
	9 木製建具の材料	建具別の区別 ◎A種 ㊀B種 ・C種 (11.1.1)
		普通合板厚さ ◎A種 (5.5mm以上) ㊀B種 (4.0mm以上)
	10 建具金物	建具表及び別表の記載による。 (11.14.1)
		マスターキー ㊀製作する ・製作しない
	11 ガラス	建具表の記載による。 (11.11.1)
	12 ガラスの留め材	建具の種類 / 材質
		アルミニウム製 / ◎シーリング材 ㊀ガスケット
		鋼製、ステンレス製 / ㊀シーリング材 ・パテ (JIS 5752の1種)
		シーリング材はA種シリコーン系とする。
	13 建具周囲のシーリング用材料	㊀C種ポリサルファイド系
	14 排煙オペレーター	図示による。
	15 オーバーヘッドドア	図示による。 (11.11.1)
17 塗装工事	① 製造所	◎ 塗料等の製造所は、JIS表示許可工場とする。ただし、特殊なものについては、監督員の承認を得た上、これをかえさせることができる。
	② 塗料等の管理	◎ ㊀ 塗料及び塗装補助材は常にレッテルを完全な状態にして、種別を識別できるようにする。 ㊁ 開封後の塗料は速やかに使用し、長時間放置し、使用に不適当と判断されるものは、場外に搬出する。
	③ 素地ごしらえの種別	㊀木部の素地ごしらえ (11.1.1(1)) ・A種 ㊀B種
		◎鉄面の素地ごしらえ (11.1.1(2)) ・A種 ・B種 ㊀C種
		㊂モルタル及びプラスター面の素地ごしらえ ・A種 ㊀B種 (11.1.1(3))
		㊃石こうボード及びその他のボード面の素地ごしらえ ・A種 ㊀B種 (11.1.1(4))
		㊄コンクリートALCパネルの素地ごしらえ ・A種 ㊀B種 (11.1.1(5))
		㊅ 型枠あらわし面の素地ごしらえ ◎A種
	④ 塗り工法の種別	㊀合成樹脂調合ペイト SOP 鉄面 ・A種 ㊀B種 (11.4.1(1))
		㊁合成樹脂エマルションペイト ・A種 ㊀B種 (11.4.1(2)) EP-1 EP-2
		◎多彩模様塗材 下地がコンクリート、モルタル、プラスター、石こうボード、などの場合 (11.1.1(1))
		鉄面及び別製の建具 ㊀A種 ・B種 (11.1.1(2))
		その他の素地ぬき面 ・A種 ㊀B種
		㊂塩化ビニル樹脂エナメル VE ・A種 ㊀B種 (11.1.1(3))
		◎アクリル樹脂エナメル (AE) ・A種 ㊀B種 (11.1.1(4))
		㊄フタル酸樹脂エナメル PE 木部 ・A種 ㊀B種 (11.11.1(1))
		◎鉄面及び素地ぬき面 ・A種 ㊀B種 (11.11.1(2))
		㊂ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) ㊀A種 ・B種 (11.11.1(3))
		◎オイルステイン (OS) (11.11.1(4))
		㊄クリヤラッカ塗り LC ・A種 ㊀B種 (11.11.1(5))
	5 マスチック塗材塗り	種別 凸凹処理 (11.14.1) ・A種 ・有 ・無 ・B種 ・C種 ・有 ・無
18 内装工事	① ビニル床シート張り	色柄 ㊀無地 ◎柄物
		厚さ ㊀2.5mm ・3.0mm ・2.3mm(h) ・4.2mm(h)
		張り目 ㊀市松 ◎実付
	② ビニル床タイル、ゴム床タイル張り	ビニル床タイル 図示による。 JISA5705 (11.1.1)
		材種 / 材質 / 厚さ
		・石綿を含むもの / ㊀半硬質 / ㊀2mm ・3.2mm
		㊀石綿を含まないもの / ・軟質
		・ホモジニアスビニル床タイル
		ゴム床タイル ・別表による。 ㊀図示による。
	③ ビニル巾木	㊀図示による。 ・高さ (mm) ◎80mm ㊀75mm ・100mm
	4 塗りゾン塗材塗	・別表による。
	⑤ 合成樹脂塗り床	・弾性ウレタン塗り床 (11.1.1)
		表面仕上げ / 厚さ / 備考
		㊀平滑仕上げ / ㊀2mm
		・防滑仕上げ / ・5
		・つや消し仕上げ
		◎エポキシ樹脂塗り床
		表面仕上げ / 厚さ / 備考
		◎薄膜流し延べ仕上げ / 1mm
		・厚膜流し延べ仕上げ
		・樹脂モルタル仕上げ
		・防塵仕上げ
	⑥ 石こうボードその他のボード	JIS規格品による。 (11.1.1)
		材種 / 種別 / 厚さ (mm)
		石こうボード / 壁 / ・9 ㊀12 ・15
		天井 / ㊀9 ◎12
		化粧石こうボード / 普通 ◎トラバーチン模様 / ◎9 ・12
		普通 ◎木目模様 / ◎9 ・
		特殊 / ・9 ・12 ・15
		吸音用穴あき石こうボード / 孔打ち ( ) / ・9 ・12
		石綿セメント板 / ・フレキシブル板 / ・4 ・5 ・6
		・平板 / ・4 ・5 ・8
		・軟質板 / ・4 ・5
		石綿セメントパーライト板 / ・0.8石綿セメントパーライト板 / ・6 ・8
		・0.5石綿セメントパーライト板 / ・10 ・12
		石綿セメントケイ酸カルシウム板 / ・6 ・8 / ・10 ・12
		木毛セメント板 / ・普通木毛セメント板 / ・20 ◎25
		・断熱木毛セメント板 / ・30
		パーティクルボード / 表面研磨 / ・15 ・17
		屋肌 / 面げ仕上 / ・
		導水硬化板補材ボード / ガラス繊維混入フェノールフォーム板 / ◎10
		非導水硬化板補材ボード / ガラス繊維混入変性ウレタンフェノール樹脂発泡板 / ◎10
	⑦ 吸音板張り	材種 / 厚さ (mm) / 備考
		吸音用穴あき石綿セメントケイ酸カルシウム板 (グラスファイバークロス貼打ち) / ・6 ・
		ロックウール化粧吸音板 普通 / ・9 ◎12
		立体模様
	⑧ 断熱吸音材	・フォームポリスチレン (押出成型品) 厚さ ◎25mm ◎50mm
	9 合成樹脂板	材質 / 厚さ / 備考
		アクリル系
		ポリカーボネイド系
		硬質塩化ビニル系
	⑭ 合板	普通合板
		厚さ ・3mm ◎4mm ◎5.5mm ◎9.0mm ・12mm ・15mm ・18mm
		材質 化粧 ◎ラワン ◎しな
		塗装下 ㊀しな ◎ラワン
		木、雨がかり部分及びこれに準じる箇所は、1類 (完全耐水合板) を使用する。
		その他の箇所は ・1類 (完全耐水合板) ㊀2類 (耐水合板)
		張り目 ・目通し ◎実付け ・ジョイナー処理 ・設計図特記
		・有孔 ラワン合板 孔打ち材 ( )
		◎有孔 しな合板

設計	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事 (主体工事)	A-6
監理		特記仕様書-4	No. 0-900321

780×570

章	項目	特記事項
		繊材化粧合板
		化粧単板の樹種 ・チーク ・ウォールナット ・シオジ
		厚さ ※0.3㎜ ・0.3㎜以上 ・0.6㎜以上 ・0.9㎜以上
		木理 ・まさ目 ・板目 ・しく
		基材の厚さ ※5.5㎜
		特殊加工合板
		◎メラミン樹脂化粧合板 厚さ ◎1.6㎜ ・4㎜ ・
		・ポリエステル樹脂化粧合板 厚さ ・2.7㎜ ・4㎜ ・
		・塩化ビニル樹脂化粧合板 厚さ ・2.7㎜ ・4㎜ ・
		・ 厚さ ・ ・ ・
		・ 厚さ ・ ・ ・
	⑪ フローリング張り	フローリングボード
		樹種 ※おな ・なら ・さくら ・たも ◎ひのき
	(1) 釘留工法	厚さ 15㎜
		塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り
		◎天然木化粧複合フローリング
		樹種 ・おな ・なら ・さくら
		単板厚さ ・2㎜
		層別 ※1層 ・2層 ・3層
	⑫ モルタル面込み工法	フローリングブロック (11.1.12)
		樹種 ※おな ・なら ・さくら ・たも
		ブロック厚さ 15㎜
		塗装 ・オイルステイン着色の上ワックス塗り ・ウレタン樹脂ワニス塗り
	⑬ 張管工法	図示による。
	⑭ 壁板張り	品質 別表による。
		防火性能 ◎不燃 ・準不燃 ・難燃
		素地ごしらえ モルタル面 ・A種 ※B種
		ボード面 ・A種 ※B種
	⑮ 巾木	・A種 ・B種 ◎C種
	床 カーペット敷き	(11.1.1) (11.1.2) (11.1.3) (11.1.4) (11.1.5) (11.1.6) (11.1.7)

種別	種別	敷込み	色柄	帯電防止
・ウイルトンカーペット	・A種 ・B種 ※C種	グリッパ工法	※無地 ・色柄	・行う ・行わない
・タフテッドカーペット	・A種 ・B種 ・C種	※全面接着工法（下敷き材なし） ・グリッパ工法	※無地 ・色柄	・行う ・行わない
・タイルカーペット	・A種 ・B種 ・C種	全面接着工法		
・ニードルパンチカーペット	図示による。			

※下敷き材 共仕による。

	⑯ 展開図仕切	別表による。
10 舗装工事	① 路盤材料	◎クラッシャラン (C−40) (11.2.1) ※粒度調整砕石 (M−40) ・クラッシャラン鉄鋼スラグ (CS−40) ・再生クラッシャラン ・再生粒度調整砕石
	② コンクリート舗装	◎舗装金網 ・6㎜ 100×100 ※6㎜ 150×150 ◎Fc=240kg/㎠ (歩道部は160kg/㎠)

章	項目	特記事項
	③ アスファルト舗装	加熱混合物 (11.1.13) (11.1.1) ※密粒度アスファルト混合物（13） ※粗粒度アスファルト混合物（20） ・細粒度アスファルト混合物（13F） ・再生密粒度アスファルト混合物 ・再生粗粒度アスファルト混合物
	4 コンタリート平板舗装	(11.1.0) 敷き込み工法 図示による。
	5 インターロッキングブロック	形状、寸法 図示による。 敷き込み工法 図示による。 カラーの割合 %
	⑥ 側溝、縁石側溝	形状、寸法 図示による。 コンクリート 設計基準強度 ※180kg/㎠ 地盤の種別 ⊙1、2、3による
	7 誘知ブロック誘知石	材質等 (11.1.1) 誘知ブロックは大阪府認定品とする。 コンクリート 設計基準強度 基礎 ※180kg/㎠ 裏込め 止水コンクリート ※180kg/㎠
	○註	再生骨材や再生加熱アスファルト混合物などを使用する場合については、下記による。 「プラント再生舗装、技術指針」 「路上再生路盤工法技術指針（案）」 「路上表層再生工法技術指針（案）」
20 排水工事	① 排水管の材質	・遠心力鉄筋コンクリート管 (11.1.1) ◎硬質塩化ビニル管
	2 遠心力鉄筋コンクリート管の継手	・ゴム接合 ・カラー又はソケット管のモルタル接合 (11.1.1)
	③ 排水ますの蓋種類	◎鋳鉄製マンホール蓋 ◎グレーチング蓋 ・ ◎雨 具 ◎受 枠 付 ◎イヒ 粧 蓋 ◎イヒ 粧 蓋
	④ 堀 訳 し	・A種 ・B種 ・C種 (3,2,1.※) ・D種 ◎再生土のI
21 植栽工事	① 芝 張	(11.1.0) 材質 ※納き付け芝張 ・切ず出し芝張 色 ※緑 ・黒 ◎白
	2 カーテン	形式 ※片引き (2U1.4R) ※引き分け (1.0L) (11.3.1) 装置 ・電動 ・ひも引き ・手引き
		植え地 (11.1.1) (11.3.18)

施工箇所	名称品質	ひだの種別
		・A種 ・B種 ※C種
		・A種 ・B種 ※C種
		・A種 ・D種 ※C種

・防災性施設認定表示証付

章	項目	特記事項
	3 カーテンレール	材質 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 (11.1.1)
	④ ブラインド	(11.1.1)

形式	◎横型ブラインド	・縦型ブラインド
スラット	※アルミニウム合金	・アルミニウム合金 ・クロス
開閉方式	※ギヤー式 ◎コード式	
スラットの成形幅（㎜）	※25 ・35	・80 ・100
昇降テープの材質	◎ポリエステル織維	

	⑤ カーテンボックス、ブラインドボックス	◎図示による。
	⑥ アコーディオンドア及びスライディングドア	別表による。
	7 屋上丸屋	図示による。
	⑧ ステンレス流し台コンロ台	図示による。（トラップ封水 H＝50㎜以上）
	⑨ 吊り戸棚	◎図示、別表による
	⑩ 水切り棚	◎図示、別表による
	⑪ 点検口	天井 箇所 材質 ※アルミニウム製 寸法 ◎450㎜角 ※600㎜角 ◎標準型 ・エアータイト型 床（目地アルミニウム製） 箇所 材質 ※アルミニウム製 寸法 ※450㎜角 ※600㎜角 ◎防臭型 屋上点検口 600㎜角 ステンレス製
	12 鋼製雑部及び物品箱	別表による。
	⑬ 屋内開示板	図示による。
	⑭ 靴拭きマット	※塩化ビニル (受枠 ステンレスSUS 304) ◎硬質アスミニウム合金 (受枠 硬質アスミニウム合金) ・ステンレス（SUS 304）(受枠 ステンレスSUS 304)
	⑮ かぎ箱	形式 ・30本 ◎60本×1Y・120本 ・200本 ◎20本×2Y
	16 避雷針等避雷設備	・図示による。
	⑰ 室名札	アクリル板 ◎シルク印刷
	18 フェンス	別表による。

章	項目	特記事項
	19 旗竿	地上高さ（m） ・6 ・8 ・10 ・12 形式 ※テーパー型 ・同一断面型 ※ロープ内蔵式 ハンドル操作箱込型 材質 ※アルミニウム製 ・ステンレス製（SUS 304）
	20 旗竿受金物	※1組 材質 ※ステンレス製（SUS 304）
	21 屋外掲示板	別表による。
	22 鉄地境界石組	※B種 (11.1.1) ・境界杭（プレート）
	23 フリーアクセスフロアー	パネル材質 ※アルミダイカスト ・ハニカムコアー ・セメント系 表面 ※帯電防止専用タイル 工法 ・耐震工法 ※一般工法 荷重
	㉔ 防煙垂れ壁	種別 ◎固定式 ・可動式 ・垂れ下がり式 材質 ◎ガラス ・鋼板 ・アルミニウム ・
	25 定規	定規材の材質 ※御影石 ・大理石 ・寸法
	26 家具	図示による。戸車はステンレス打止めとする。
	27 エキスパンションジョイント金物	図示による。
	㉘ トイレブース	別表による。
	29 天井換気パイプ	・塩ビ製 エルボ型防虫網付 ・ステンレス製
	㉚ 点字ブロック	図示による。
	㉛ 案内板	図示による。
	㉜ 郵便受箱	別表による。
	㉝ 扉 錠	◎塩ビ製 ◎アルミニウム製
	㉞ 自転車置場	別表による。
	35 体育施設及びグランド工事	別表による。

着工			日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事） 意 A−7
竣工				
監理				特記仕様書−5 No. 0 − 900321 −
検下				

780×570

章	項目	製造所又は発売所	規格
1コンクリート工事	特殊開閉装置	アキレス（株） 東興ゴム工業（株） 協水化成品工業（株）	
2鉄骨工事	◎鉄骨の制作者	1971年告示第1103号に基づき特定行政庁が指定した制作所 社団法人鉄骨建築協会 ◎S級◎H A級・MB級 ・RC級 社団法人全国鉄筋工業協会会 ◎Hグレード・Mグレード・Rグレード	
3防水工事	◎アスファルト防水 ◎合成高分子ルーフィング モルタル防水及び 防水剤 ◎塗膜防水 アスファルトレンダム防水	日本アスファルト防水事業協同組合 東亜アスファルト防水事業協同組合 近畿防水事業協同組合 東西アスファルト防水事業協同組合 全日本アスファルト防水事業協同組合の加盟業者 日本ゴム 東洋ゴム 日新工業 三ツ星ベルト （株）マノール マダナ工業（株） （株）日本セメント防水 （株）岡城化学工業所 大成ユニロン（株） アスニュー工業（株） （株）新興建材工業所 吉田建設工業（株） 日本ゴム 日東電気工業 日新工業 三ツ星ベルト 東洋ゴム 協島ルーフィング（株）日新工業（株）	・地中外壁防水材料： （財）日本建築センター評価取得工法 外防水A：ポスファルト GAM-1 同等 外防水B：P スファルト GA10 同等 ・一般P防水 大鵬化学：パラテックス C-I 工法 ・カスケード水槽内： ABC商会 セメクリート A100（ライニング工法）
4石工事	◎石及びテラゾブロックの施工業者	関ヶ原石材（株） （株）矢掛大理石・和田大理石工業（株） 明治大理石 中谷石材 鹿原巻石材 工業（株） （株）黒大理石工業所	花崗石：サフィレブラウン 御影石 G 119 同等 インパラブラック 石灰石：ABC商会 ソルンホーフェン 同等
5タイル工事	◎	INAX（株） ダントー（株） 日本陶管（株） 有田タイル（株） （株）志賀陶石 堀見製品 工業（株） 不二見タイル（株）東興製器（株） （有）静岡陶社	
6屋根及びとい工事	化粧石綿屋根 ◎ルーフドレン	A&B田鉄工（株），松下電工（株），協水化学工業（株） 東洋エタニット（株） 協同鋼管（株） （株）長谷川鉄工所 小松鉄工（株） ニッコー鉄工（株），西一鉄材（株） カネソウ（株），（株）宮本製作所 日之出水道 鉄器（株） 中部工業（株） 北勢工業（株）	屋根：ステンレス金属板 三晃金属 瓦棒 F-40 同等
7金属工事	◎点検口（化粧） ◎ノンスリップ及び ◎脱ムラマット アルミ笠木 エキスパンション金物 ◎非常用手摺 ◎カーテンボックス （アルミ及スチール製） スパンドレル （着色カラー） （アルミ） 鋼製床下地 手摺用塩ビ笠木	ナカ工業（株） （株）マンテン 長村鉄工所（株） 建具金属工業（株） 佐原島金属（株） 理研アルミ材料（株） 日本経典（株） 日本建工（株）， ダイケン（株） ナカ工業（株） （株）アトラス 山崎産業（株） ワイエム工業（株） （株）レンドウ 住宅ガラス （株）ABC商会 日新工業（株） 昭和石油アスファルト（株） 協島ルーフィング（株） パイロット万年筆（株） 日本アルミニウム建材（株） 理研軽金属工業（株） （他）ABC商会 三協アルミ工業（株） 関中金属㈱ 東興製器（株） INAX（株） ナカ工業（株） （株）協和商会 カシマ工業（株） （株）新協和 丸金金物（株） 石金金属（株） （株）ユニオン パイロット万年筆（株） 理研軽金属工業（株） 関中金属㈱ 佐原島金属（株） （株）三協アルミニウム工業 有田工業（株） 日本アルミニウム建材（株） 理研アルミ建材（株） 東興製器（株） パイロット万年筆（株） （株）淀川製鋼所 大同鋼板（株） エコー産業（株） 鼻緒鉄（株） （株）セノー 三伸工業（株） （株）ブリジストン 永和工業（株） （株）宮安（株）鼻野製作所 アトラス産業（株） ナカ工業（株） ワイエム工業（株） カシマ工業（株）	ナカ工業：ナカハウイング 同等 竹内スチール ノンマット 同等 竹化工組 1000×1500(t) 1000×1000(t) 関島鉄 1000×1250(t) ・東陽機器（株） 洗面器付棚 T110BL1＋金物 T110D3×6 洗面のカウター台棚 T110BL1＋金物 T110D3×6 可動小棚 T110BCL2＋金物 T110D5×1 便所内固定小棚 T110BHR1＋金物 T110D3×2 T110BH8＋金物 T110D4×2 小便器間小棚 T110BU1＋金物 T110D3×4
8左官工事	◎下（原）材付仕上げ塗材 屋根仕上げ塗材 RP（内）	協和化学工業（株） 四国化研工業（株） 明研化学工業（株） （株）ABC商会 協水化学工業（株） 日本ペイント（株） 近庄化学工業 柚免塗料㈱ 協水化学工業（株） 協和化学工業（株） ボン タイル工業（株） 日本ペイント（株） 神東塗料（株） 関西ペイント（株） 協和化学工業（株） 神東塗料（株） 日本ペイント（株）	

章	項目	製造所又は発売所	規格
9建具工事	◎金属製建具（アルミ・スチール） （鉄製開閉建具） （鉄製固定建具） ◎自動ドアー ◎シャッター ◎網戸オペレーター ◎建具金物	立山アルミニウム工業（株） 東興工業（株） トーヨーサッシ（株） 不二サッシ（株） 三協アルミニウム工業（株） 日協カーテンウォール（株） 日本建具（株） 昭和アルミニウム（株） 三井軽金属加工（株） 新日軽（株） アルナ工業（株） 住友ウェールシステム（株） 近畿工業（株）， 日本スピンドル製造（株） 大阪鍛工（株） 神鋼ノース（株） 日本アルミニウム協材（株） 日本スピンドル製造（株） バンボー工業（株） 小松ウォール工業（株） 三和シャッター工業（株） コクヨ（株），（株）くろがね製作所 （株）岡村製作所 日本スピンドル製造（株） （株）イトーキ 日本エアーブレーキ（株） 寺岡精工所（株） 北陸電機（株） ダイハツディーゼル（株） ドリーム自動ドア工業（株） 松下電工（株） 日本ドアーチェック製造（株）， 小俣シャッター工業（株） 東洋シャッター（株） 三和シャッター工業（株） 文化シャッター（株） 鈴木シャッター工業（株） 製作所 オイレス工業（株） （株）産報 日恵製材（株）	
10塗装工事	ポリウレタン樹脂各種	日本ペイント（株） 関西ペイント（株） 日本塗装（株） 三井東圧化学（株） 大日本塗料（株） イサム塗料（株） 大同塗料（株） ロックペイント㈱	日本ペイント F-BE ポリウロン K-500 メルS（3コート2パーク） FC ポリウレタンブレードクリア（4回塗） UE ニッペタイルレック 同等 FLP ニッペクリンカラー E 同等 FLP2 ニッペクリンカラー E-10, 10%艶消等 UC-2 ニッペポリエステルウレタンクリア（4回塗）同等
11内装工事	◎ビニル床シート ◎ビニル床タイル タイルカーペット ◎張り付け化粧合板 ◎メラミン合成樹脂板 ◎壁紙 ◎塗り床・塗じん塗料 ◎化粧複合フローリング ◎化粧石こうボード（木目、柄付） ロビ天井板 リブ付き塩ビ吸音板 ◎コルクタイル ◎建材用化粧繊維材ボード ◎不燃化粧繊維材ボード	ロンシール工業（株） 東洋リノリューム（株） 協島応用化工（株） 協島応用化工（株） 東洋リノリューム（株） 日東協販（株），協越ポリマー（株） フタビ化学工業（株） 東洋リノリューム（株） （株）ABC商会 日東協販（株） （株）川島織物 ㈱大雅 福日特殊合板（株） 大協工業（株） 長谷産業 松下電工（株） 住友ベークライト（株） 松下電工（株） 日立化成工業（株） イビデン（株） 日東協販（株） アカイ工業（株） （株）サンゲツ （株）協宝 住協織物（株） 旭化成工業（株） （株）川島織物 （株）大協 協島息商事（株） （株）カワモト 中外商工（株） （株）ABC商会 大和高分子工業（株） 日本ペイント（株） 関西ペイント（株） 住友ゴム工業（株） 松下電工（株） 長谷産業（株） 大協工業（株） 永大産業（株） 福日特殊合板（株） アドラ協材 千代田協材工業（株） 吉野石膏 吉野プライウッド（株） 松下電工（株） 大協工業（株） フタビ工業（株） 吉野石膏（株） 日東協販（株） 松下電工（株） （株）宮商材料工業	床り：フロアリューム リノ 同等 張り：マキコマ 同等 川島織物：カラマード 同等 日本ペイント FLP ニッペクリンカラー 同等 FLP-2 ニッペクリンカラー E10 同等（セミ艶） 吉野石膏：ジプトーン 同等 日東紡：ソーラトンフィッシャー 同等 神戸コルク：IK 340 同等 宮商工業：ミヤライト 同等

章	項目	製造所又は発売所	規格
12雑工事	◎ロビ誘導り線	フタビ化学工業（株） 松下電工（株）	
	◎掲示板・スクリーン	（株）青井黒板製作所 （株）コンゴー 二葉黒板工業（株） （株）大保黒板製作所 （株）新井製作所	
	◎背景展示板・案名札 案内板・誘導パイプ	大協プラスチック（株） （株）青井黒板製作所㈱ ノンナミカル（株） 丸金金物（株） コクヨ（株） （株）協和商会 （株）新協和 （株）コトブキ	（サイン用個別ヒアリング）
	◎腰し台等	サンウェーブ工業（株） タカラスタンダード（株） ナスステンレス（株）・ 松下電器産業（株） （株）パロマ リンナイ（株）	イトミック：オアイスキャレー W1800 同等 （客室温冷為 40ヒ4T）
	家具	（株）西尾家具製作所 （株）三洋製作所 （株）新井製作所 イノウエ家具（株） インテリアアオタ 天昇工業（株）	控室：流し台 サンウェーブクウォリタP 流し台 P-HS-1800 同等（×1） 吊戸棚 F-HA-1050 同等（×1） 小引出 NSR-60-1 同等（×1） 洋風室 サンウェーブクウォリタP 同等（×2） 流し台 P-HS-1200 〃（×2） 吊戸棚 F-HA-1200 〃（×2）
	スチール家具	コクヨ（株） イトーキ（株） （株）くろがね工作所	スタンレス事務所（金附下） KHS-100 同等相当
	◎ホ ケ 竹 パーティション（アルミ） パーティション（スチール）	（株）クリモト 小松ウォール工業（株） 日本ファイリング（株） コマニー（株） （株）ニチベイ 日協アルミ（株） コクヨ（株） バンボー工業（株） イトーキ（株） （株）ニチベイ 住越ユニット（株） コクヨ（株） 日本ファイリング（株）	
	◎トイレブース	住越ユニット（株） 日本ファイリング（株） コクヨ（株） （株）岡本製作所 バンボー工業 小松ウォール（株）	小松ウォール：WRR 同等
	◎ブラインド アコーデ オンドア カーテン・暗幕 ○スライディングウォール ○スクリーン	立川ブラインド工業（株） 松下電工（株） 佐々木ブラインド工業（株） ニチベイ（株） ヨコタ（株） 住江織物（株） （株）川島織物 （株）マツヨシ 大誠（株） サンゲツ（株） 東洋リノリューム（株） （株）オーエス コクヨ（株）	一般部 ニチベイ：ユニコンモア25P 同等 映画ブラインド：ニチベイ，セカリスト同等 宴野カブライド：ニチベイ，「ミニオーレ」より「テクニスト エラモ」 エカムラ：スライディングウォール 1号 同等 （株）オーエス：LSCB 11（24m×1800）
13外構工事	フラッグポール ◎ネットフェンス 屋外掲示板 ◎点甲ブロック インターロッキング ◎車止め ◎グレーチング マンホールカバー 体育施設及び グランド工事 ◎自転車置き場	昭和ポール（株） 住友軽金属工業（株） （株）サンポール トーアスチール（株） 日鉄鋼材工業（株） 朝日スチール工業（株） 川鉄鋼材（株） 石金金属（株） 東京フェンス工業（株） 松下電工（株） 川鉄フェンス（株） （株）青井黒板製作所 二葉黒板工業（株） 協島メタルワーク（株） 日本工業（株） アサノビーレー工業（株） 佐原島金属（株） 吉野理化工業（株） 交通安全試験センター 吉野理化工業（株） 住友セメント（株） 大原ロードマスター（株） 東原コンクリート工業（株） 小野田セメント（株） 宮金（株） アロンエクステリア（株），ナカ工業（株） （株）サンポール （株）ユニオン 第一鋼材（株） （株）ダイケン 神鋼鋼材工業（株） （株）淀川製作所 ワコーメタル（株） 三宝 宮工業（株） 福西鋳物（株） （株）長谷川鉄工所 小林鉄鋼所（株） ニッコー鉄工（株） （株）セノー 興隆鉄（株） （株）タイキ 長谷川体育施設（株） 興アンワーカー（株） 西岡体鉄工業 小川兵事鉄（株） 日本体育施設 和光スポーツ 旭体育施設 （株）淀川製鋼所 （株）田辺工業所 太陽工業（株） トーア・スチール（株） 旭田金属（株） 積水樹脂（株） 日主通船（株）	ハンカー1 ユニオン EX-1110 M 同等 4本 EX-1110 ME 同等 4本 （株）日主通船：ラクラック 同等
12、建工事（株）	◎車止め（内部） ◎管理ボックス（管理室3.4） ◎シャワーユニット ◎郵便ポスト ◎防潮パネル ◎フェンス ◎木製床（ウロコパウ）	ユニオン 東山産業 日本鉛金㈱ INAX，東陶機器 （株）田島順三製作所 日鉄アーバンビルド（株） 三和鋼業（株） トーアスチール（株） 〃 ティンバーフォーム ジャパン	ユニオン EX-3020 同等（10ヶ所） 東山産業 4-45 DXR 型 同等 日子製作所㈱ 1515型 同等 INAX SP-0811 TBS 同等 （株）田島順三製作所 MX-303 FW，MX-303 BW 同等 日鉄アーバンビルド（株） OTS-3FT 同等 トーアスチール（株） （A）LAM-1 同等 （B）AL-3M 同等 ティンバーフォーム ジャパン ウロコパウ 同等

右L		日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）	意 A－8
検T				
監理			特記仕様書－別表	No. 0 － 900321
施工				

780・570

720×500

1 建築概要

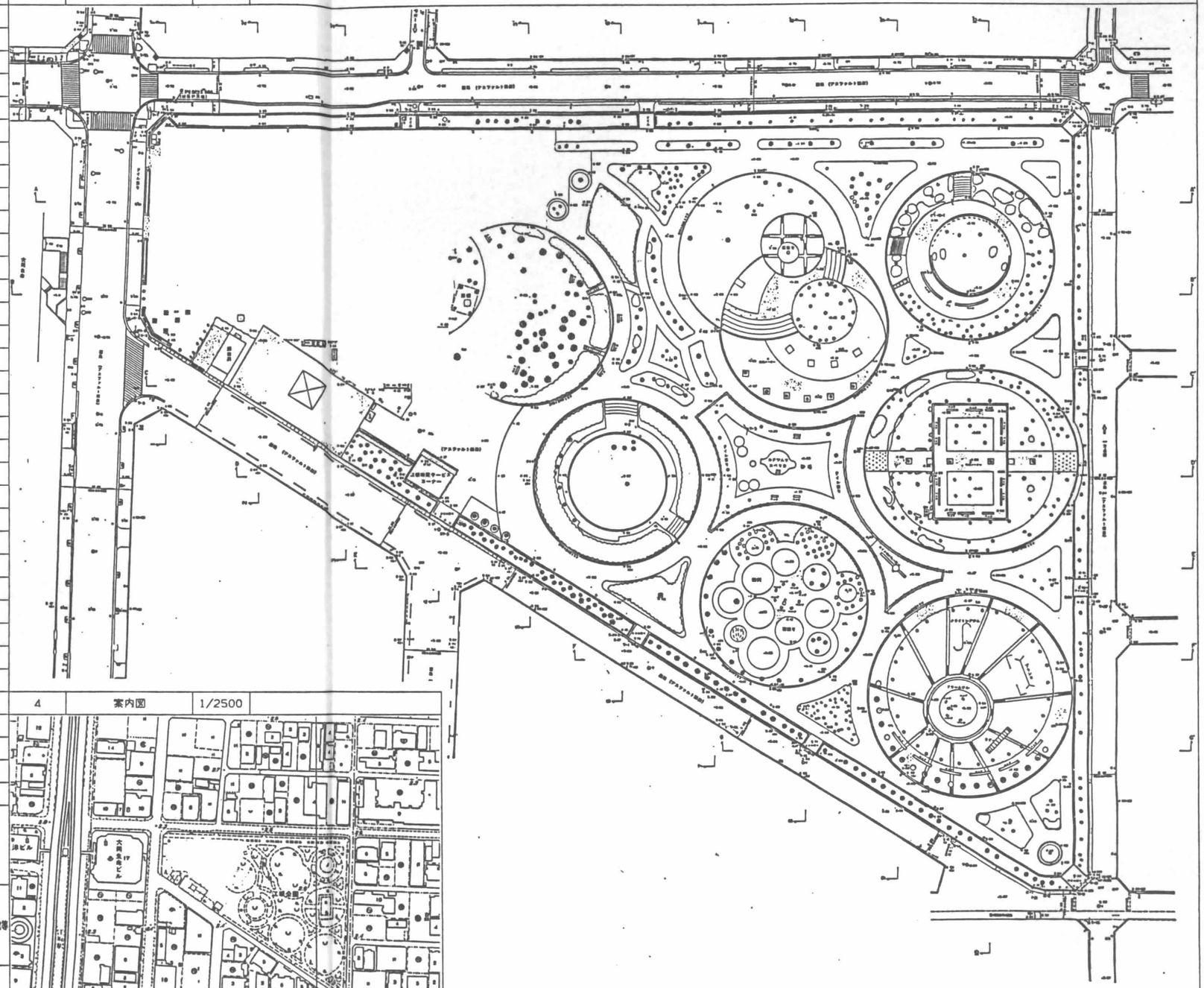
工事名称	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	
建物名称		
建築主	吹田市	
建築場所	吹田市江坂町１丁目１９番地の１	
地域・地区	近隣公園、商業地域及び近隣商業地域	
	防火地域及び準防火地域。駐車場整備地域	
主要用途	自動車駐車場、自転車駐車場、図書館等	
敷地面積	23,258㎡	
建築面積	385.58 ㎡ (図書館等 385.38㎡)	
延床面積	9176.26 ㎡	
容積対象床面積	8,016㎡	
駐車場床面積	2,004㎡	
駐車台数	自動車 200台 自転車 2000台	
建物規模	地上1階，地下2階	
建物高さ	軒 高さ GL+6.0m (SGL=OP+4.0)	
	最高高さ 10.2m	
建物構造	地業	杭打地業 砂利地業
	基礎	ベタ基礎 独立基礎
	軸組	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
	床版	鉄筋コンクリート造
主な外装	外装	コンクリート化粧打放
	建具	鋼製建具
		アルミ製建具
	屋根	ステンレス鋼板 瓦棒葺

2 面積表

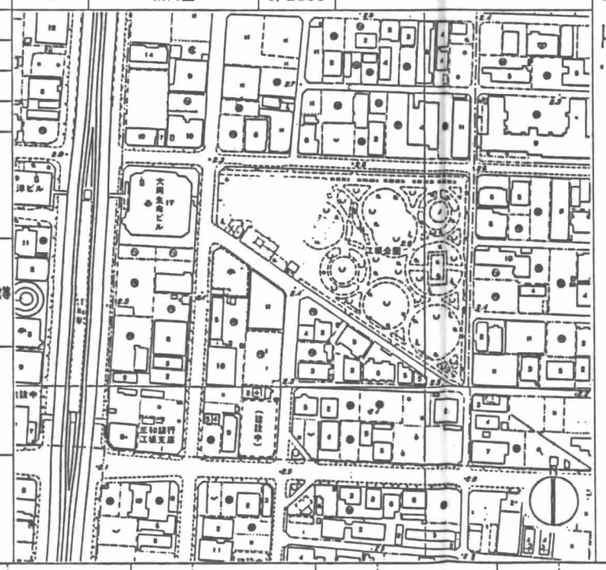
単位 ㎡

階	床面積	駐車場面積	主要用途
RF	121.31	—	—
B1F	6444.23	1193.29	自動車駐車場、自転車駐車場、図書館等
B2F	3378.84 ※(2610.72)	(3,000.0) ※(2185.55)	機械駐車場
計(1)	9,944.38 ※(9176.26)	(4,193.29) ※(3378.84)	— ※水平投影面積

3 現況平面図 1/500



4 案内図 1/2500



N

凡例

敷地案内図 1/2500

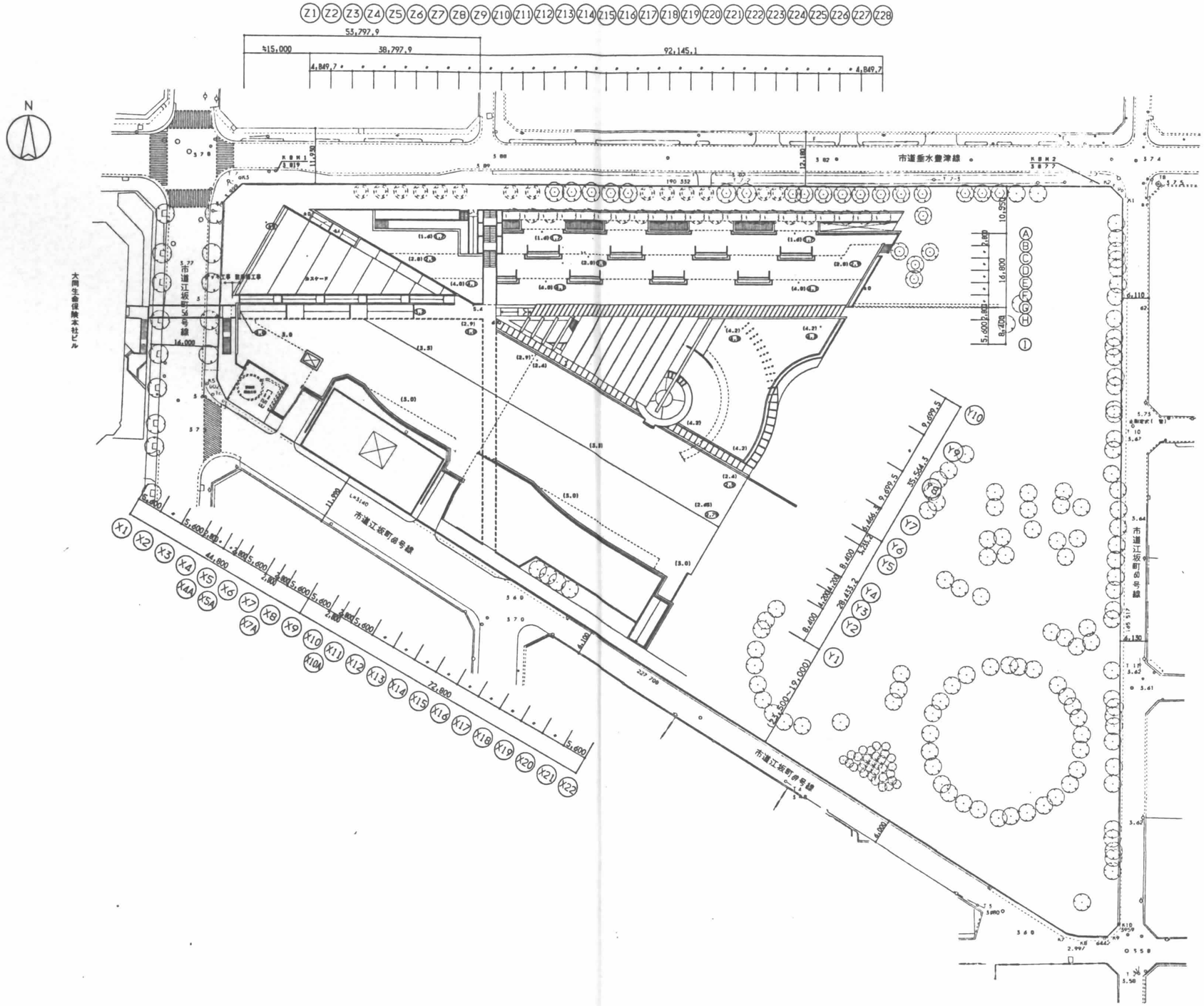
記入項目
- 各主要交通施設
- 附近の著名建物名称
- 方位

設計	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－9
監理		建物概要・面積表・敷地案内図	NO. 0－900321－
施工			

ESA-GAI

01	配置図	1/500

720×500



*地盤高（標高）数値は、敷地東方約0.5kmの豊津中学校跡に設置している大阪府水準点No.117.OP+4.410（昭和63年度成果）を引用した。

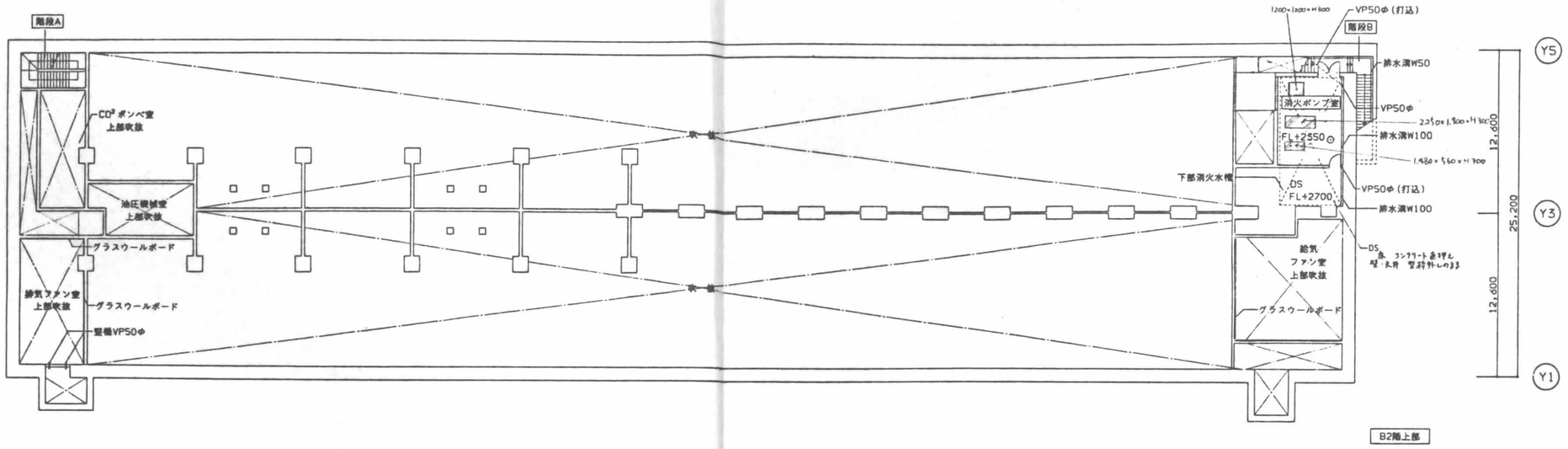
設工			
建工			
監理			
施工			

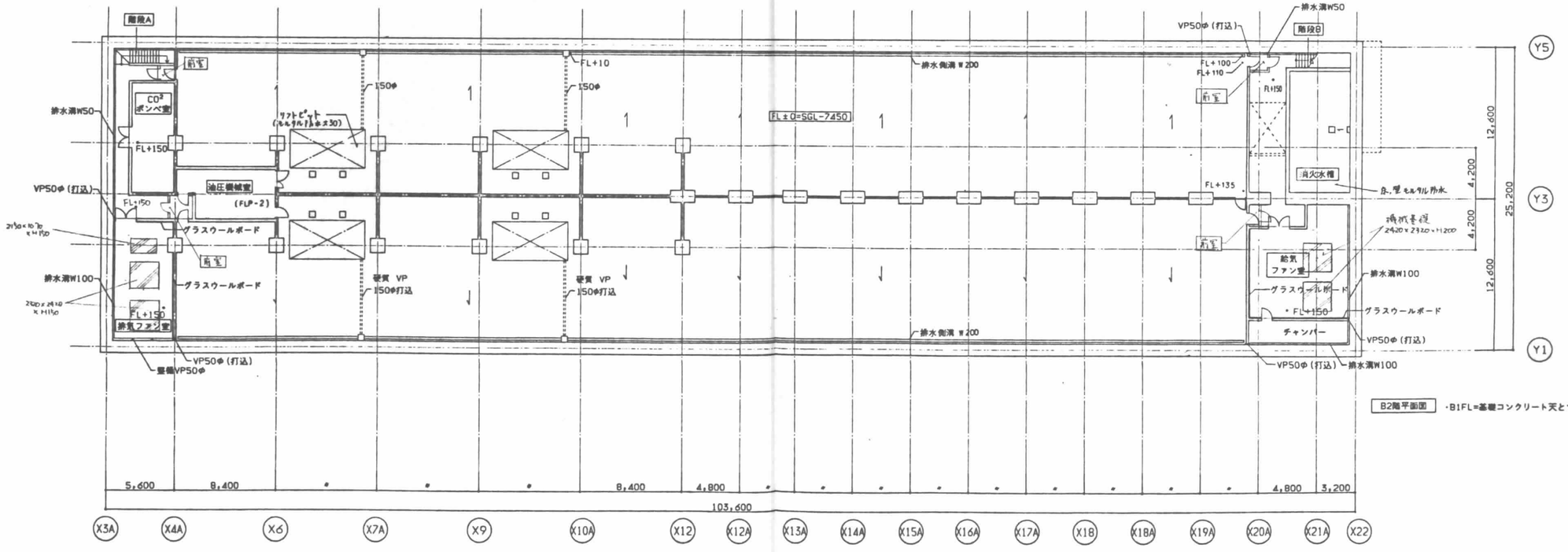
日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）	意 A－10
	配置図 1/500	NO. 0－900321－

ESA-HA
931020 - 吉村，岡田

01	B2階平面図	1/200

720×500

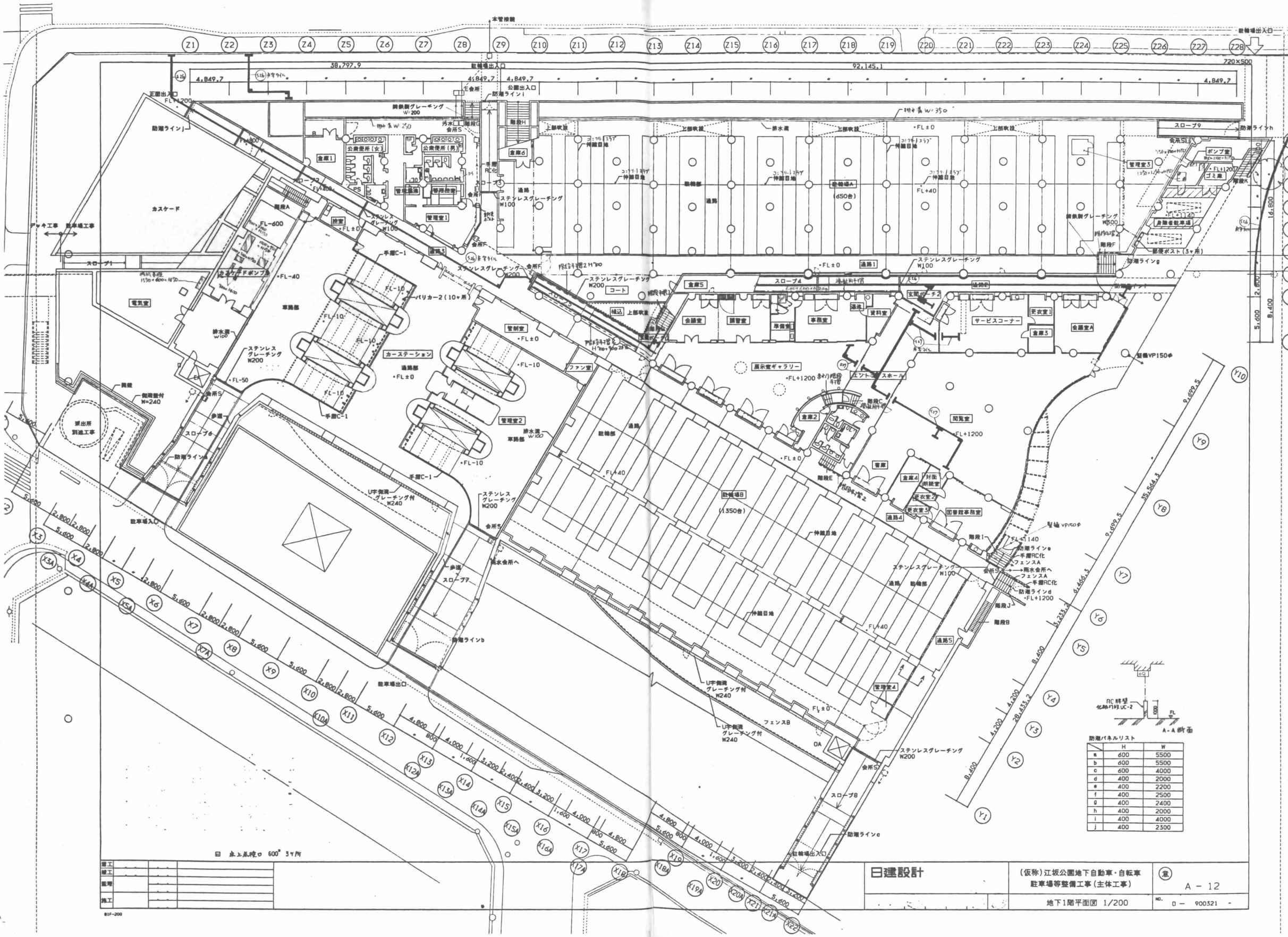


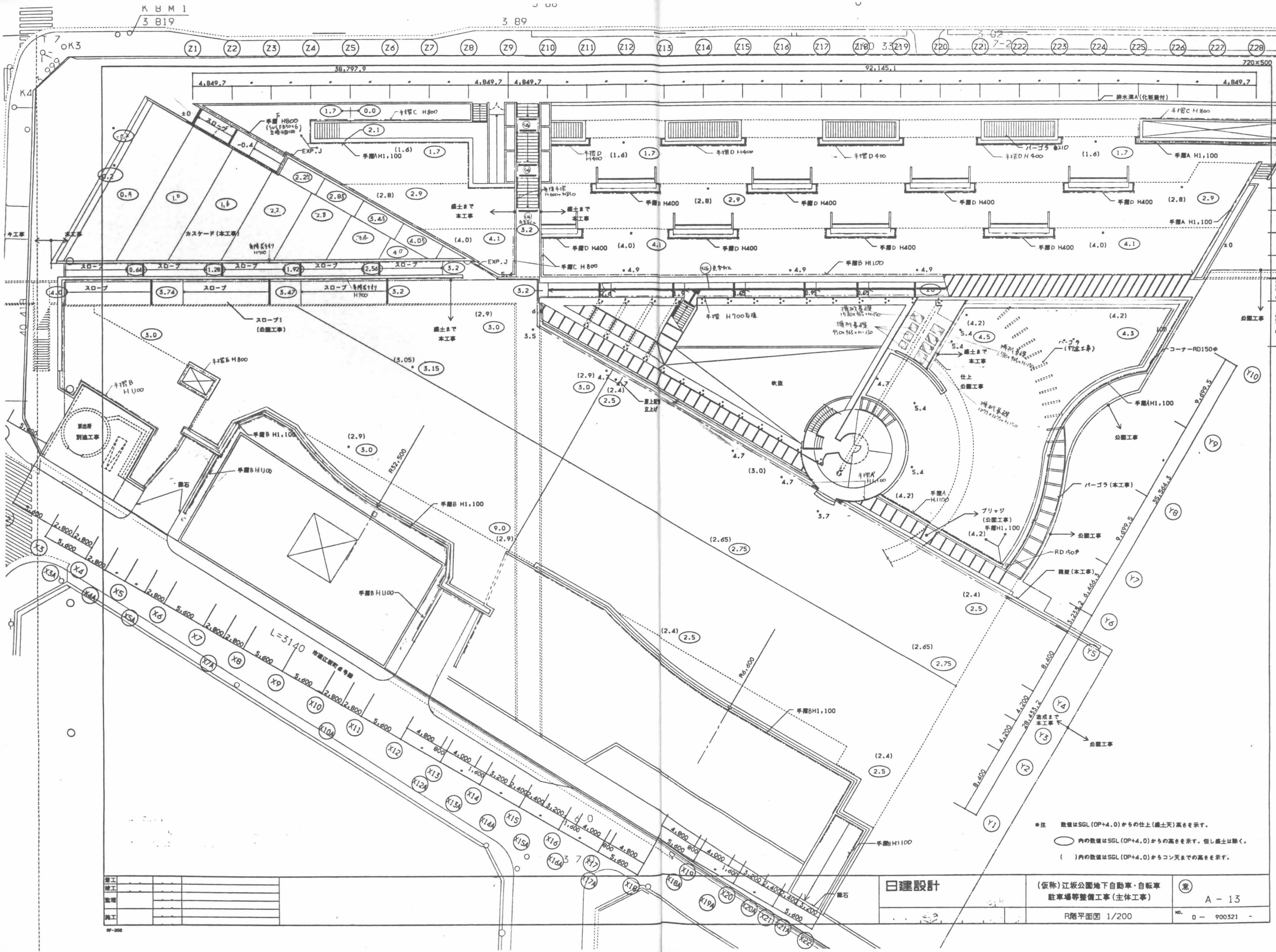


B2階平面図 ・B1FL=基礎コンクリート天とする。

着工				凡例	鉄筋コンクリート造		軽量鉄骨下地壁 Ⓘ 117		パーティション Ⓘ 60		マンホール(化粧蓋)		ルーフドレーン100φ		消火栓	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意
竣工					コンクリートブロック造 特記なき限り Ⓘ 150		軽量鉄骨下地壁 Ⓘ 91	FL	仕上高さ		グレーチング(ピット)		横引樋 100φ 竪 樋 100φ		連結送水管・放水口			A－11
意匠					ALC板 特記なき限り Ⓘ 100		軽量鉄骨下地壁 (1時間耐火)	SL	躯体高さ		凡例に記入のある寸法・大きさは図中に特記のない場合を示す		雨水桝(外構図参照)		機械基礎		地下2階平面図 1/200	NO. 0－900321－
施工																		

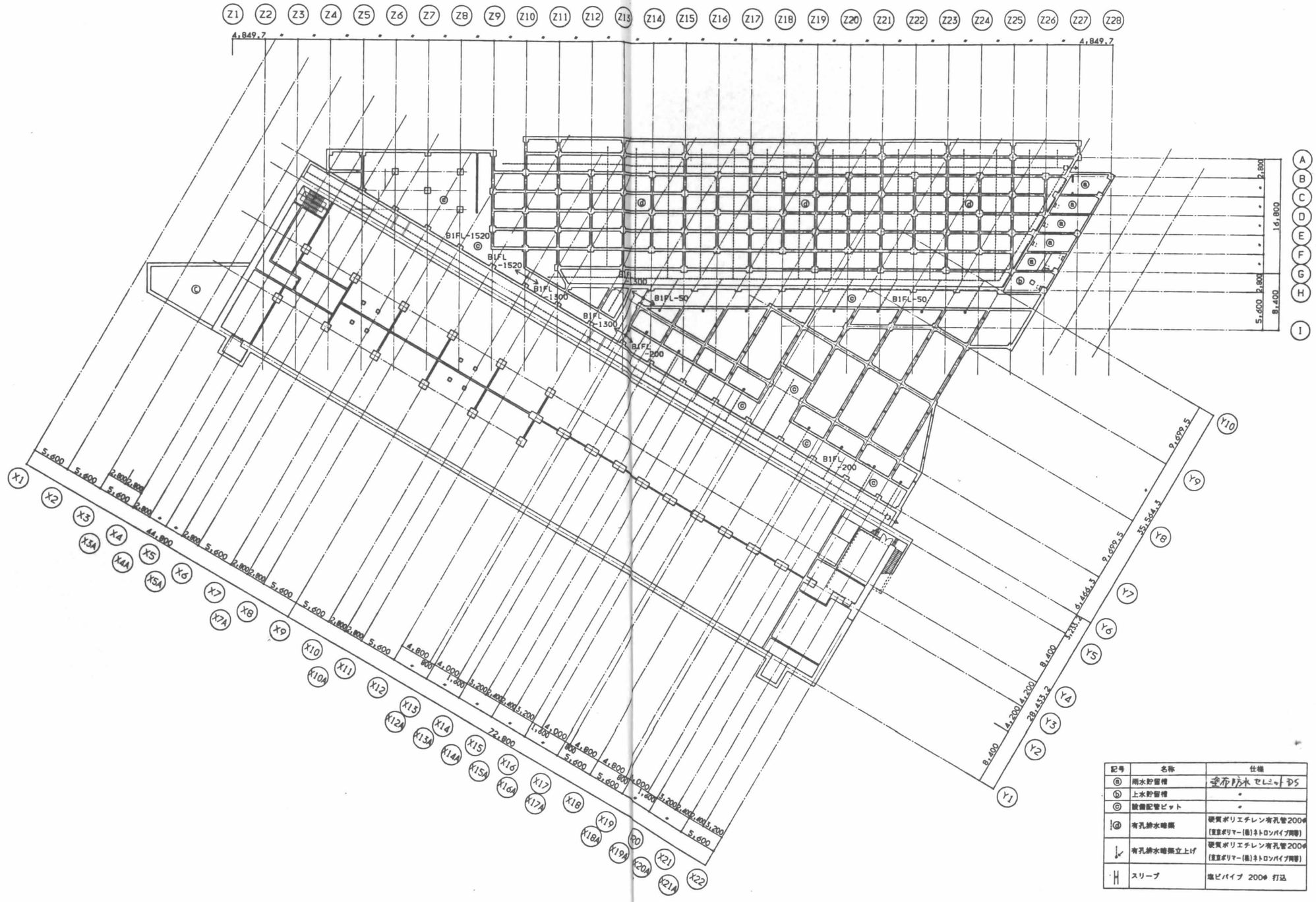
B2F-200


本管接続
駐輪場出入口
正面出入口
公園出入口
駐車場出入口
駐車場出口
38,797.9
92,145.1
4,849.7
Z20×500
防潮ラインI
防潮ラインJ
防潮ラインa
防潮ラインb
防潮ラインc
防潮ラインd
防潮ラインe
防潮ラインh
カスケード
スロープ1
スロープ2
スロープ3
スロープ4
スロープ5
スロープ6
スロープ7
スロープ8
スロープ9
階段A
階段B
階段C
階段D
階段E
階段F
階段G
階段H
階段I
階段J
階段K
電気室
車路部
駐輪部
通路部
カーステーション
管制室
ファン室
展示室ギャラリー
エントランスホール
サービスコーナー
閲覧室
図書館事務室
対面朗読室
授乳室1
授乳室2
授乳室3
更衣室1
倉庫1
倉庫2
倉庫3
倉庫4
倉庫5
倉庫A
倉庫B
倉庫C
倉庫D
倉庫E
倉庫F
倉庫G
倉庫H
倉庫S
管理室1
管理室2
管理室3
管理室4
会所S
会所E
会所F
会所G
会所H
公衆便所（女）
公衆便所（男）
障害者駐車場
ポンプ室
ゴミ庫
ステンレスグレーチング W100
ステンレスグレーチング W200
U字側溝 グレーチング付 W240
側溝蓋付 W=240
排水溝 W100
手摺C-1
手摺RC化
フェンスA
フェンスB
伸縮目地
上部吹抜
コア
コート
エキスパンション
雨水会所へ
汚水会所へ
駐輪場A (650台)
駐輪場B (1350台)
FL±0
FL-10
FL-40
FL-50
FL-600
FL+40
FL+1200
FL+1140
16,800
2,600
5,600
8,400
9,699.5
35,564.3
9,466.5
9,233.2
8,400
4,200
28,433.2
RC 擁壁
化粧打放 UC-2
A-A 断面
防潮パネルリスト
H
W
a 600 5500
b 600 5500
c 600 4000
d 400 2000
e 400 2200
f 400 2500
g 400 2400
h 400 2000
i 400 4000
j 400 2300
日建設計
(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）
地下1階平面図 1/200
A－12
D－900321


K8M1
3819
3 89
Z1 Z2 Z3 Z4 Z5 Z6 Z7 Z8 Z9 Z10 Z11 Z12 Z13 Z14 Z15 Z16 Z17 Z18 Z19 Z20 Z21 Z22 Z23 Z24 Z25 Z26 Z27 Z28
38,797.9
92,145.1
4,849.7
Z20×500
排水溝A(化粧蓋付)
手摺C H800
手摺D H400
手摺A H1,100
手摺B H1,100
手摺 H800 (SUS FB9×6)
EXP.J
盛土まで本工事
カスケード(本工事)
スロープ
スロープ1 (公園工事)
L=3140
地盤江坂町4号線
派出所別途工事
築石
吹放
仕上公園工事
公園工事
バーゴラ(別途工事)
バーゴラ(本工事)
コーナーRD150φ
ブリッジ(公園工事)
RD150φ
雨水(本工事)
R32,500
R6,600
Y10 Y9 Y8 Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1
X5 X4 X3A X4A X5A X6 X7 X7A X8 X9 X10 X10A X11 X12 X13 X12A X13A X14 X14A X15 X15A X16 X16A X17 X17A X18 X18A X19 X19A X20 X20A X21 X21A X22
A B C D E F G H I
14,800
2,800
5,600
8,400
9,699.5
35,564.3
9,466.3
5,233.2
28,455.2
4,200
9,600
2,800
5,600
4,800
4,000
3,200
2,400
1,600
800
5,600
9,000
2,800
2,800
5,600
2,800
2,800
5,600
2,800
2,800
5,600

01	ピット平面図	1/300

720×500



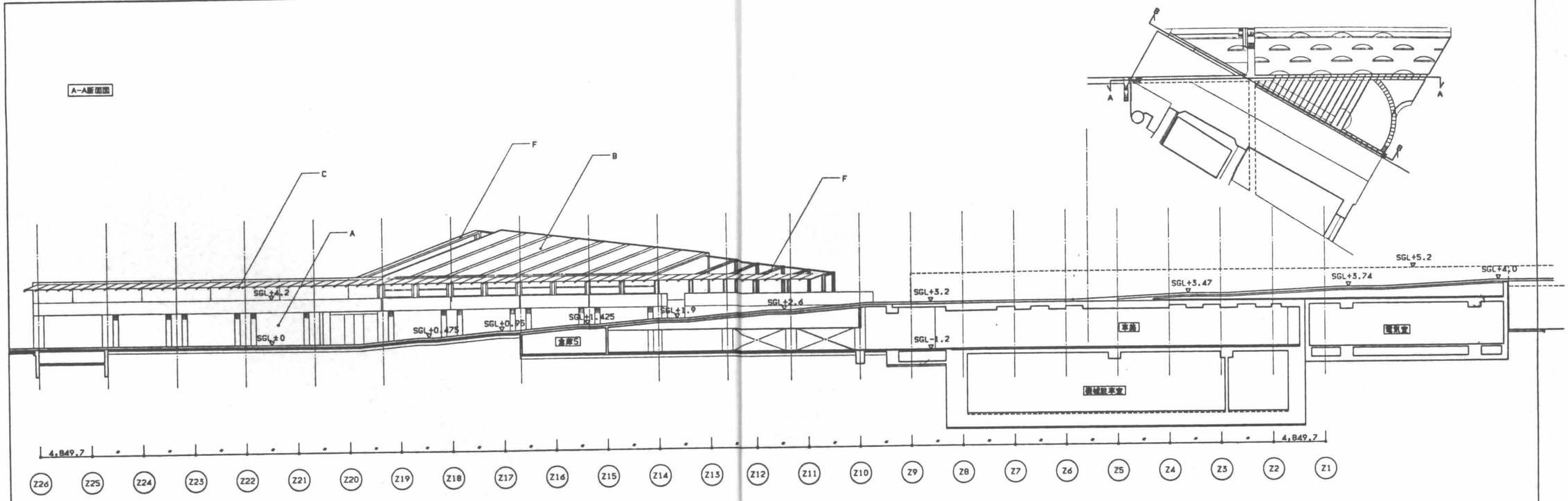
記号	名称	仕様
ⓐ	雨水貯留槽	塗布防水 セレミット#5
ⓑ	上水貯留槽	〃
ⓒ	設備配管ピット	〃
@	有孔排水暗渠	硬質ポリエチレン有孔管200φ (東京ポリマー(株)ネトロンパイプ同等)
@	有孔排水暗渠立上げ	硬質ポリエチレン有孔管200φ (東京ポリマー(株)ネトロンパイプ同等)
H	スリーブ	塩ビパイプ 200φ 打込

躯工			凡例	鉄筋コンクリート造		軽量鉄骨下地壁 ① 117		パーティション ① 60	⊞ (⊠)	マンホール(鉄蓋)		ルーフドレーン100φ		消火栓	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意	A－13A	
埋工				コンクリートブロック造 特記なき限り ① 150		軽量鉄骨下地壁 ① 91	FL	仕上高さ	⊞ (工)	グレーチングピット		横引管 100φ 竪 管 100φ		連結送水管・放水口					
監理				ALC板 特記なき限り ① 100		軽量鉄骨下地壁 (1時間耐火)	SL	躯体高さ		凡例に記入のある寸法・符号は図中に特記のない場合を示す		雨水桝(外構図参照)		機械基礎		ピット平面図	NO.	0－900321－	
施工																			

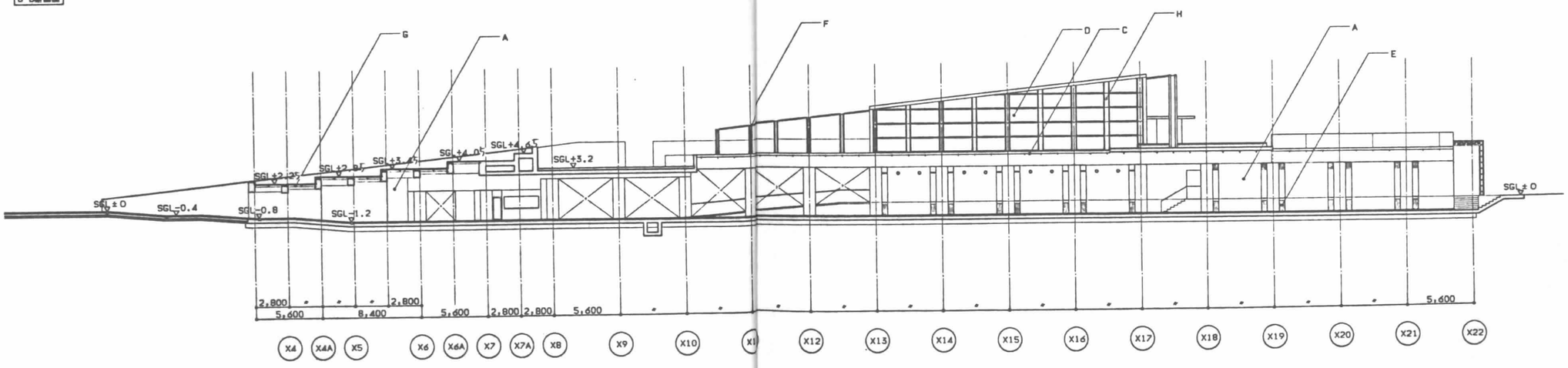
ESA-P1
931220 - 吉村, 鎌田

720×500

A-A断面図



B-B断面図



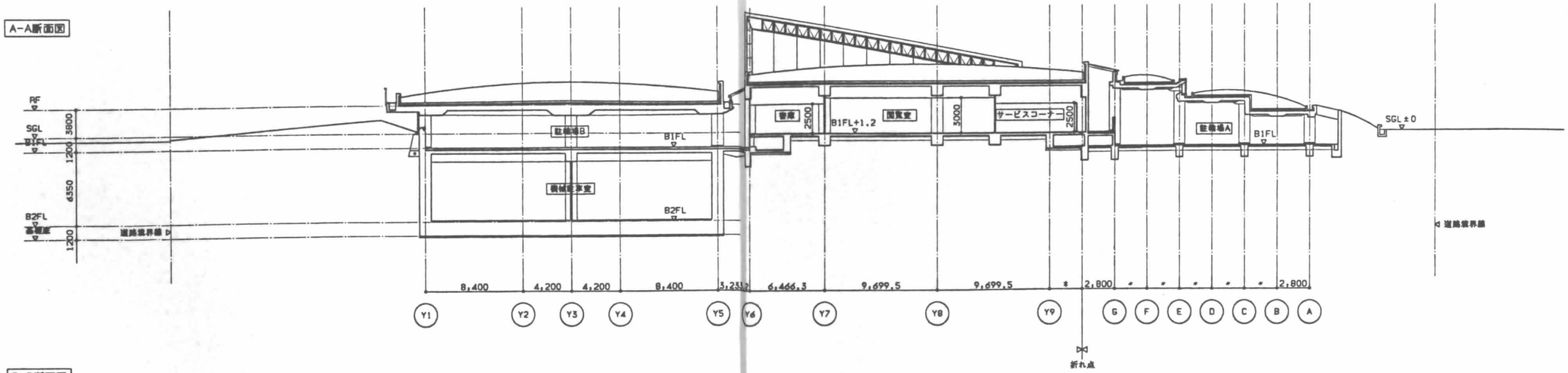
躯工			凡例	A：コンクリート化粧打放FC	G：ガラスブロック(プリズム)
被工				B：ステンレス鋼板瓦葺等 F-BE	H：アルミパネル t2.0 F-BE裏面防音材吹
整理				C：網入透明ガラス t=10	
				D：アルミサッシュ F-BE 透明フロートガラス t=8	
施工				E：スチールルーバー UE	
				F：スチールフレーム UE	

ESA-TENK
951111-中川,前田

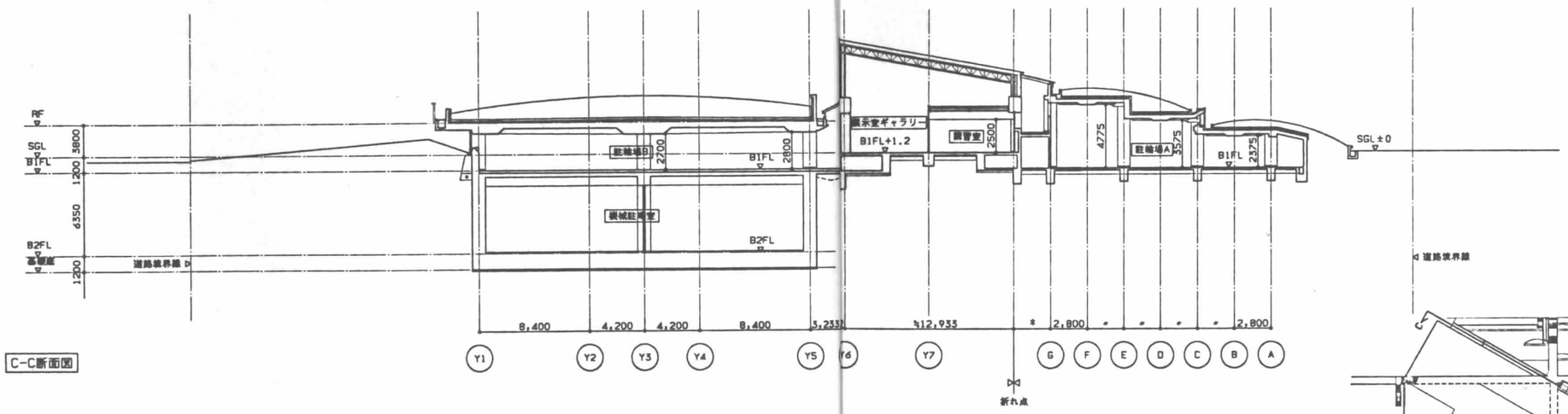
日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－14
	断面展開図 1/200	NO. C－900321－

720×500

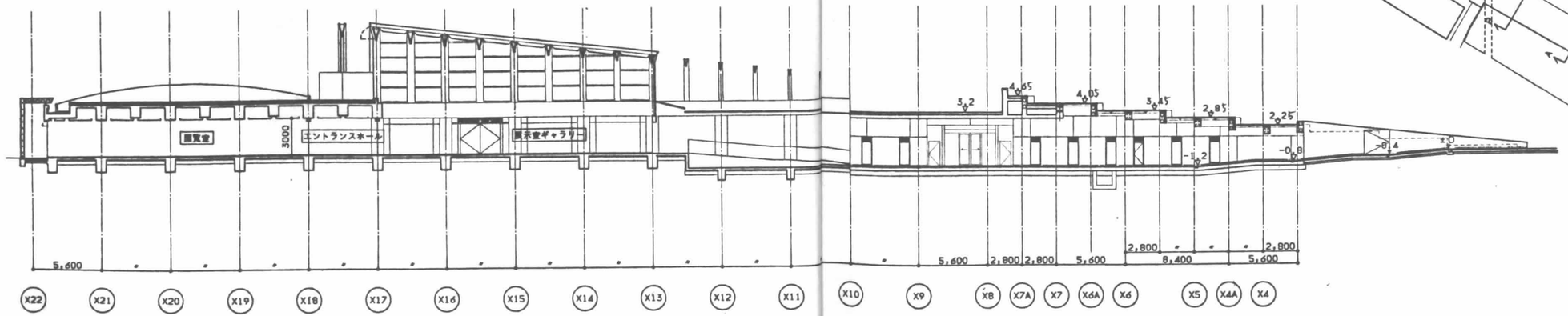
A-A断面図

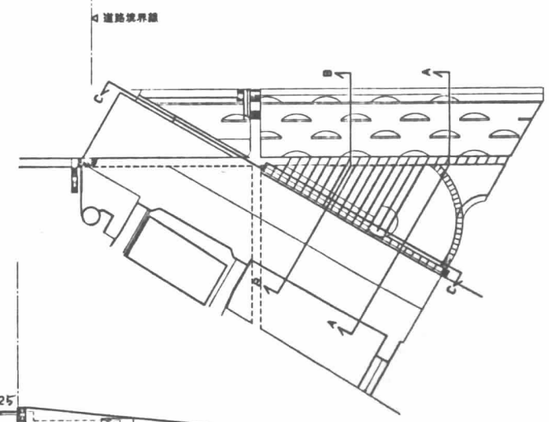


B-B断面図



C-C断面図





建工			
設工			
監理			
施工			

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車
駐車場等整備工事(主体工事)

断面図 1/200

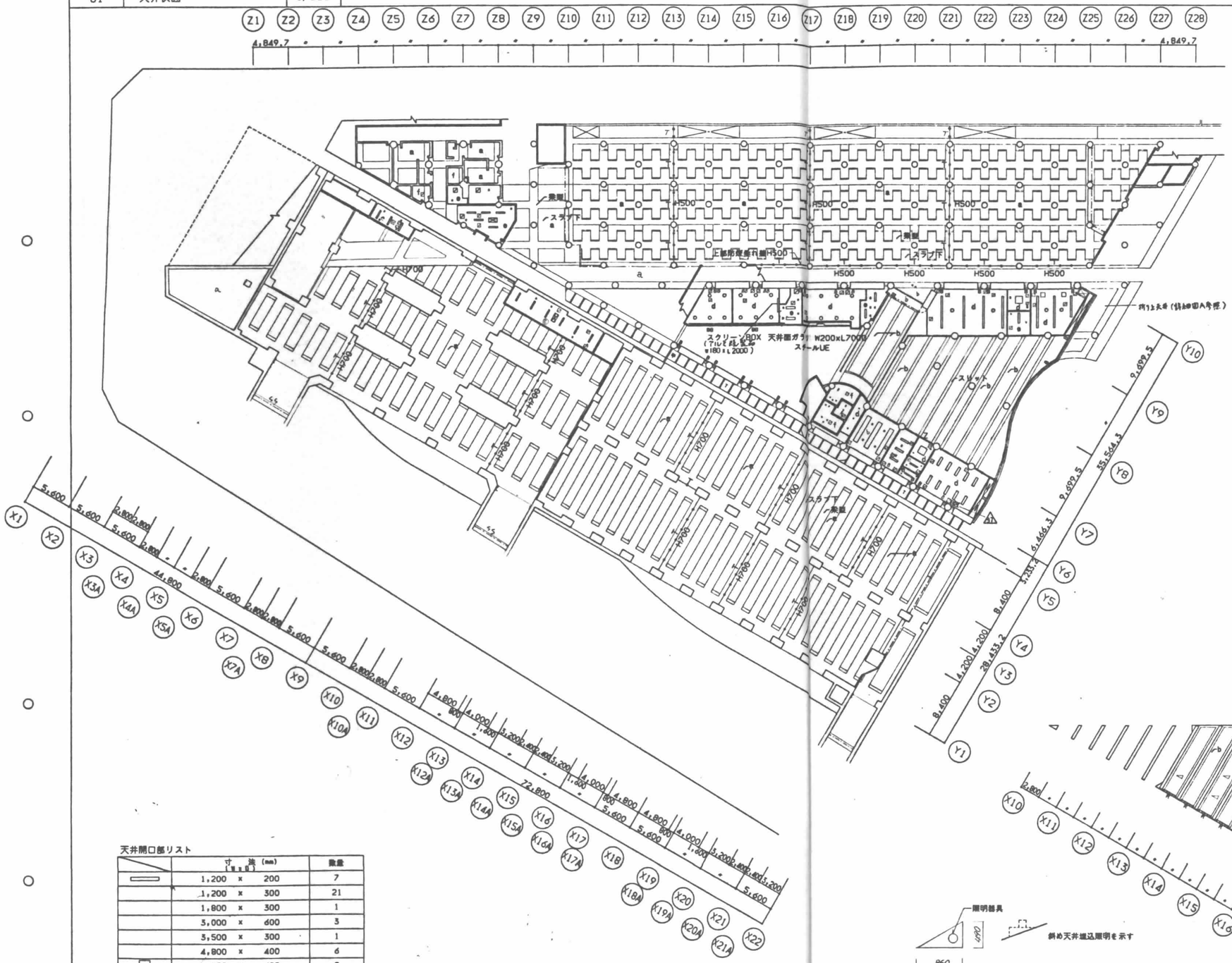
意 A－15

NO. 0－900321－

ESA-SEC2
940111-中,詳細

01	天井伏図	1/300

720×500

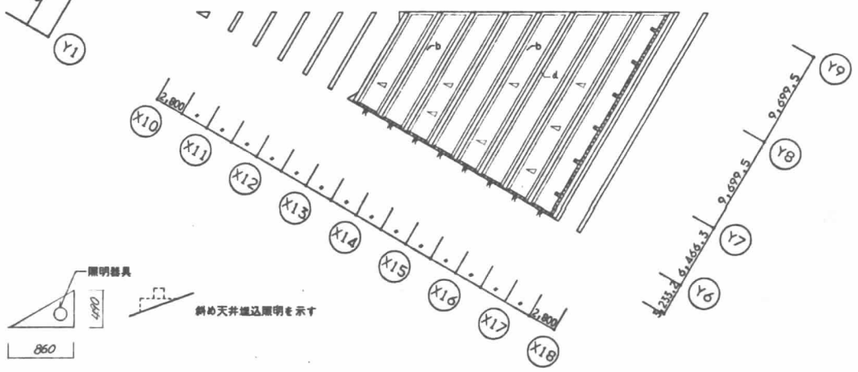


天井開口部リスト

	寸法 (mm) [W×D]	数量
▭	1,200 × 200	7
	1,200 × 300	21
	1,800 × 300	1
	3,000 × 600	3
	3,500 × 300	1
	4,800 × 400	6
□	600 × 600	8
	1,000 × 1,000	2
○	100φ	11
	150φ	32
	300φ	23
◪	450°	48

天井仕上凡例

a	梁型 RC化粧打放し
b	化粧シート張石膏ボード下地
c	不燃化粧繊付ボード
d	岩綿吸音板
e	不燃化粧石膏ボード
f	硅酸カルシウム板 VE



意工			凡例		照明器具(埋込み)		ダウンライト		吹込口
統工					照明器具(直付)		折上げ天井		ブリーズライン
監理					スピーカ		吹出し口		カセット型ユニット 500x1,000
施工									

B	ブラインド及び ブラインドボックス W=200		防煙垂壁(H高さ)	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)
BB	幕ブラインド		天井点検口 600°		
B	電動ブラインド				天井伏図

意	A – 16
NO.	0 – 900321 –

ESA-TEN
931214 – 中川,鎌田

本表は本工事に用いる内外装仕上げを一部して表す。
凡例・共通事項・材料表に記載の事項は本表以外の設計図にも適用する。

凡例

	符号	名称
塗料	OP	油性調合ペイント
	A&P	アルミニウムペイント
	SOP	合成樹脂調合ペイント
	LE	ラッカーエナメル
	PE	フタル酸樹脂エナメル
	VE	塩化ビニル樹脂エナメル
	AA-BE	アミノアルキド樹脂エナメル（メラミン樹脂）（錆付屋）
	AE	アクリル樹脂エナメル（常温屋）
	A-BE	アクリル樹脂エナメル（錆付屋）
	UE	ウレタン樹脂エナメル（常温屋）
	UEH	ウレタン樹脂エナメル（常温屋）（重防食または長期耐候性塗装）
	U-BE	ウレタン樹脂エナメル（錆付屋）
	XE	エポキシ樹脂エナメル（常温屋）
	XE-BE	エポキシ樹脂エナメル（錆付屋）
	CRH	塩化ゴム系塗料
	TXE	タールエポキシ樹脂塗料
	FU	フッ素樹脂塗料（常温屋）
	FUH	フッ素樹脂塗料（常温屋）（重防食または長期耐候性塗装）
	F-BE	フッ素樹脂塗料（錆付屋）（メタリック）
	EP-1	合成樹脂エマルションペイント（屋外用）
	EP-2	合成樹脂エマルションペイント（屋内用）
	G-EP	水溶性アクリル樹脂塗料（艶有）
	OC	オイルフィニッシュ
	LC	クリヤラッカ
	UC	ウレタンワニス
	AL	アクリルラッカ
	OS	オイルステイン・アルコール溶性着色剤
	K	クロルナフタレン系含浸剤
	KO	クロルナフタレン系着色含浸剤
	MP	多彩模様塗料
	EM	合成樹脂エマルション模様塗料
	F&P-1	床面塗料（屋外用）
	F&P-2	床面塗料（屋内用）
	UC-2	ウレタンクリア
吹付け材料	C-T	セメント系骨付け仕上げ塗り材　（外装厚塗り材C）
	RP-1	合成樹脂エマルション系骨付け仕上げ塗り材　（外装厚塗り材E）
	RP-2	合成樹脂エマルション系骨付け仕上げ塗り材　（内装厚塗り材E）
	E-T	合成樹脂エマルション系模屋仕上げ塗り材　（模屋塗り材E）
	RE-T	反応硬化形合成樹脂エマルション系模屋仕上げ塗り材　（模屋塗り材RE）
	RS-T	合成樹脂溶液系模屋仕上げ塗り材　（模屋塗り材RS）

	符号	名称		符号	名称
床・壁・天井	RC直	コンクリート直押え（金鏝）	巾木	V	ビニルソフト巾木
	RC壁	コンクリート型枠外しのまま		W	木製巾木
	RC化	コンクリート化粧打放し		VS	ビニルシート立上げ巾木
	PC	プレキャストコンクリート			
	ALC	高圧蒸気養生軽量コンクリート板			
	CB	コンクリートブロック			
	PSC	プレストレストコンクリート			
	VT	ビニルタイル	見切	AL	アルミ見切縁
	RT	ゴムタイル		S	スチール
	VS	ビニルシート（長尺）		V	ビニル
	TC	タイルカーペット		W	木調
	CP	カーペット			
	吹付R	吹付岩綿			
	GW	グラスウールボード			
	J工法	ジョイント工法ボード	防水	A防水	アスファルト防水
	TB	テラゾーブロック		C防水	セメント防水
	RB	岩綿吸音板		P防水	塗膜防水
	溝RB	溝付岩綿吸音板		S防水	合成樹脂シート防水
	PB	石膏ボード		H防水	高分子ルーフィング防水
	FB	フレキシブル石綿板			
	SB	けい酸カルシウム板			
	化粧PB	化粧石膏ボード			

不燃材料等一覧表

名称（符号）	品質・規格・寸法など	不燃認定番号
石綿スレート	フレキシブル板、平板、波板、軟質版、パーライト板	不燃第1001号
化粧石綿スレート		不燃第1002号
石膏ボード	厚さ12mm、15mm	不燃第1003号
不燃化粧石膏ボード	厚さ9mm	不燃第1004号
ロックウール吸音板（岩綿吸音板）		不燃第1021号
ロックウール保温材（岩綿保温板）	（1.2.3.4.号）	不燃第1022号
吹付岩綿		不燃第1023号
グラスウール保温板	（1.2.3.号）	不燃第1031号
グラスウール化粧保温板	（1.2.3.号）	不燃第1032号
塩化ビニル樹脂金属複層板		不燃第1051号
繊維混入けい酸カルシウム板	（無石綿品）	不燃第1061号
塗料　EP-1、EP-2、VE、SOP		不燃基材同等0001号
模屋模様吹付材　E-T、RP-2		不燃基材同等0004号
不燃化粧錆材ボード	ガラス繊維混入水酸化アルミニウム	不燃（個）第11141号
	フェノール樹脂発泡板　厚さ10mm	
普通木片セメント板		準不燃第2011号
硬質木片セメント板	（化粧板を含む）	準不燃第2012号
石膏ボード（準不燃石膏ボード）	厚さ9mm、12mm	準不燃第2015号
石膏化粧ボード（準不燃化粧石膏ボード）	厚さ9mm	準不燃第2016号
準不燃化粧錆材ボード	ガラス繊維混入フェノールフォーム板（化粧）厚さ10mm	準不燃（個）第2710号
パーライト吹付	アクリル樹脂混入よう石パーライト混入	不燃基材同等0004号
クロスA	繊維材料第0005号1級 不燃ボード下地	不燃
木繊入木毛セメント板		準不燃（個）第2319号-1

共通事項

下記事項は共通とし、特に表示がなくとも適用する。
ただしこれと異る表示のある場合を除く。　20

鉄筋工事 コンクリート工事
- 「化粧打放しコンクリート」は、埋し打ち外部の場合20mm、内部の場合15mmとしコンクリート打設面のケレンおよびモルタル補修を行う。また、型枠緊結金物はコーン付のものとし、コーン跡は既成セメント系充填用コーン（昭和電工ストッパー程度）を使用して完填する。
- コンクリート型枠外しのまま、増打内外共10mmとしコンクリート打設面のケレンおよび、モルタル補修を行うこと。又、型枠緊結金物の処理は、特記に従う。
- 外壁断熱材打込み部、断熱材は必ずコンクリートに打込みとする。
- 機械基礎は建築工事に含み、仕上げはコンクリート打放しとする。（位置、形状、寸法は別図参照）
- 室内の性質および壁の見え掛かり出隅は、幅15mmの面取りとし、角度は45°とする。
- 地下外壁の内側コンクリート面の型枠緊結金物の処理は凹部にハツリ込み樹脂モルタル詰めとする。

ブロックおよびALCパネル工事
- コンクリートブロック間仕切壁は天井高+100mmまでコンクリートの下り壁（t=120mm）を設ける。
- 地下外壁のCB系統部分には一立体日本水上化学スパンタイト系接材を1:400×400×60程度
- 地下外壁のALC板張り部分には一立体日本水上化学スパンタイト系接材を1:400×400×60程度

防水およびシーリング工事
- 屋根の塩調防水下地コンクリートスラブ、シート防水部のコンクリートスラブ上部にはラスシートメッシュ（5.2φ　100目）を打込む。
- 外壁コンクリートの開発目地は、外部側の目地はシール材（共仕9.4.1版による）を充填する。
- 外壁に取付ける金物の開部より部開目は、シール材（共仕9.4.1版による）を充填する。
- 外壁を貫通する箇はツバ付管通とし、外側の周囲はシール材（共仕9.4.1版による）を充填する。
- ~~雨水・排水ピットまたはセンサー防水とする。（別図参照）~~
- 地下外壁の打継箇所には止水板（鉄板入りブチルゴム製幅150mm）を打込む。この箇所により止水不備の個所はエポキシ樹脂注入の上、完全止水に努めること。
- 土に面する地下外壁のコンクリート打継は、止水材（早川ゴム、スパンシール程度）を打込みの上、シール材（ポリサルファイド系2成分）を充填のこと。適応個所の詳細は別図による。

タイル工事
- 床、磁器タイル、モザイクタイルの目地用モルタルは、普通セメントを使用する。
- 壁用半磁器タイル、モザイクタイルの目地用モルタルは白セメントまたは普通セメントとし、現場にて決定する。

金属工事
- 間仕切り壁下地は鋼鋼下地材および壁張材（2重張）をスラブ下端、または梁下端まで立上げ、末端はシーリング材で密閉すること。
- 天井下地は鋼鋼下地とし、内部仕様、外部仕様の区分は別図による。
- 内外部に使用するステンレスは特記を目開りSUS304を使用する。
- ステンレス金物はヘアーライン仕上げ（#150）を原則とする。
- 外部及び地下ピットに使用するタラップはステンレス製とする。（位置、形状、寸法は別図様）
- 特記なき限り外部鉄部は亜鉛めっき（溶融亜鉛めっき）の上、UE塗装を行う。
- ~~屋上一階部材の日程レベル一対外共鉄材（鉄筋）取付け用ステンレスをおもな下地の鉄材溶接箇所ヶ所その上ビス止塗装とする。ただしステンレスおよび取付け金物と取付ボルト部はこの~~

左官および吹付仕上げ工事
- モルタルとあるは、金鏝仕上とする。
- 床仕上で石、タイル以外の下地はコンクリート打設時に金鏝押えとする。ただし、t=10mm打とする。
- ~~カーペット張の下地はコンクリート金鏝押えまたはモルタル金鏝押えとしレベルよりの下がり2mm~~
- 室内の性質および壁の見え掛かり出隅は、幅15mmの面取りとし、角度は45°とする。
- 壁、巾木の仕上で石、タイル以外の下地は特記をき限りモルタル金鏝押えとする。
- 階段の滑込式ノンスリップの場合、ノンスリップの厚み分をモルタルを捨えて仕上げる。
- 模屋模様吹付材仕上は、下地調整とも製造会社の責任施工とする。

塗装工事
- 階段室内の塗装は、不燃材認定品を使用する。
- 壁面の塗装はローラー仕上とする。
- 天井の塗装はローラー仕上とする。ただし、岩綿吸音板に塗装する場合は工場塗装とする。
- コンクリートブロックまたはALC下地でモルタル塗ベンキ仕上の場合は、寒冷沙（レーヨン）張り塗装仕上とする。また、ジョイント部は幅10mmの隠し目地とし、塗装仕上とする。

内装工事
- 長尺ビニルシート張りは溶接工法または接着工法とし、その種別は係員と協議する。
- ビニルタイルは特記をき限りノンアスベスト品とする。
- 調調間仕切りは石膏ボード（不燃材）12mm+12mmの2重張りとし、上張りボードはジョイント部分はパテ等でシゴキ幾重の生じないように入念に処置すること。
- クロス等壁紙仕上の下地が石膏ボードまたは、繊維混入けい酸カルシウム板の場合は、ジョイント部分はパテ等でシゴキ幾重の生じないように入念に処理すること。
- 天井岩綿吸音板の下張りは、石膏ボード t=12mm（不燃材）とする。
- 繊維混入けい酸カルシウムは、特記をき限りノンアスベスト品とする。
- ~~鏡石膏プラスターのコーナー部はコーナーテープまたはコーナービードを使用する。~~
- ~~湯付岩綿吸音板は一般仕様材による平張ボード釘打（幅150mm）にて天井材料は各~~
- 巾木の高さは特記をき限り60mmとし、モルタル巾木は100mmする。
- メラミン化粧合板使用部の裏面はバッカー張りとする。
- 外壁および外気に面する個所には断熱材を打込む。特記をき限りコンクリート外壁 t=25mm コンクリートスラブ t=50mmとする。
- コンクリートスラブ下端にパーライト吹付を行う場合には、発掘は「コンクリート型枠はずしのまま」とし、木鏝押え（エンボス）仕上とする。
- 床の仕上げ材の異なる部分には、ステンレス見切縁（ST-2）幅15mmを使用する。
- ピニル巾木は長尺とする。階段巾木は階段用きき巾木とする。
- 床のビニルタイル、ビニルシート、ゴムタイル等は、壁工引渡し時に再度、樹脂ワックス仕上げを行う。（ワックスの種類は管物管理者と打合せの上決定のこと）
- ~~カーペットタイルカーペット関は一全て別見積もりとする。~~
- 床、ビニルタイル、ビニルシート張に使用する接着材は、上に捨するコンクリート、地下室、浴室、便所、屋内その他湿気の多い箇所に使用する場合、エポキシ系とする。
- 天井化粧シート張下地は、不燃石膏ボード t9 捨張の上 石膏ボード t12とする。

外装仕上表

区分	部位		仕上
	外壁		コンクリート化粧打放し FC
	屋根	RF	アスファルト防水押え コンクリート
			ステンレス鋼板瓦棒葺（指定色） F-BE
	笠木		コンクリート，プレコン
	軒天		コンクリート化粧打放し
	建具	B1F	アルミサッシュ，スチールサッシュ
		B2F	スチールサッシュ
	床		外構図による
			玄関ポーチ ビル用玄関タイル張

内装仕上表

位置	室名	床		巾木 (H=mm)		壁 (塗装)		見切縁	天井 (塗装)		天井高	備考
B2	階段A・B	モルタル塗 金ゴテ押えの上FLP張 NO.6-1	FLP	FLP		内壁型枠外しのまま			型枠外しのまま		—	殿鼻タイル
	機械駐車室	直押え FL+110~135				コンクリート型枠外しのまま			コンクリート型枠外しのまま		—	
	CO2ボンベ室	直押え FL+150	FLP	FLP		コンクリート型枠外しのまま			コンクリート型枠外しのまま		—	
	油圧機械室	直押え FL+150	FLP-2	FLP-2		コンクリート型枠外しのまま			コンクリート型枠外しのまま		—	
	消火ポンプ室	直押え FL+350	FLP	FLP	100	コンクリート型枠外しのまま			コンクリート型枠外しのまま		—	
	給気ファン室	直押え FL+150	FLP	FLP	100	コンクリート型枠外しのまま ボラスウールボード t30（金鏝とめ）			コンクリート型枠外しのまま		—	
	排気ファン室	直押え FL+150	FLP	FLP	100	コンクリート型枠外しのまま ボラスウールボード t30（金鏝とめ） （内壁ラス下地）			コンクリート型枠外しのまま		—	
B1	展示室ギャラリー	長尺塩ビシート張（重歩行用）		塩木LC		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	アルミ	化粧シート張石膏ボード下地		4000~9000	掲示板，白鏡板
						単不燃化粧錆付ボード	LC		及び岩綿吸音板 t9			
						室内側ラス下地			樹脂スチール			
	会議室	長尺塩ビシート張（重歩行用）		塩木LC		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	ラバピ	岩綿吸音板 t12		2,500	掲示板，白鏡板
						不燃化粧錆付ボード	LC					
	講習室	長尺塩ビシート張（重歩行用）		塩木LC		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	ラバピ	岩綿吸音板 t12		2,500	暗幕ブラインド 掲示板
						不燃化粧錆付ボード						
	スライディングウォール収納部（講習室内）	ビニルタイル				断熱材（A）張合板	EP-1		ALC露地		—	
	準備室	長尺塩ビシート		ビニルソフト		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ピ	不燃化粧石膏ボード t9		2,500	
						石膏ボード下地クロスA						
	脱衣室（準備室内）	長尺塩ビシート（簡込共）		ビニルソフト		石膏ボード下地クロスA			ケイカル板	VE	2,400	
	温水器置場（準備室内）	モルタル塗り				外壁側・断熱材（A）張合板	EP-1		ALC露地		—	
						内壁側・石膏ボード	EP-1					
	事務室（通路）	長尺塩ビシート貼（重歩行用）		塩木LC		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	ラバピ	岩綿吸音板 t12		2,500	掲示板，白鏡板
						単不燃化粧錆付ボード	LC					
	資料室	ビニルタイル		ビニルソフト		丸柱，コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ピ	不燃化粧石膏ボード t9		2,500	不燃
						石膏ボード下地 クロスA						
	倉庫2	ビニルタイル		—		コンクリート型枠外しのまま			コンクリート型枠外しのまま		—	
	変電設備室	コンクリート鏡押え										

材料表

名称（符号）	品種・規格・寸法など	備考
<床>		
FLP 電気室DS，PS他	エポキシ系	日本ペイント ニッペクリンカラーE10同等
FLP-2 油圧機械室	エポキシ樹脂床面塗装 t1.0	日本ペイント ニッペクリンカラーE同等
FLP-3	エポキシ樹脂床面塗装 t1.2	ABC商会 ケミクリートE（ノンスリップ工法）同等
長尺塩ビシート 各所	t2.0	東洋リノリューム、サーガンスフロアマーブル同等
ビニルタイル	303x303x2	東洋リノリューム マチコマ同等
コルクタイル 各所	303x303x2	神戸コルク
<壁>		
不燃・準不燃化粧錆付ボード		（株）宮崎木材 ミヤライト
石膏ボード 各所	910x1820xt12	
クロスA，B		川島織物 カマラード同等
アルミ繊維吸音板		日本ガイシ NGKボアル同等
<壁天井>		
石膏ボード 各所	910x1820xt9&12（不燃、準不燃）	吉野石膏同等
珪酸カルシウム板 各所	910x1820xt8　（不燃、準不燃）	
<天井>		
化粧石膏ボード 各所	455X910Xt9（不燃、準不燃）	吉野石膏、ジプトーン（不燃、準不燃）同等
岩綿吸音板 各所	300x600xt12	日東紡ミネラートンMT
準不燃化粧錆付ボード		（株）宮崎木材 ミヤライト
化粧石膏ボード（杉柾）	巾455X112	吉野石膏同等
繊維入工木材	図示	（株）内外テクノス，エースライト同等
化粧シート	910x1820	リリカラ、エースウッド（和紙板目）同等
<断熱吸音材>		
断熱材（A）（各所打込）	押出発泡ポリスチレン板t25，t50	ダウ加工スタイロフォーム18同等
グラスウールボード 各所	t50，t50	旭ファイバーグラス（32K）同等（金物とめ）
<石工事>		
石灰石	乱貼 t30	ABC商会、ゾルンホーフェン同等
<タイル工事>		
陶器質タイル	陶器質タイル 100 x100x7	INAX ミスティ（乳面 SMOOTH）
磁器タイル 100²	磁器質タイル 100 x 100 x13	INAXビアッツアDX同等
床 磁器タイル	せっ器質無釉 200x100x17	INAX セラトレーヌ同等
割肌タイル	せっ器質無釉 227x60x25 178x45x25	INAXテッセラクラフト同等

建工			
施工			
監理			
施工			

日建設計

（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）

意 A-17/

仕上表-1

NO. 0 — 900321 -

ESA-511
940124-A川，前田

位置	室名	床		巾木 (Hmm)	壁 (塩装)		見切縁	天井 (塩装)		天井高	備考
B1	エントランスホール	車椅子用長尺シート		化粧打放し	丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	アルミ	化粧シート張石膏ボード下地		3,000	
				目地切	コンクリート化粧打放し	UC-2		発錆コンクリート化粧打放し			
					磁気タイル貼						
	男女便所	point 磁器タイル(100*)	-10	セ-器質タイル	陶器質タイル 100x100x7	UC-2		硅酸カルシウム板	VE	2,500	
		(P防水下地)		サニタリー							
	階段C	縁込み,踏面 セ-器質タイル貼			コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ビ	化粧シート張石膏ボード下地			
					磁気タイル貼			及び岩綿吸音板 19			
								発錆スチール			
	閲覧室	コルクタイル貼			丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	アルミ	化粧シート張石膏ボード下地		3,000	
		-			コンクリート化粧打放し	UC-2					
					単不燃化粧繊付ボード			発錆コンクリート化粧打放し			
	サービスコーナー	長尺塩ビシート			丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ビ	岩綿吸音板t12		2,500	
					不燃化粧繊付ボード	LC					
	倉庫3	ビニルタイル		ビニルソフト	石膏ボード	EP-J	塩ビ	化粧石膏ボード		2,500	
	会議室A	長尺塩ビシート(車椅子用)			丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ビ	岩綿吸音板t12		2,500	
					単不燃化粧繊付ボード	LC					
	図書館事務室	コルクタイル貼			丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ビ	岩綿吸音板 t12		2,500	
					単不燃化粧繊付ボード	LC					
	対面朗読室	コルクタイル貼			丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2	塩ビ	岩綿吸音板t12		2,500	
					アルミ孔開吸音板(セラミック釉焼)						
					有孔ケイカル板裏打						
	倉庫4	ビニルタイル		ビニルソフト	石膏ボード	EP-J	塩ビ	化粧石膏ボード		2,500	
	更衣室1,2,3	ビニルタイル		ビニルソフト	石膏ボード下地 ロロZA		塩ビ	化粧石膏ボード		2,500	
	倉庫1	直押え	FLP	FLP	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート躯体外し		-	
	公衆便所(男,女)	磁器タイル 100*	-10	陶器質タイル	陶器質タイル 100x100x7			コンクリート化粧打放し		-	
		(RC床の上P防水下地)		サニタリー							
	身障者用便所	磁器タイル 100*		陶器質タイル	陶器質タイル 100x100x7			硅酸カルシウム板	VE	2,400	
		(RC床の上P防水下地)		サニタリー							
	公衆便所前通路, 公衆便所前室	せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		硅酸カルシウム板	VE	2,600・2,400	
				目地切							
	管理室1 管理通路	長尺塩ビシート		ビニルソフト	石膏ボード	EP-J	塩ビ	化粧石膏ボード		2,600	
	管理諸室	畳		畳寄せ	PB GL工法 クロスB		巾木	化粧石膏ボード(杉板)		2,300	
		踏込 フローリング			(公衆便所・外部側は						
					断熱材(A)打込の上)						
	押入(管理諸室)	合板ベニヤ張 t5.5			合板ベニヤ張 t4.0			合板ベニヤ張 t4.0			
	駐輪場A	(通路部) カラー砕砂 ウエダペイント樹脂		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し(塗装)		-	
		(駐輪部) カラー砕砂 ウエダペイント樹脂		目地切	丸柱,コンクリート化粧打放し						
	身障者駐車場	FLP-2									
	ゴミ庫 ポンプ室	直押え	FLP		コンクリート躯体外しのまま			コンクリート躯体外し		-	
	コート	せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し			
				目地切							
	倉庫5	直押え	FLP	FLP	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート躯体外し		-	
	カスケードポンプ室	直押え	FLP	FLP	コンクリート躯体外し			コンクリート躯体外し		-	
	電気室	増打コンクリート直押え	FLP	FLP	コンクリート躯体外し			コンクリート躯体外し		-	
	倉庫	長尺塩ビシート		ビニルソフト	石膏ボード	EP-J	塩ビ	不燃化粧石膏ボード		2,300	
	管理室2	ビニルタイル			繊維壁仕付		塩ビ	硅酸カルシウム板		2,300	
		(フローアクセスフロア)									

位置	室名	床		巾木 (Hmm)	壁 (塩装)		見切縁	天井 (塩装)		天井高	備考
	管制室	長尺塩ビシート		ビニルソフト	石膏ボード	EP-J	塩ビ	化粧石膏ボード		2,600	
					(断熱材(A)打込の上)						
	ファン室	直押え	FLP	FLP	コンクリート躯体外しのまま			コンクリート躯体外しのまま		-	
	カーステーション	(通路部)せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し(塗装)		-	
		(駐車部)コンクリート直押え	FLP	目地切							
	駐輪場B	(通路部) カラー砕砂 ウエダペイント樹脂		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し(塗装)		-	
		(駐輪部) カラー砕砂 ウエダペイント樹脂		目地切	丸柱,コンクリート化粧打放し	UC-2					
	通路2,4	せっき質タイル張		プレコン	コンクリート化粧打放し	UC-2		ガラス屋根		-	
	スロープ4,5			(通路2スロープ共)	笠掛共						
	階段D										
	通路1,3,5	せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し(塗装)			
	スロープB			目地切	笠掛共						
	階段E,F										
	スロープ2	せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し(塗装)			
	階段1			目地切				ブリズムガラス			
	スロープ3,9	せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		-			
	階段J			目地切							
	スロープ6,7	(歩道部)せっき質タイル張		化粧打放し	コンクリート化粧打放し	UC-2		コンクリート化粧打放し			
		(車道部)コンクリート真空仕上		目地切							

建工			
躯工			
監理			
施工			

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

仕上表-2

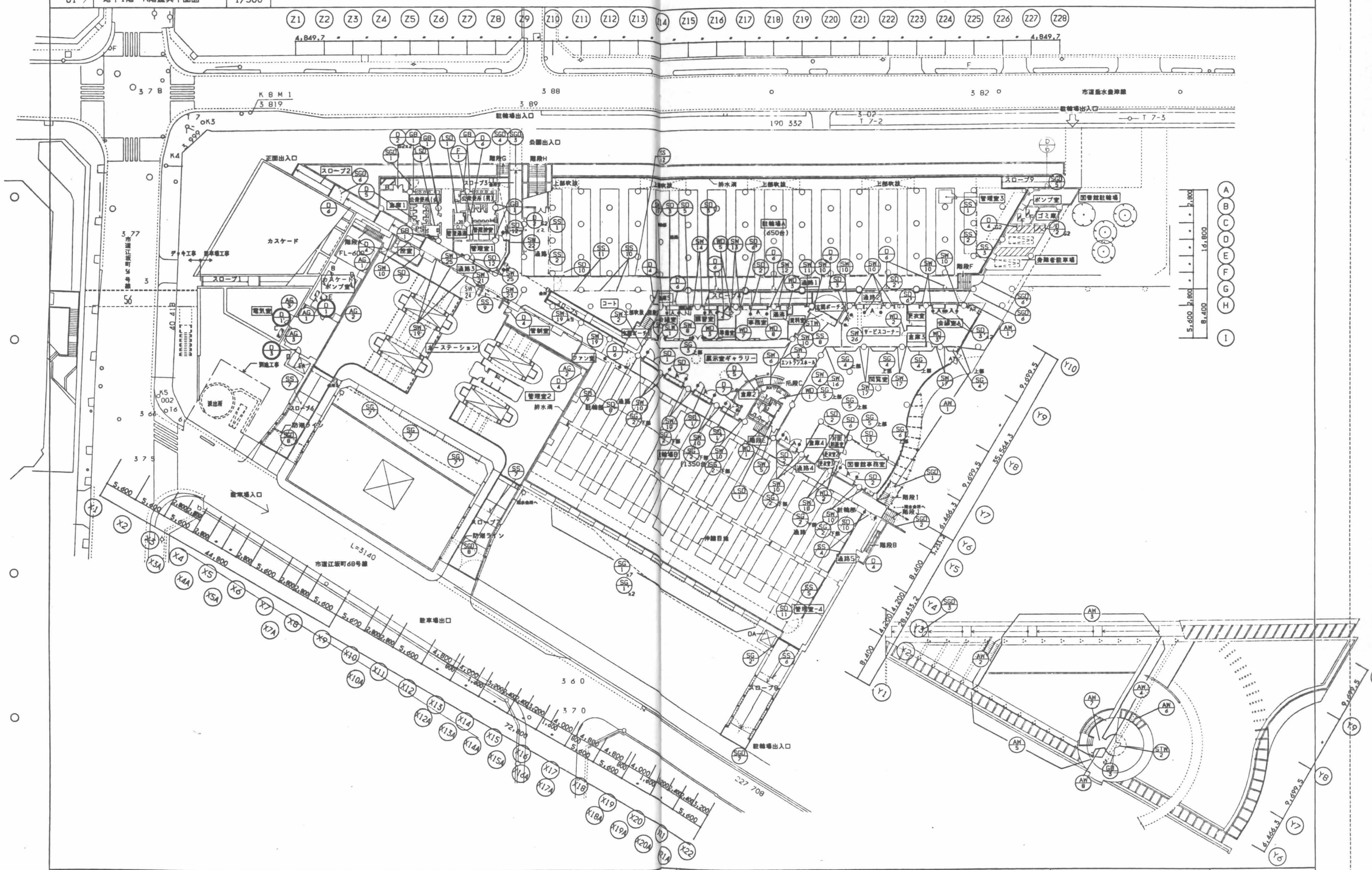
意 A-18/

NO. 0 - 900521 -

ESA-S12
940124-曽田,丸山

720×500

01 / 地下1階・R階建具平面図 1/300



着工			凡例		ドアーチェック付		オートヒンジ		PAT錠		防犯建具(リミットスイッチ付)		ガラリ付(サイズ)		煙感知器連動自閉式(リミットスイッチ付)扉内蔵型オートヒンジ付
竣工					フロアーヒンジ		点検口扉(防犯ネジ仕様)		AT錠		電気錠付		消防用ホース通過孔付200×150 自開式		
監理					フロアーヒンジ(ヒンジカバー床仕上上開閉)		消火器BOX(点検扉組み込み・壁埋込)		一般錠		非常錠付		排煙窓仕上をクロス貼(物記をネオダイノックシート)		ヒューズ付
施工															

ESA-THB1
940106 - 前田・丸山・山下

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

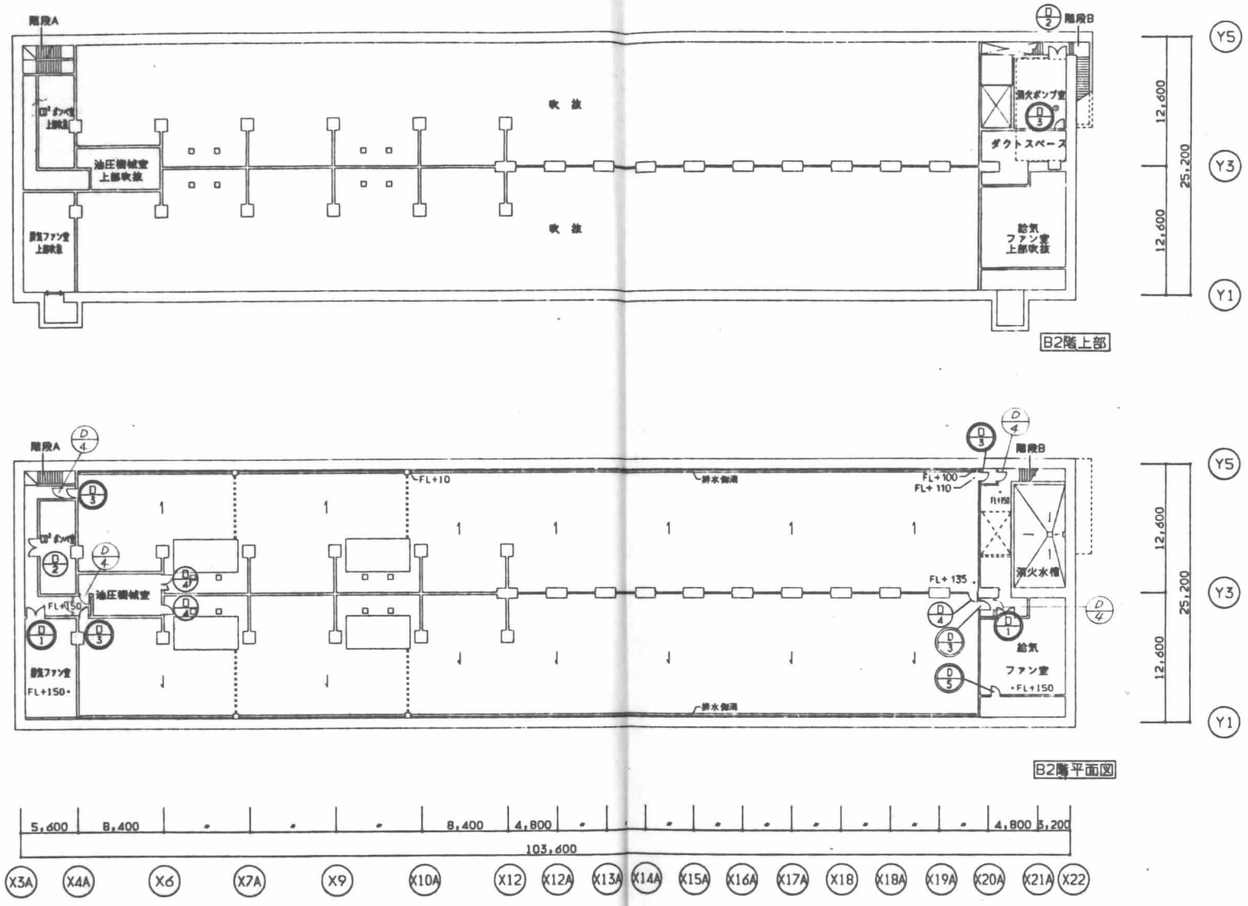
建具符号図 - 1

A - 19

NO. 0 - 900321 -

01	B2階建具平面図	1/300

720×500



設工			
施工			
監理			
施工			

日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－20
	建具符号図 － 2	NO. 0－900321－

ESA-THB2
931027 - 吉村, 廣田

本表は、本工事に用いる建具を一括して表す。戸棚、カウンターその他
これに類する建具は詳細図によるものとし、本表に含まない。

建具の符号と図面表示

符号	図面表示
ドアガラリの符号 ［建具の種類 整理番号］	ドアクローザ フロアヒンジ / オートヒンジ / 音響の符号 形状番号

建具の種類と符号

符号	種類	符号	種類
AD	アルミニウム製扉	AGS	アルミニウム製ガラス入りシャッタ
SD	鋼製扉	SS	鋼製シャッタ
LSD	鋼製軽量扉	SLS	鋼製軽量シャッタ
STD	ステンレス製扉	STS	ステンレス製シャッタ
TD	強化ガラス扉	LGS	ステンレス製リンクグリルシャッタ
WD	木製扉		
F	ふすま	AG	アルミニウム製ガラリ
S	紙張り障子	SG	鋼製ガラリ
GW	ガスケット窓	STG	ステンレス製ガラリ
AW	アルミニウム製窓	WG	木製ガラリ
SW	鋼製窓		
STW	ステンレス製窓	N	防鳥ネット
TW	強化ガラス窓	GSH	ガラス製防煙垂壁
WW	木製窓	MSH	可動式防煙垂壁
D	スチール製点検扉	SGD	スチール門扉

錠の種類と符号

符号	種類	符号	種類
C	空錠	MW	モノロックタイプ両面錠
PD	シリンダー本締錠	MS	モノロックタイプ片面錠
CP	シリンダー箱錠	MD	モノロックタイプ間仕切錠
LD	伸縮本締錠	EL	非常用錠
CL	伸縮箱錠		
NL	ナイトラッチ		

ガラスの種類と符号

数字は厚み（mm）を示す。

符号	種類	符号	種類
FL−	フロートガラス	PWC−	網入透明ガラス （乙防）
F−	型板ガラス （ ）	PWL−	線入透明ガラス
A−	熱線吸収板ガラス （ ）	FWC−	網入型板ガラス （乙防）
R−	熱線反射板ガラス （ ）	FWL−	線入型板ガラス
AR−	熱線吸収反射板ガラス （ ）	AWC−	網入熱線吸収板ガラス（乙防）
HR−	高性能熱線反射ガラス （ ）	AWL−	線入熱線吸収板ガラス
HAR−	高性能熱線反射吸収ガラス（ ）		
T−	強化ガラス	D−	複層ガラス （ ）
L−	合せガラス （ ）	GB−	ガラスブロック （ ）

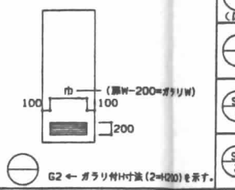
可動部分の気密性と符号

符号	通気量（㎥/h・m）	気密性の区分
	30以上 120未満	120
SAT	8以上 30未満	30
AT	2以上 8未満	8
PAT	1以上 2未満	2
PPST	0.4以上 1未満	1

ドアガラリの形状

種	1種	2種	3種
形状			

ドアガラリの寸法と符号



音響の材質、形状と符号

符号	材質
ST−	ステンレス製

符号	−1	−2	−3	−4
形状	目地棒	扉厚巾	建具枠巾	

共通事項

下記事項は共通とし、特に表示がなくとも適用する。
ただし、これと異なる表示のある場合を除く。

- 外部に面する金属製扉はAT製框間枠に有皮発泡シリコーンゴム入りとする。
  又扉エッジSUS304①＝1．5とする。
- PAT扉の三方枠、音響は有皮発泡シリコーンゴム入り、扉エッジSUS304①＝1．5とする。
- PS、DS等の改め口の建具仕様はATとする。
- AT扉の框間枠は有皮発泡シリコーンゴム入りとする。
- 外部に面する鋼製扉枠および防水層のある扉厚出入口、2方枠の下枠から300の範囲は、下地共SUS304①＝2．0とする。
- サッシのトロ詰めモルタルは無機砂を使用し、塩化物を含む混和剤を用いてはならない。
- OA取入れガラリ・EAガラリ内部にはステンレス防鳥金網（#16×10mm）を取付ける。
  （外部に面するガラリ共通）
- 木製扉の三方枠は鋼製とする。
- 各扉のドアガラリは3面とし、ガラリの材質は（SDの場合スチールA−BE / WDの場合アルミ A−BE）製とする。
- ガラリの開口率は35％程度とし、開口面積は風量、風速により現場にて確認する。
- ダクトに接続するガラリはダクト接続枠付とする。（下枠排水機構付）
- 建具工事およびガラス工事のシーリングについては、 9−4 シーリングによる。
- 建内収納自動開閉扉のオートヒンジは扉内底面とし、扉厚は50とする。
- ガラスは特別な指定のない限りフロートガラスまたは扉ガラスとする。
- 特記なき限り床仕上材、または床仕上高が異なる場合はST−2、外部側り出入口はST−3とする。
- 建具間の補強金物は工作図により決定する。
- 外部及び水廻りアルミ枠の高面でモルタル等に埋する部分は、塗装を1ペーク2コート以上施すこと。
- 内部建具のガラス押え廻り塩のシール材はSR−1とする。
- 外部建具のガラス押え廻り塩のシール材はSR−2とする。
- コンシールド扉ドアクローザ付の扉は、厚さ45m／m以上とする。
- 床のカーペット張、石貼り部分のフロアヒンジは、プレート落し込みとする。
- 2階以上の建具枠は、自立型（自立方金）とする。
- ステンレス製建具は、全て角出しとする。
- AT扉は、内部グラスウール充てんとする。
- 面積に特記なき限り扉は全てドアチェック付とする。
- 点検扉 D5,D6 はアームストッパー付とする。
- フランス落し他金物類の操作位置は、全て H=1700 以下に取付ける。
- アルミ製建具の框断はスチール製 t1.6 SOP とする。
- 電気錠付扉は、二次側配線・配管まで本工事とし、一次側は電気工事とする。
- 電気錠は ミワロック ALSP−1 相当とし、通電丁番、扉内配線も建具工事とする。

建具金物

開閉建具の種別と建具金物の種類、大きさ、取付数量は下表による。

開閉形式	支持金物	締り金物	備考
開き（鋼製）	ステンレス旗丁番151㎜3枚（またはオートヒンジ2枚）	（外部）シリンダー箱錠（内部）シリンダー箱錠	戸当たり 錠止付 両開きフランス落し上下
開き（木製）	ぎぼし付丁番127㎜3枚	（外部）シリンダー箱錠（内部）シリンダー箱錠	戸当たり 錠止付 両開きフランス落し上下
大扉ブース扉	グラビティヒンジ上下1組	リムボルト（SUS304）	ラバトリーストライク 帽子掛錠戸当たり（亜鉛ダイカストクローム鍍金）
二つ折り扉	オートヒンジ		彫込引手・ケースハンドル
一般引違い窓	戸車およびレール	クレセント	引き手
高低引違い窓	レール、引寄車		
重軸回転窓	回転軸SUS	2ハンドル 6点締り	アームストッパー15°45°90°
横軸回転窓		1ハンドル 6点締り	アームストッパー15°45°90°
内倒し窓	隠し丁番アーム	トップラッチ	
片引き窓	戸車およびレール、引寄車	2ハンドル 4点締り	ストッパー
ドレーキップ、横軸以上の特殊金物		1ハンドル 多点締り	安全装置一式
両面扉			

- 上吊回転窓の建具金物は巾1500以内の場合を示す。（詳細窓操作位置もならう）
- 開閉サッシの締付開閉機構の素材はビス、バネ共鋼の発生しない材質とする。高応力部はSUS304材とする。
- 特記なき限り、外部扉にはドアークローザおよび握り止めを設ける。
- 両開き、七三開きの防火扉には、閉鎖順位調整器または扉召合せ部分に、スプリング入りステンレススチール曲面目板付きとする。
- オートヒンジは中心吊りとし、扉巾は扉重量により決定する。
- 扉枠に戸当りゴム2ヶ所を取付ける。
- 二つ折り防火扉には中心吊型オートヒンジ、丁番型オートヒンジおよび外扉ロック装置付いる。
- マスターキーは（ 5 ）系統とする。

マスターキー
- 図書館
- 市民サービスコーナー
- 緑の情報センター
- 駐車場
- 駐輪場

- シリンダーケースロックは、 ミワ MHSQシリーズ同等品（ステンレス）とする。
- シリンダー本締り付モノロックは、 ミワ HM シリーズ同等品（ステンレス）とする。
- 開き扉の戸当り個止めは原則としてマグネット式とし、真鍮製ダルクロームめっきとする。
- 扉錠はシリンダー箱錠とし、同部錠、片面錠については現場決定とする。
- レバーハンドル A ユニオン UL59−20（ユニウッド） *レバーハンドル A（L58製）
- レバーハンドル B UL45−10（アルミシルバー）
- レバーハンドル C UL10−10（アルミシルバー） 同等とする。
- 押引手 A T 62−3d−107
- 彫込取手 A T108−25−047
- 彫込取手 B T103−01−023
- 防火認定サッシュ A 田中サッシュ タナファイヤー 同等
- 防火認定サッシュ B 近畿工業 F−スライド 同等
- 防火認定ガラス 日本電気ガラス ファイヤーライト 同等

特記 1. 平面図に建具符号の記入のない場合は、右記建具リスト使用場所と共通の建具とする。
2. 扉の開き勝手と照明等スイッチ位置は、下図を基準とする。



施工				凡例									
監理					ドアーチェック付	オートヒンジ	PAT扉	防犯建具（リミットスイッチ付）	G	ガラリ付（サイズ）	S	煙感知器連動自閉式（リミットスイッチ付）扉内蔵型オートヒンジ付	
施工					フロアーヒンジ	点検口扉（特記なき場合）	AT扉	電気錠付	消	消防用ホース通過孔付 200×150 自閉式			
					フロアーヒンジ（ヒンジカバー床仕上同材）	強化扉BOX（点検扉組み込み）（建築工）	一般扉	非常錠付	F	ヒューズ付			

SPK−TATI
940111−御器・山下

符号（材質）	使用場所	形式機構		見込寸法程度 板厚	内法寸法（W×H）	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物、付属品	備考
D1（D1'）	各所		両開きフラッシュ扉	PAT	1.600 x 2.000		スチールPE	グレモン3点締り本締錠	
					（2240 x 2650）				
D2	各所		両開きフラッシュ扉		1.600 x 2.000		スチールPE	レバーハンドル 9℃	
					（.920）				
D3			片開きフラッシュ扉	PAT	.900 x 2.000		スチールPE	グレモン3点締り本締錠	
D4	各所		片開きフラッシュ扉		.900 x 2.000		スチールPE	レバーハンドル C	
					（.920）				
D5	PS点検扉		片開きフラッシュ扉		.600 x 2.000		スチールPE	分電盤錠	
D6	PS点検扉		片開きフラッシュ扉		.450 x .600		スチールPE	分電盤錠	
D7（D7'）	倉庫2		親子開きフラッシュ扉		1.200 x 2.000		スチールPE	レバーハンドル C	
								ドアガラリ	
—					. x .				
SW1	欠番				. x .				
SW2	展示室ギャラリー		片引自動扉	扉見込 55	2.500 x 3.200	耐火設定ガラス-5	スチール PE	本締錠	甲種防火戸 常時閉鎖
			框扉	枠見込 175					アイマーク 3ヶ所
			片袖板戸し	耐火設定サッシュB					
SW3	エントランスホール（展示室ギャラリー）		引分け自動扉 両面化粧扉	扉見込 60	6.500 x 3.000	T-10		本締錠	スイッチは室内外各1ヶ所
			両袖板戸し	FB加工	扉 1.700 x 2.750		スチールA-BE		アイマーク 12ヶ所
							扉枠建材付ポイド張 サクラ石		
SW4	エントランスホール（閲覧室）		引分け自動扉	扉見込 65	8.450 x 3.000	T-10		本締錠	スイッチは室内 各1ヶ所
			両面化粧扉	FB加工	扉 1.700 x 2.750		スチールA-BE		アイマーク 15所
							扉枠建材付ポイド張 サクラ石		
SW5	国書館出入口		片開きスチール框扉	防火認定	1.560 x 2.400	耐火設定ガラス-5	スチール PE	レバーハンドル B	甲種防火戸 常時閉鎖
			両袖板戸し	サッシュ A	扉 .900 x 2.400				
SW6	エントランスホール		板戸し窓	見込70	1.300 x 2.490	T-8	スチール PE	シリンダー錠	
			片開き框扉	FB加工		扉 t1-5			
SW8	会議室・調管室		板戸し窓	見込70	4.706 x 2.500	FWC-6	スチール PE	本締錠	
			両開き両面化粧扉	FB加工				押棒	
							扉枠建材付ポイド張 サクラ石		
SW9	欠番				. x .				
SW10	各所		板戸し窓 上部スチールガラリ	防火認定	.475 x 3.000	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			ウラ面スチールパネル t1.6	サッシュ A			スチールガラリ パネル UE		パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
				見込100					
SW11	資料室		板戸し窓	防火認定	.475 x 2.500	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A			ガラリスチール UE		パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
			ウラ面スチール PL t1.6	見込100					
SW12	事務室		板戸しガラス窓	防火認定	.475 x 1.950	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A		（カスミ）	ガラリスチール UE		パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
			ウラ面スチール t1.6	見込100					
SW13	準備室・事務室		板戸しガラス窓	防火認定	.475 x 1.500	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A		（カスミ）	ガラリスチール UE		パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
			ウラ面スチール t1.6	見込100					
SW14	会議室・調管室		板戸しガラス窓	防火認定	.475 x 1.150	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A		（カスミ）	ガラリスチール UE		パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
			ウラ面スチール t1.6	見込100					
SW15	会議室		板戸しガラス窓	防火認定	.475 x 1.000	耐火設定ガラス-5	スチール PE	スロープ側	甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A		（カスミ）	ガラリスチール UE	スチール額子付 500x500	パネル裏ウレタン吹付Ⓣ25
			ウラ面スチール t1.6	見込100					
SW16	閲覧室		板戸し窓	見込70	2.400 x 3.000	t8-10	スチール PE		アイマーク 6ヶ所
				FB加工					
SW17	閲覧室		板戸し窓	見込70	.475 x 2.500	F-5	スチール PE		
				FB加工					
SW18	欠番				. x .				
SW19	各所		板戸し窓	防火認定	.850 x 2.400	耐火設定ガラス-5	スチール PE		甲種防火戸
			上部スチールガラリ	サッシュ A			スチールガラリ パネル UE		
			ウラ面スチールパネル	見込100					

日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）	意 A − 21	
	建具表−1	NO. 0− 900321 −	

符号（材質）	使用場所	形式機構		見込寸法程度板厚	内法寸法（W×H）	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物、付属品	備考
SW 20	管理室2		嵌殺しガラス窓	見込70	10,970 x 2,100	t8-8	スチール PE	レバーハンドル B	
			片開き框扉		扉 850 x 2,100	扉 t8-5			
			受付窓付						
SW 21	管理室		嵌殺しガラス窓	見込60	2,800 x 1,100	t8-5	スチール PE		
			受付窓付			(引違い窓 t8-5)			
SW 22	管理室		嵌殺しガラス窓	見込60	5,650 x 1,100	t8-8	スチール PE		
			受付窓付			(引違い窓 t8-5)			
SW 23	カーステーション		引分け自動扉	見込100	6,400 x 2,800	t8-10	スチール PE	本締錠	アイマーク 10ヶ所
			両引き框扉			扉 t8-5			
			両袖嵌殺し窓						
SW 24	カーステーション		片開きフラッシュ扉	見込 40	880 x 2,000		スチール PE	レバーハンドル B	
SW 25	管理室1		嵌殺し窓	見込100	475 x 2,400	t8-5	スチール PE		
SW 26	エントランスホール		引分け自動扉	扉見込 65	3,400 x 3,000	T-10	スチール PE	本締錠	アイマーク 6ヶ所
			両面化粧扉	枠見込100					
			両袖嵌殺し窓	FB-12			鳥化粧繊材ボード張、サラボ		
					〃 x 〃				
SD 1 1'	各所		両開き片面化粧扉	扉見込 60	3,230 x 3,000		ガラリスチール UE	本締錠	
			上部スチールガラリ					彫込取手 A	
					2,300 x 3,000		鳥化粧繊材ボード張、サラボ		
SD 2 2'	空調スペース		両開き片面化粧扉	扉見込 65	3,230 x 2,500			本締錠	
					2,800 x 2,500		鳥化粧繊材ボード張、サラボ	彫込取手 A	
SD 3 3'	空調スペース		両開き片面化粧扉	扉見込 50	2,050 x 2,500			本締錠	
					1,953 x 2,500		鳥化粧繊材ボード張、サラボ	彫込取手 A	
SD 4	欠巻				〃 x 〃				
SD 5	器置室		片開片面化粧扉 2連	扉見込 50	1,856 x 2,500			本締錠	
	間仕切収納扉						鳥化粧繊材ボード張、サラボ	彫込取手 A	
SD 6 (SD5')	各所		片開框扉	AT	850 x 2,500	防火設定	スチール PE	レバーハンドル B	
					(850 X 2,000)	ガラス-5			
						(FWC-6.8)			
SD 7			片開きスチール框扉	防火設定	850 x 2,400	防火設定	スチール PE	レバーハンドル B	甲種防火戸 常時開鎖
			上部スチールガラリ	サッシュ A		ガラス-5	スチールガラリ、パネルUE		
			ウラ面スチールパネル						
SD 8'			折りたたみスチールフラッシュ扉		2,300 x 2,800		スチール PE	彫込取手 B	甲種防火戸 ヒューズ付
			くぐり戸付		くぐり戸 750 x 1,800				
SD 9	散物場B		折りたたみ式スチールフラッシュ扉		2,900 x 2,800		スチール PE	彫込取手 B	甲種防火戸 ヒューズ付
SD 10	散物場A西		組込折たたみスチールフラッシュ扉		3,000 x 3,000		スチール PE	彫込取手 B	甲種防火戸 ヒューズ付
			くぐり戸付		くぐり戸 750 x 1,800				
SD 10	散物場B		組込み両開き扉		1,770 x 2,720		スチール PE	彫込取手 B	甲種防火戸 ヒューズ付
SD 11	散物場B		組込み折りたたみ式		5,100 x 2,800		スチール PE	彫込取手 B	甲種防火戸 ヒューズ付
			スチールフラッシュ扉		4,330 x 2,750				
SD 12	管理室		片開き框扉		800 x 2,300	t8-5	スチール PE	レバーハンドル B	
SD 13	器管理事務室		両引き上吊ハンガー扉	見込 65	1,700 x 2,500			引戸錠	
			両面化粧扉				鳥化粧繊材ボード張、サラボ	彫込取手 A	
SGD 1	東側出入口		スチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠	詳細図参照
	(階段1)							フランス落し	
SGD 2	東側出入口		スチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠	詳細図参照
	(階段J)							フランス落し	
SGD 3	北側スロープ		スチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
	(スロープ3)							フランス落し	
SGD 4	階段G		片開きスチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
								フランス落し	
SGD 5	東側スロープ		片開きスチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
	(スロープ9)							フランス落し	

符号（材質）	使用場所	形式機構		見込寸法程度板厚	内法寸法（W×H）	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物、付属品	備考
SGD 6 6'	階段F		片開きスチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
	スロープ2 他				扉 850 x 2,100			フランス落し	
SGD 7	駐輪場		両開きスチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
	階段出入口							フランス落し	
SGD 8	駐車場出入口		両開きスチール門扉		〃 x 〃		スチール PE	シリンダー錠 門	詳細図参照
								フランス落し	
					〃 x 〃				
SLW 1	会議室・器管室			見込70	5,000 x 2,700		スチールA-BE		遮音性能D-40
							クロス張		オカムラスライディングウォール張度
SG 1	駐輪場B		スチール面格子		3,000 x 1,500		FB-50x9 @150 UE		
					1'扉 600 x 1,500				
			1'は扉付						
SG 2 (SG2')	各所		固定スチールガラリ	見込80	〃 x 800		スチール UE	ヒューズダンパー付	
	駐輪B 2'			見込100				(SG2のみ)	
				見込100	(1900 x 2700)		スチール UE		
SG 3	展示室ギャラリー		スチールガラリ		500 x 24,514		スチール PE		
			裏面 スチールPL t1.6						
SG 4 4'	各所		スチールガラリ		5,466 x 500		スチール PE		
			裏面 スチールPL t1.6						
					2,675 x 500		スチール PE		
SG 5	各所		スチールガラリ		4,600 x 500		スチール PE		
			裏面 スチールPL t1.6						
SG 6	閲覧室		スチールガラリ		1,450 x 500		スチール PE		
			裏面 スチールPL t1.6						
SG 7 7'	カーステーション		スチール面格子		7,000 x 1,500		FB-50x9 @150 UE		
					7'扉 600 x 1,500				
AW 1	閲覧室東側		嵌殺しガラス窓		8,900 x 3,000	L-5+5	アルミF-BE	排煙オペレーター	
			上部排煙窓		扉 1,700 x 2,500	(t8-5+	扉 スチールフラッシュ	レバーハンドル A	
			スチール製両開き扉			t8-5)			
AW 1'	閲覧室東側		嵌殺しガラス窓		29,800 x 3,000	L-5+5	アルミ U-BE	排煙オペレーター	アイマーク 51ヶ所
			上部排煙窓		扉 1600 x 2,500	(t8-5+		レバーハンドル A'	ポスト開口付
			スチール製両開き扉			t8-5)	扉 框ガラス		
AW 2	展示室ギャラリー		嵌殺し窓	見込100	〃 x 〃	t8-8	アルミ F-BE		
					(詳細図参照)				
AW 3	展示室ギャラリー		嵌殺し窓	見込150	25,860 x 1,300	t8-8	アルミ F-BE		
AW 4	展示室ギャラリー		嵌殺し窓・上部窓外倒し	見込100	〃 x 〃		アルミ F-BE	排煙オペレーター(電動)	
					(詳細図参照)				
AW 5	展示室ギャラリー		嵌殺し・竪連窓 8連	見込150	22,800 x 6,200 ~3,800	t8-8	アルミ F-BE		
AW 6	エントランスホール		つき出し排煙窓 10連		〃 x 〃	D-8+6+6.8 (F-8+A-6+ FWC-6.8)	アルミ F-BE	排煙オペレーター ショックアブソーバー付	
AW 7	RF東入口		嵌殺し	見込100	700 x 2,100	t8-8	アルミ F-BE		アイマーク 2ヶ所
AW 8	RF東入口		嵌殺し	見込100	1,500 x 2,100	t8-8	アルミ F-BE		アイマーク 3ヶ所
					〃 x 〃				
GB 1	北側公衆便所		ガラスブロック	95	500 x 2025	ガラスブロック	GB-145x145x95	ステンレス枠 HL	
GB 2	男子便所		ガラスブロック	95	~~200 x 1,600~~	~~ガラスブロック~~	~~GB-195x195x95~~	~~ステンレス枠 HL~~	
GB 3	RF		ガラスブロック	95	2,300 x 2,100	ガラスブロック 一部カット	GB-145x145x95	ステンレス枠 HL	
					〃 x 〃				
WD 1	各所		片開きフラッシュ扉		850 x 2,000	F-5	LE	レバーハンドル B	
			ガラリ、小窓付						

施工 / 監理 / 施工

凡例

ドアーチェック付	オートヒンジ	PAT錠	防犯建具(リミットスイッチ付)	G(ガラリ付(サイズ)	煙感知器連動自閉式(リミットスイッチ付) 扉内蔵型オートヒンジ付
フロアーヒンジ	点検口錠(特記きは)	AT錠	電気錠付	消 消防用ホース通過孔付 200x150 自閉式	
フロアーヒンジ(ヒンジカバー床仕上同材)	遮火扉BOX(点検錠組み込み) (管理品)	一般錠	非常錠付	面 膨張面仕上をクロス貼(特記きはダイノックシート)	ヒューズ付

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

建具表-2

意 A - 22

NO. 0 - 900321 -

SPK-TAT2

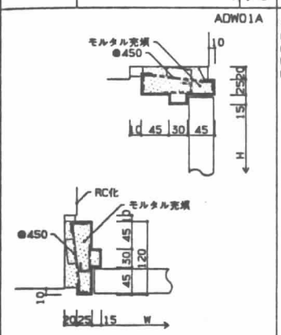
94010d-曽田,山下

符号（材質）	使用場所	形式概略		見込寸法程度 板厚	内法寸法（W×H）	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物、付属品	備考
WD 2	各所	網ガラス	片開きフラッシュ扉		850 x 2,000	F-5	LE	レバーハンドル B	
			小窓付						
WD 3 (WD3')	各所		片開き化粧扉		850 x 2,000			レバーハンドル A'	
					(850 x 2,300)		防火戸認定ボード張 サワラ材		
WD 4	欠番				x				
WD 5	準備室		片開きフラッシュ扉		850 x 2,000		LE	レバーハンドル C	
WD 6	管理室		引違いフラッシュ扉		~~2,200 x 2,000~~		ビニールレザー貼	用紙取手	
								~~ステンレス丹形~~	
WD 7	展示ギャラリー	2,335	上吊ハンガー片引扉	見込60	2,335 x 2,500	t8-3		引戸錠	ミワ UDシリーズ
				FB 70 I			化粧縁付ボード張 サワラ材	隙間引手	
WD 8	〃	3,500	上吊ハンガー片引扉3連	見込 60	3,500 x 2,500	t8-3		引戸錠，各扉	ミワ UDシリーズ
				FB 70 I			化粧縁付ボード張 サワラ材	隙間引手	
STW 1	エントランスホール	1,900 300	引分け自動扉	扉見込 60	4,600 x 3,000	T-10	ステンレスヘヤライン	本締錠	
			両面化粧扉	枠見込 70					
			両袖嵌殺し	FB-12			防火戸認定ボード張 サワラ材		
STW 2	RF	1,900 300	両袖嵌殺し窓	見込100	3,120 x 2,100	T-10	ステンレスヘヤライン		
			片開き板扉					レバーハンドル A'	
LSD 1 (LSD1')	倉庫兼用WC		上吊ハンガー片引扉	オルムラレールレス	1,000 x 2,000	F-4	LE	引手（ユニオンT1530相当）	詳細図参照
			小窓・ガラリ付	扉程度				使用表示付	
				個別枠・仕様別	(1,000 x 1,900)				
LSD 2	倉庫A		上吊ハンガー	オルムラレールレス	850 x 2,500			形込取手 A	
			片引き片面化粧扉	扉程度			化粧縁付ボード張 サワラ材		
				個別枠・仕様別					
F 1	管理室				1,800 x 2,000		本島の子 くわまがい	形込取手	
SS 1	駐輪場A		電動式シャッター		5,300 x 1,800		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 2	駐輪場A		電動式シャッター		5,330 x 3,000		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 3	駐輪場A 東側		電動式シャッター		1,800 x 3,000		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 4	駐輪場B		電動式シャッター		5,530 x 1,200		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 5	駐輪場B		電動式シャッター		7,400 x 1,200		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 6	駐輪場B		電動式シャッター		4,000 x 2,630		ステンレススリングリルシャッター		
							ステンレスレールガイド		
SS 7	カーステーション		電動式シャッター		4,800 x 2,500		ステンレススリングリルシャッター		
							ステンレスレールガイド		
SS 8	エントランスホール	4,600	電動式シャッター		4,600 x 3,000		スチール PE		甲種防火シャッター
			防火扉				ステンレスレールガイド		ヒューズ付
					750 x 2,500			ケースハンドル	
SS 9	カーステーション		電動式シャッター		4,010 x 2,750		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		煙感知器連動
SS 10	自転車A西側 駐輪場	4,175	電動式シャッター		4,175 x 2,100		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 11	自転車A西側 駐輪場	3,740	電動式シャッター		3,740 x 2,100		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
SS 12	自転車A西側 駐輪場	3,000	電動式シャッター		3,000 x 2,100		スチール PE		甲種防火シャッター
							ステンレスレールガイド		ヒューズ付
AG 1	カスケードポンプ室	700 1,400	アルミガラリ		700 x 1,400		F-BE		
AG 2	カスケードポンプ室 ファン室	800 2,000	アルミガラリ		800 x 2,000		F-BE		
AG 3	電気室	700 700	アルミガラリ		700 x 700		F-BE		

720×500

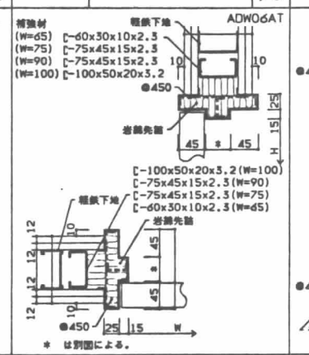
三方枠（一般の場合） 1/5

ADW01A



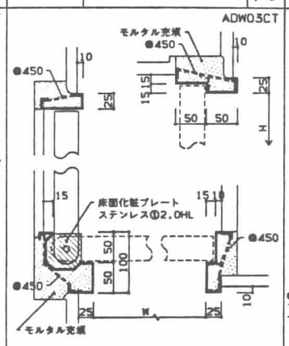
三方枠（軽鉄間仕切） 1/5

ADW06AT



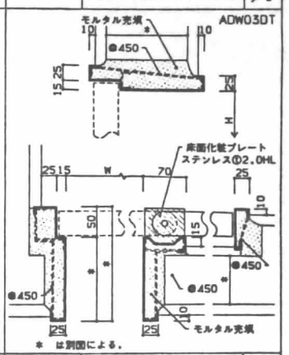
三方枠（埋込90° 開き） 1/5

ADW03CT



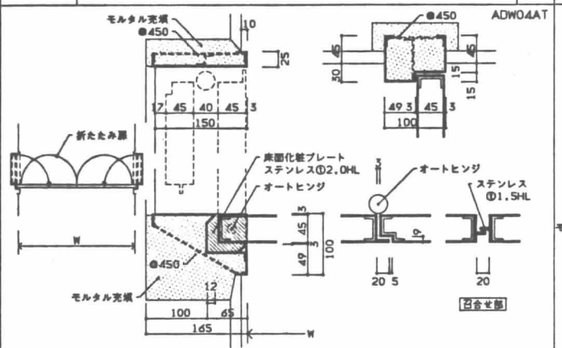
三方枠（埋込180° 開き） 1/5

ADW03DT



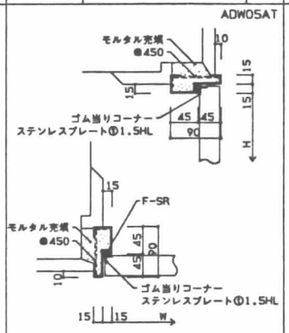
折たたみ扉 1/5

ADW04AT



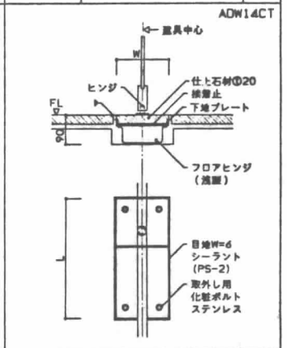
四方枠（点検口） 1/5

ADW05AT



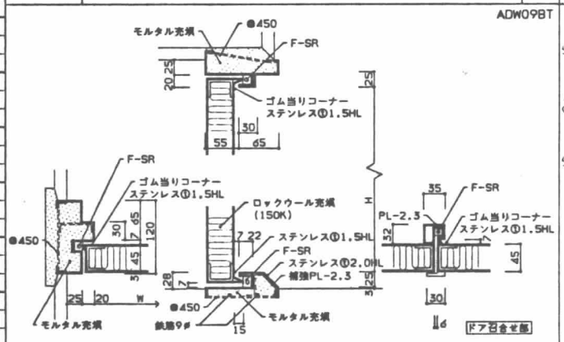
フロアヒンジ（花崗石張） 1/10

ADW14CT

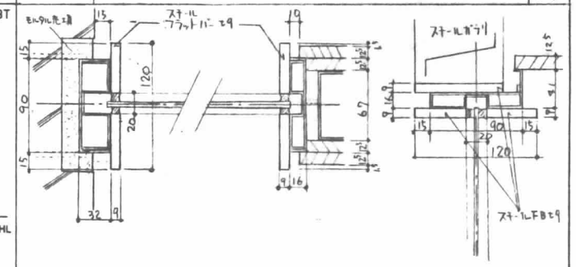


防音扉（PATタイプ） 1/5

ADW09BT

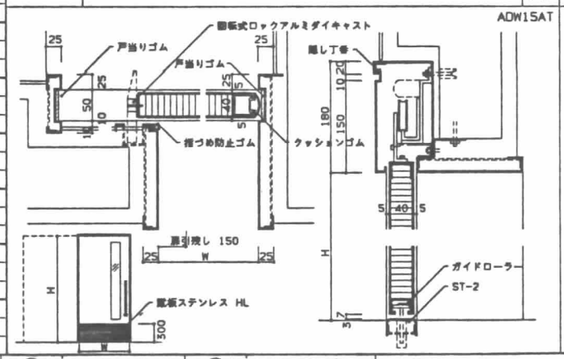


三方枠（フラットバー形状） 1/5



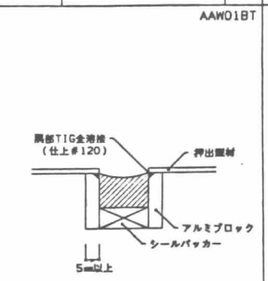
車椅子便所、引戸 1/5

ADW15AT



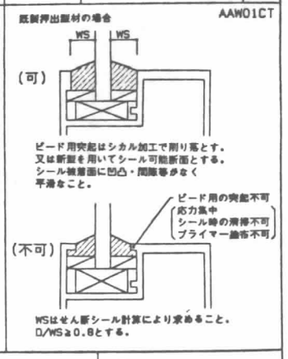
押出型材継手部小口 —

AAW01BT



ガラス・シーリング部・部材断面 —

AAW01CT



凡例

ドアーチェック付	オートヒンジ	PAT扉	防犯建具（リミットスイッチ付）	ガラリ付（サイズ）	煙感知器連動自閉式（リミットスイッチ付）扉内蔵型オートヒンジ付
フロアーヒンジ	点検口扉（特記なきは ①）	AT扉	電気錠	消防用ホース通過孔付 200x150 自閉式	
フロアーヒンジ（ヒンジカバー床仕上同材）	防火設備BOX（点検扉組み込み）（壁埋込）	一般扉	非常錠	扉表面仕上をクロス貼（特記なきはダイノックシート）	ヒューズ付

施工		日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）
監理			建具表-3，詳細図（1）
施工			

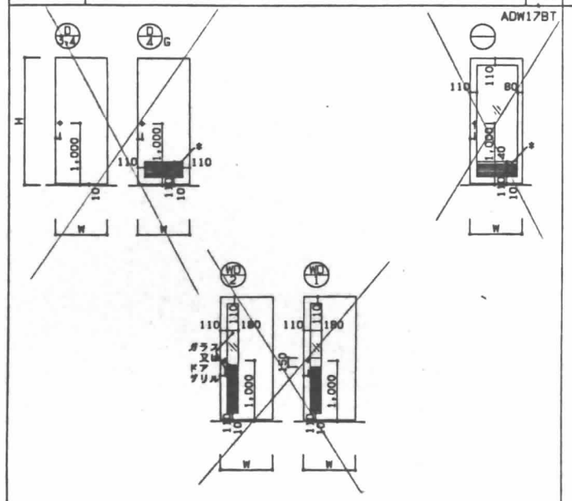
意 A－23

MD. 0－900321－

SPK-TAT5
940111-原図，前図

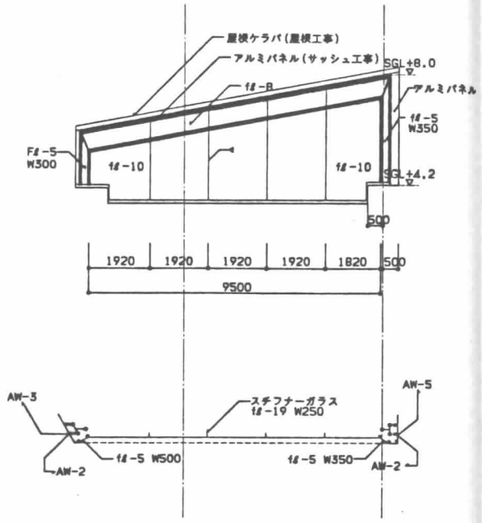
720×500

01 片開戸姿図 1/50

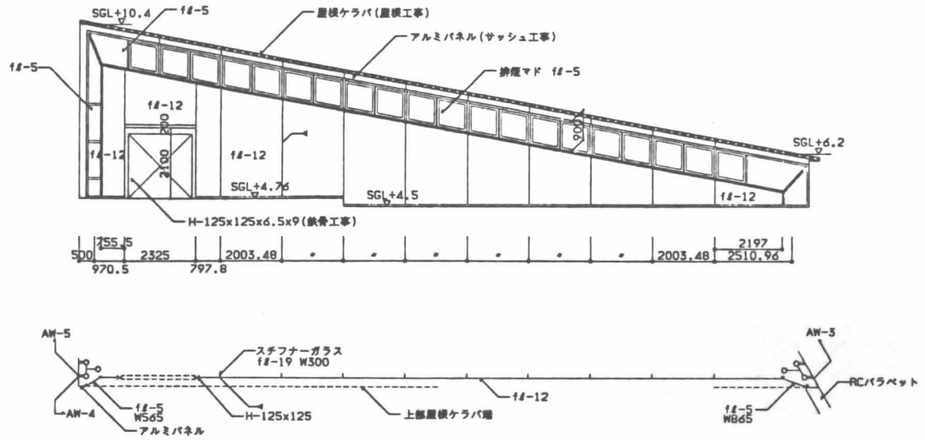


＊ 寸法は別図による。

02 (AW/2) 姿図 1/50

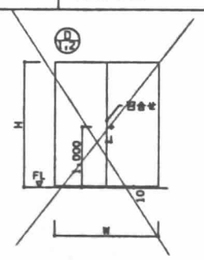


03 (AW/4) 姿図 1/100



04 両開戸姿図 1/50

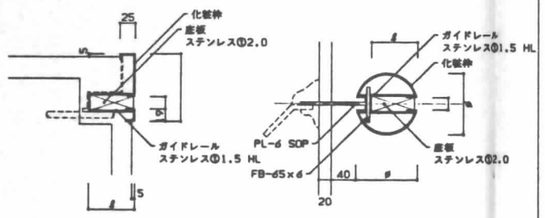
ADW17DT



＊ 寸法は別図による。

05 シャッターレール(屋内) 1/5

ADW16A

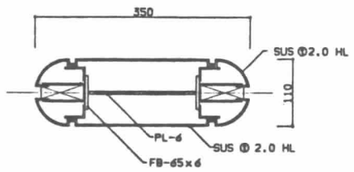


仕様 ●印を適用
化粧枠材質・表面仕上
・スチールΦ2.3 UE ・ステンレスΦ2.0 2B仕上
・スチール 2.3 SOP ●ステンレスΦ2.0 ヘアーライン仕上

●印を適用する。

	d	g
●	75	110
・	90	120
・	120	150

06 シャッターレール(中間方立) 1/5



＊ 寸法は別図による。

建工			
設工			
整理			
施工			

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

建具詳細図(2)

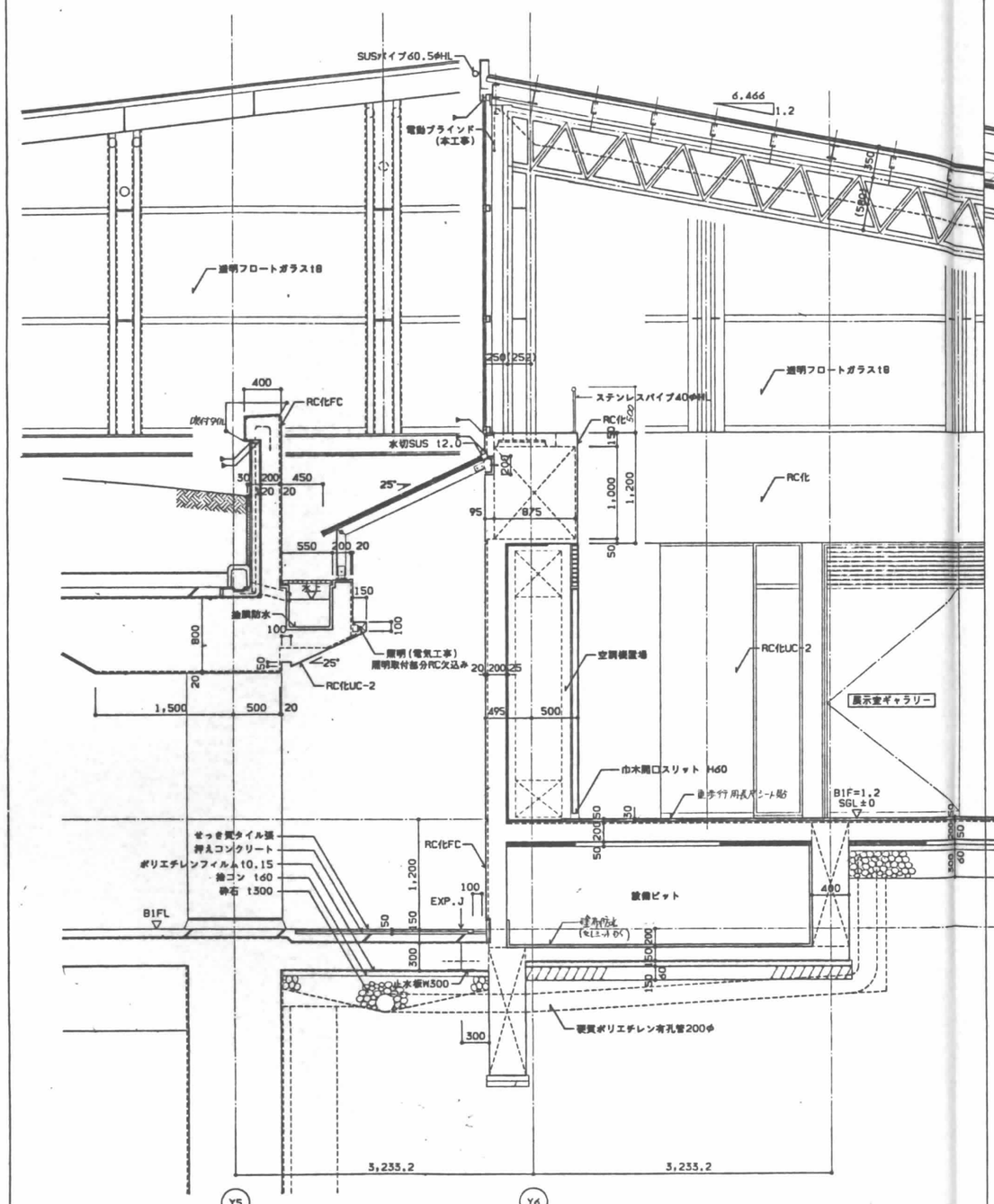
A－24

NO. 0－900321－

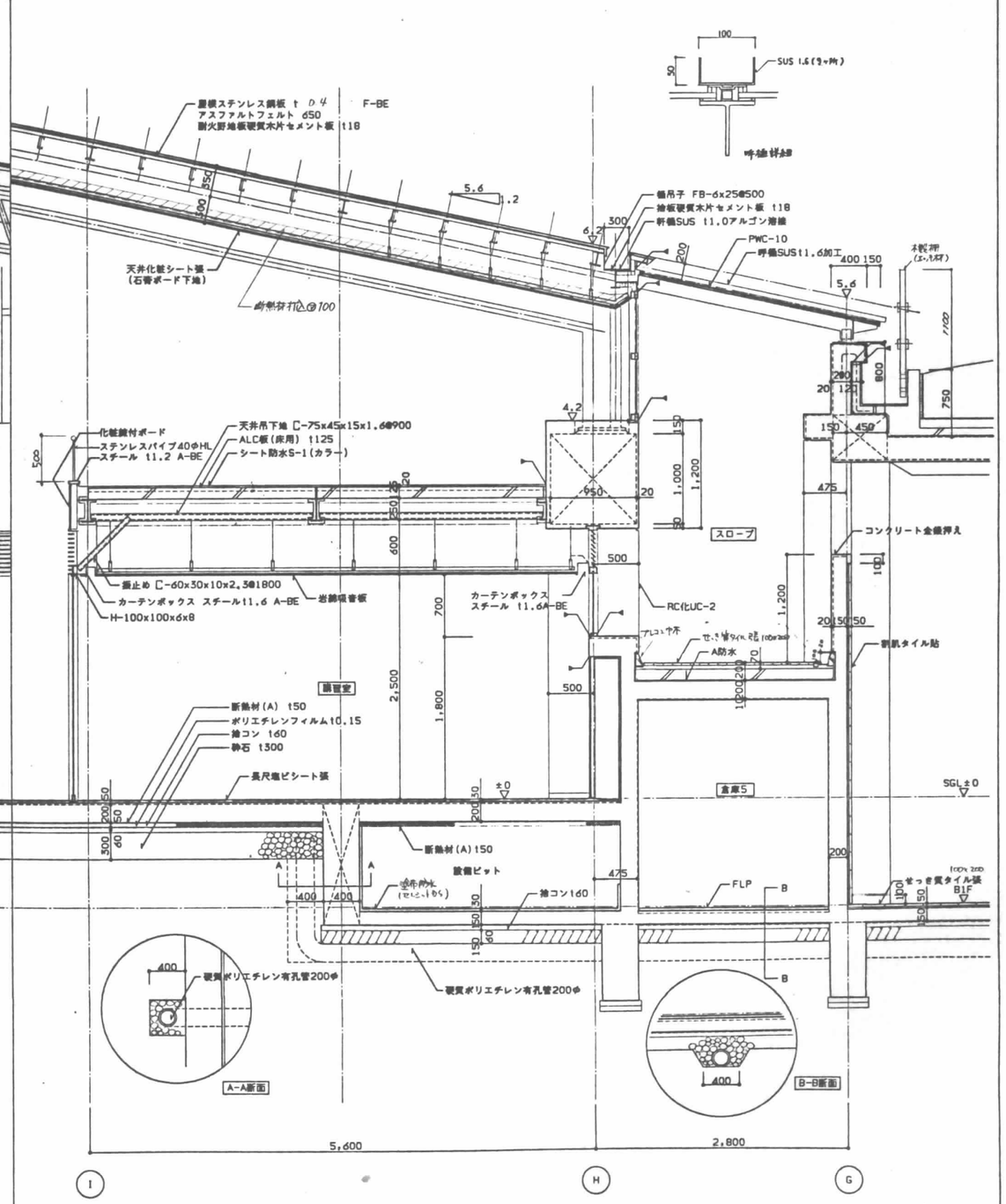
SPK-TAS2
930830-由ノ岡,中川

720×500

01	緑の情報センター南面矩計詳細図	1/30



02	緑の情報センター北面矩計詳細図	1/30



施工			
建工			
監理			
施工			

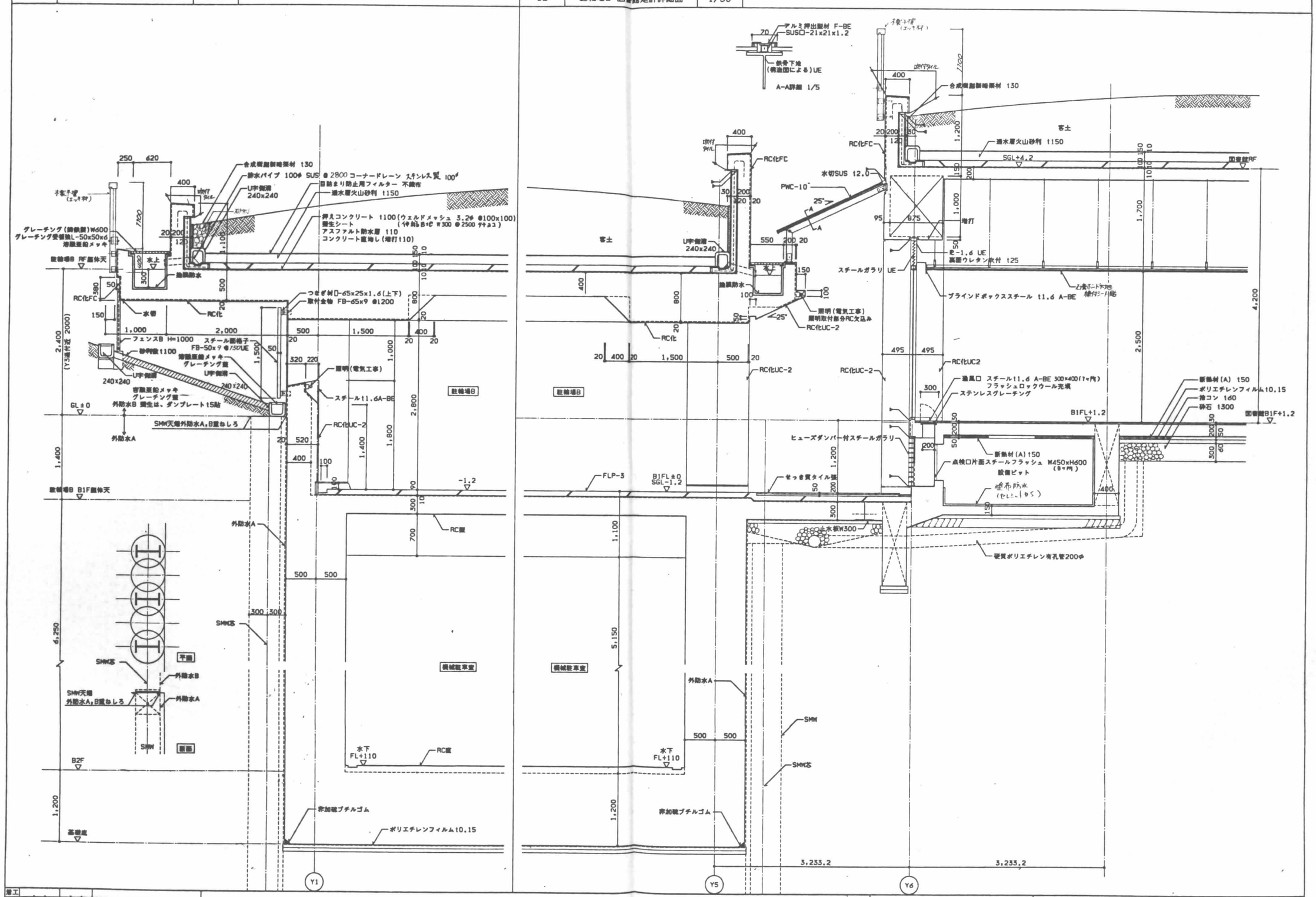
日建設計	（仮称）江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事（主体工事）	意 A－25/
	矩計詳細図（1）	NO. 0－900321－

H100-SHO
940124-吉村, 前田

01	駐輪場B−南面矩計詳細図	1/30

02	駐輪場B−図書館矩計詳細図	1/30

720×500

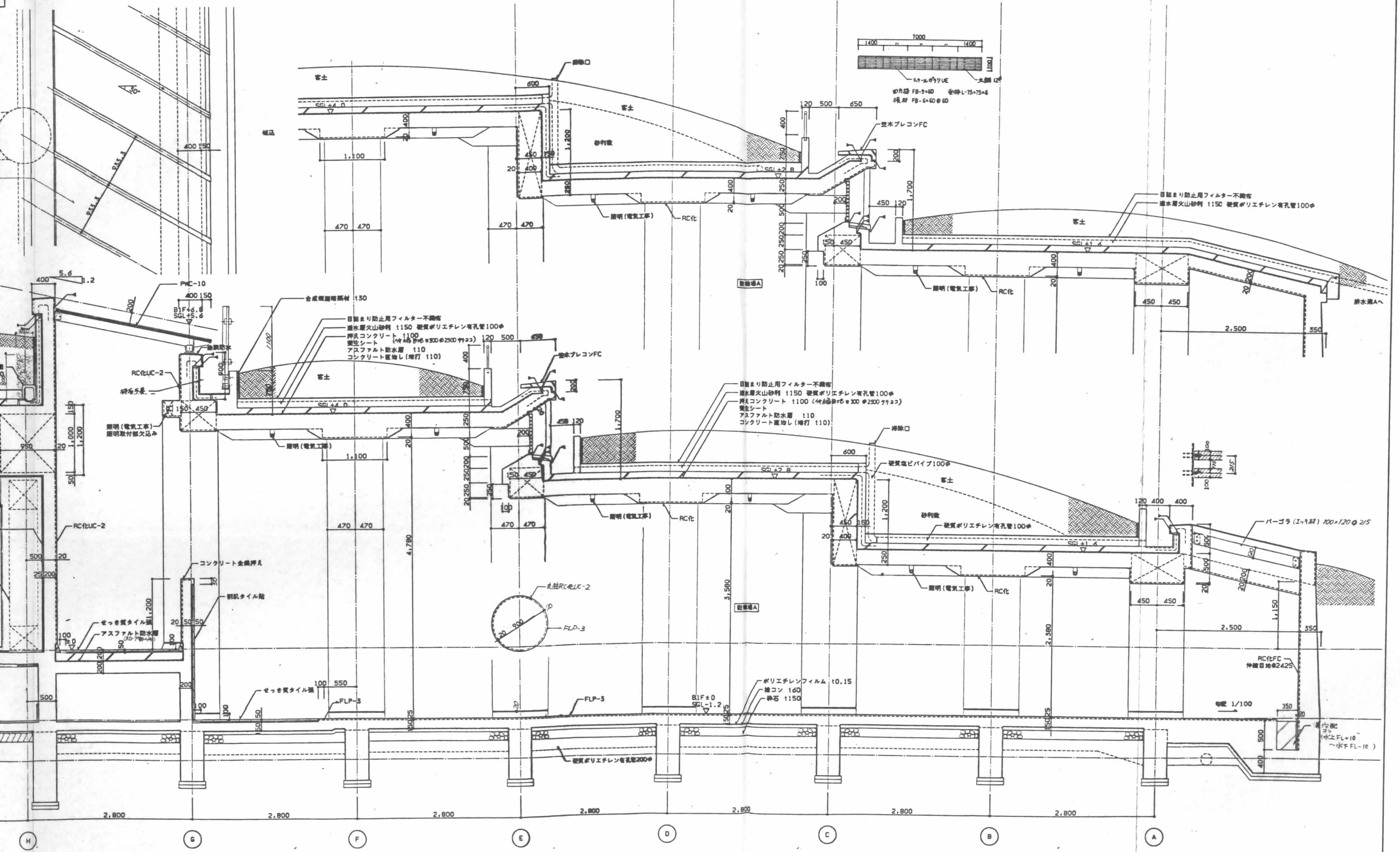


設工			
検工			
監理			
施工			

日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	建 A − 26/
	矩計詳細図(2)	NO. 0 − 500321 −

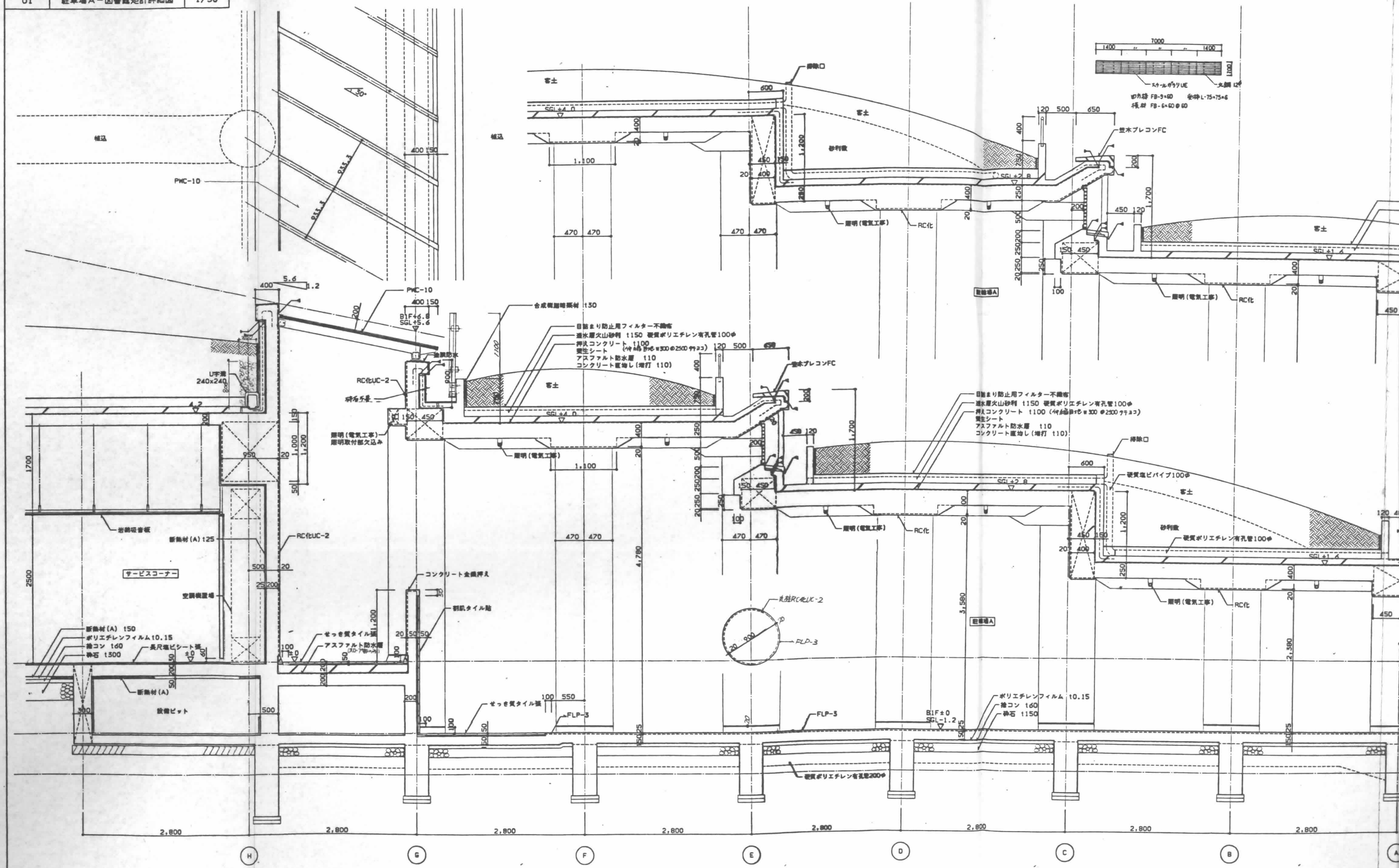
PB-SHO
940124-A川,前田

720×500



日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－27/
	矩計詳細図(3)	NO. 0－900321－

01	駐車場A－図書館矩計詳細図	1/30



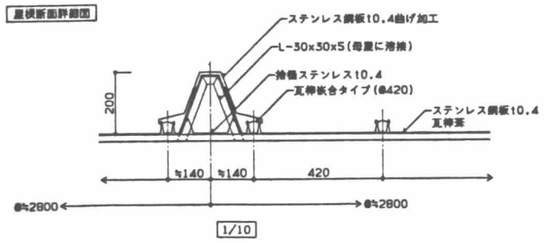
設工			
構工			
監理			
施工			

日建設計

(仮称)
駐車

01	図書館・緑の情報センター東西矩計詳細図	1/30

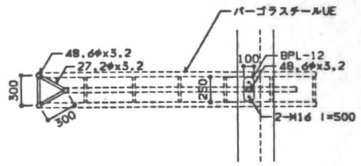
屋根断面詳細図

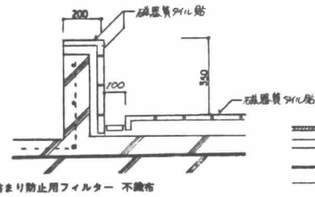


1/10

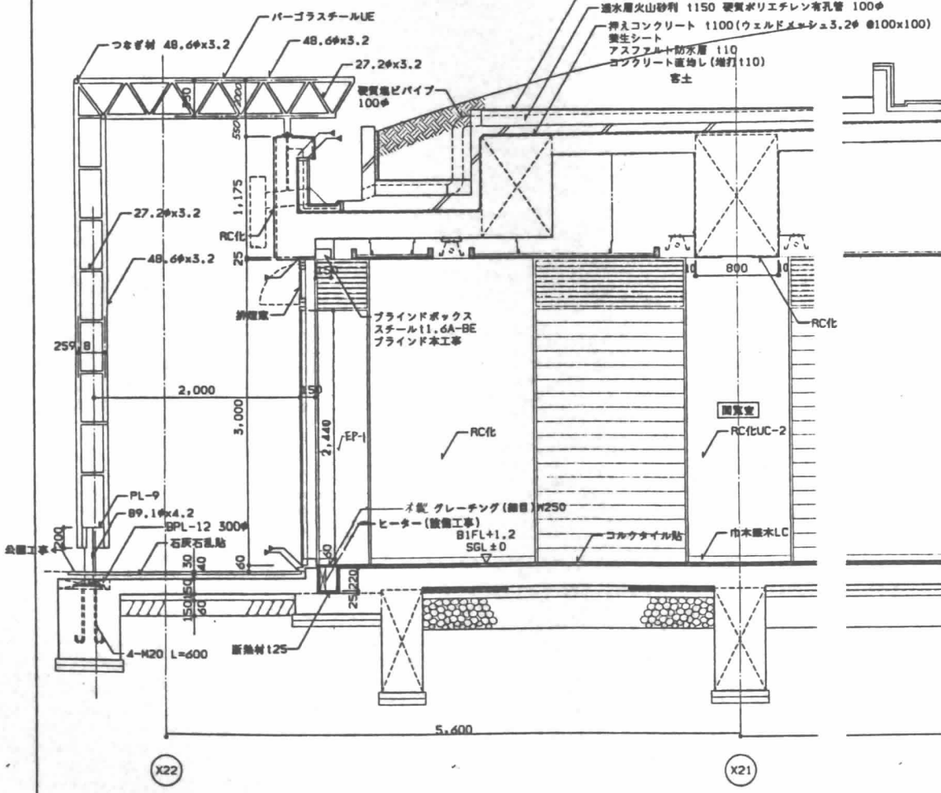


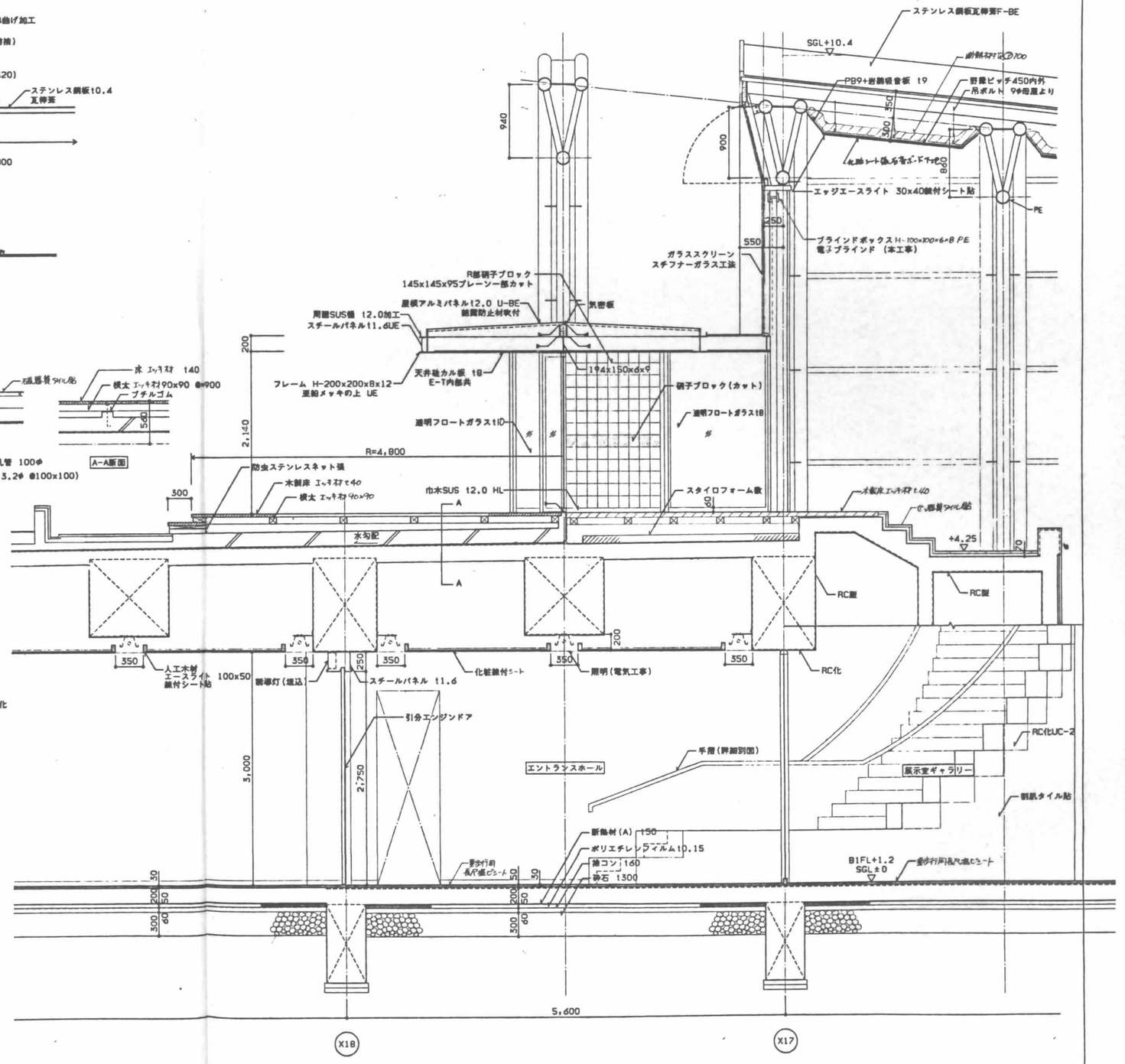
1/30





A-A断面





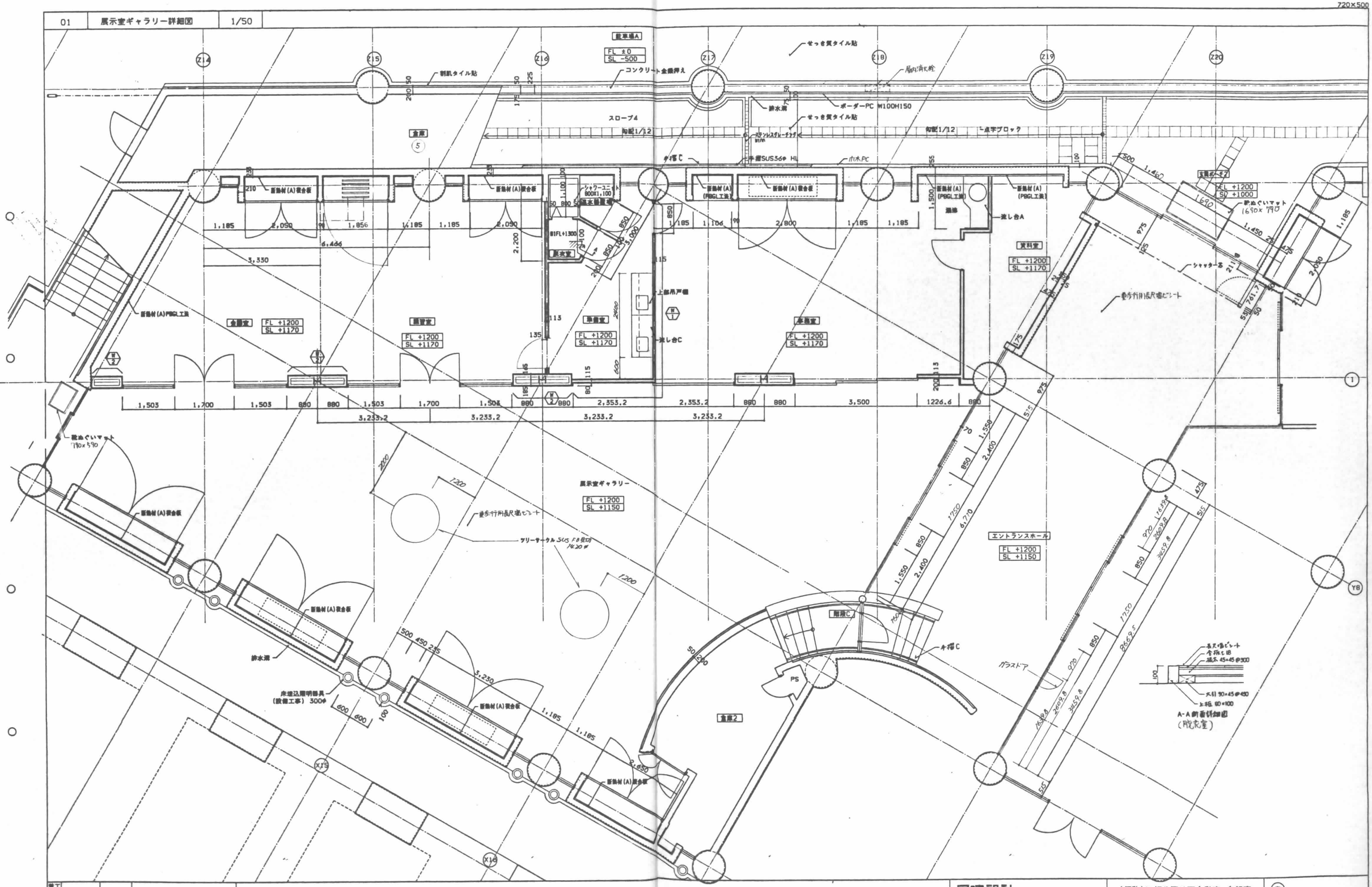
管工			
電工			
設備			
施工			

日建設計		(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－28/
		矩計詳細図(4)	NO. 0－900321－

KANASHOS
940124-中川,鈴置

01	展示室ギャラリー詳細図	1/50

720×500



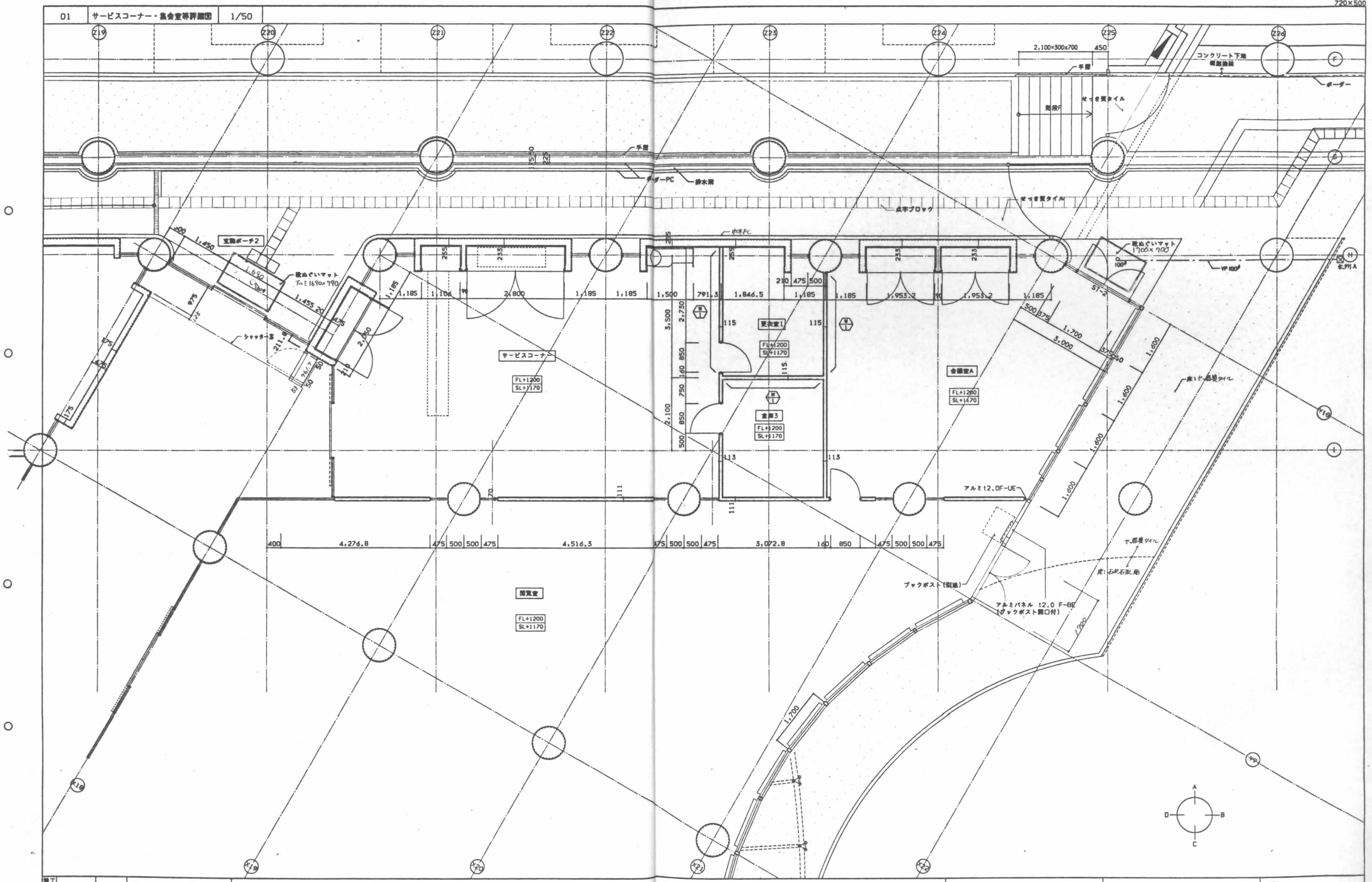
設工			
建工			
監理			
施工			

ESA-GA
931109— 加藤, 藤田

日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	業 A－29
	展示室ギャラリー詳細図	NO. 0－ 900321 －

01 | サービスコーナー・集会室等詳細図 | 1/50

720×500



施工			
竣工			
監理			
施工			

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

サービスコーナー・会議室A等詳細図

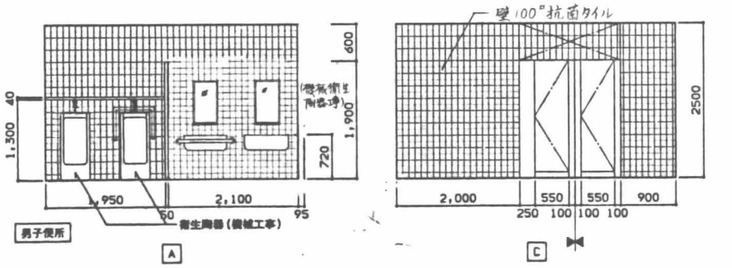
A－30

NO. 0－900321－

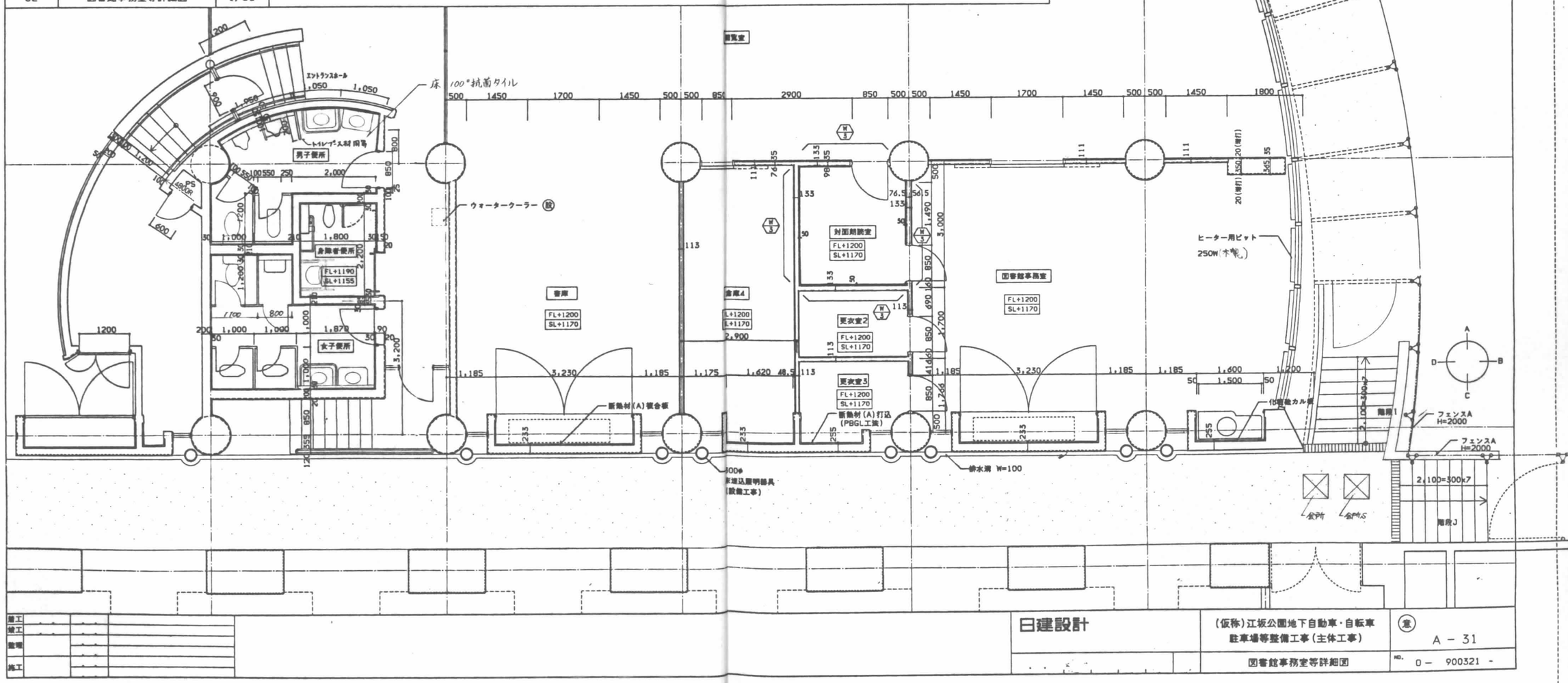
ESA-ETU
951027-中川,鈴鹿

720×500

01 便所廻り展開図 1/50



02 図書館事務室等詳細図 1/50



建工			
設工			
監理			
施工			

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

図書館事務室等詳細図

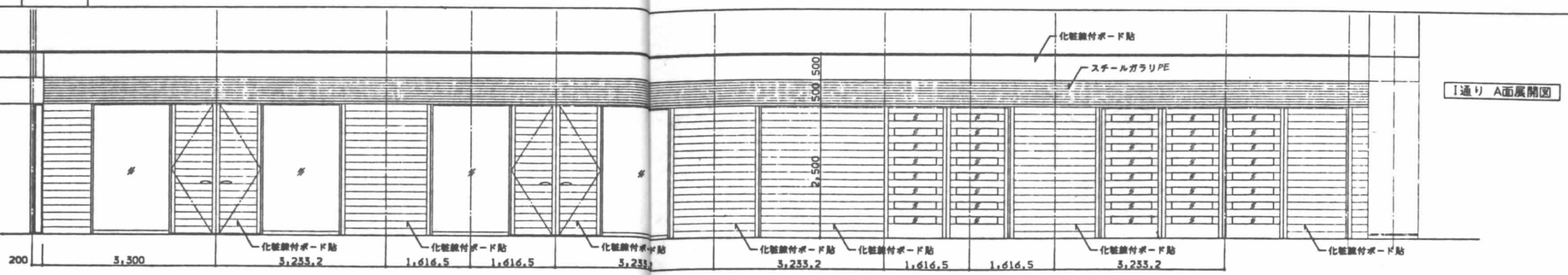
意 A－31

NO. 0－900321－

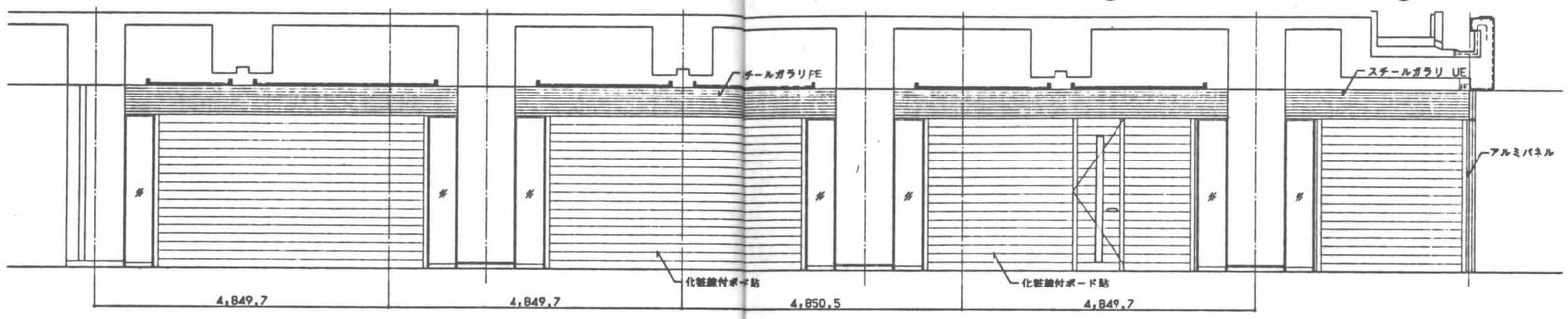
ESA-SB1
951224-丸山, 前田

01	展開図(1)	1/50

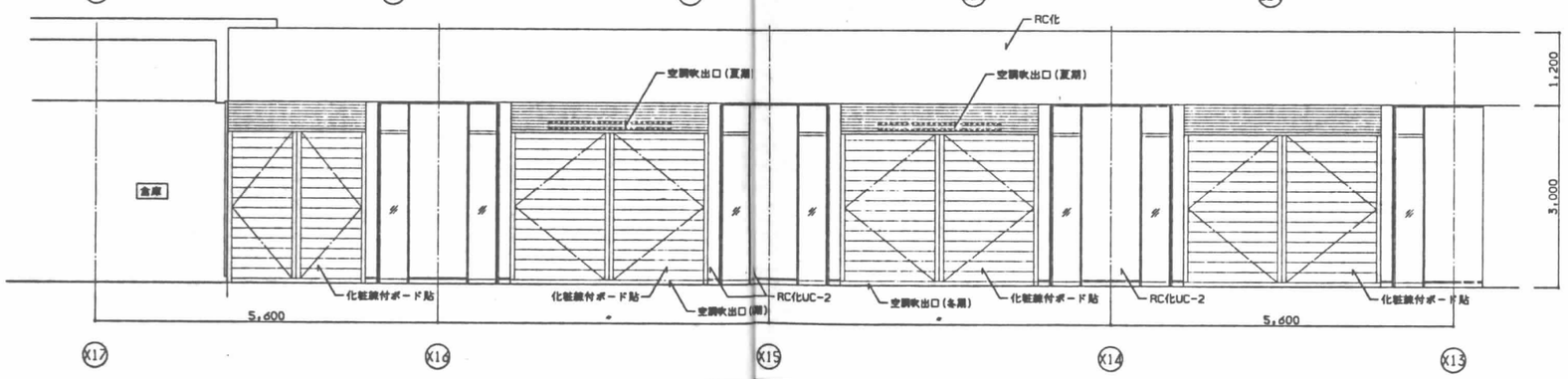
720×500



I通り A面展開図

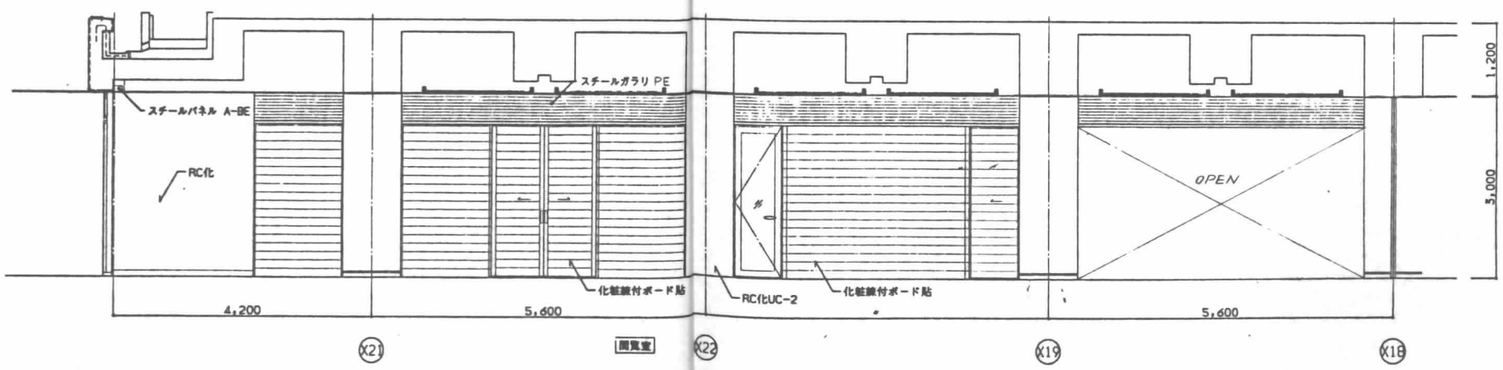


I通り A面展開図



Y6通り C面展開図

展示室・ギャラリー



Y6通り C面展開図

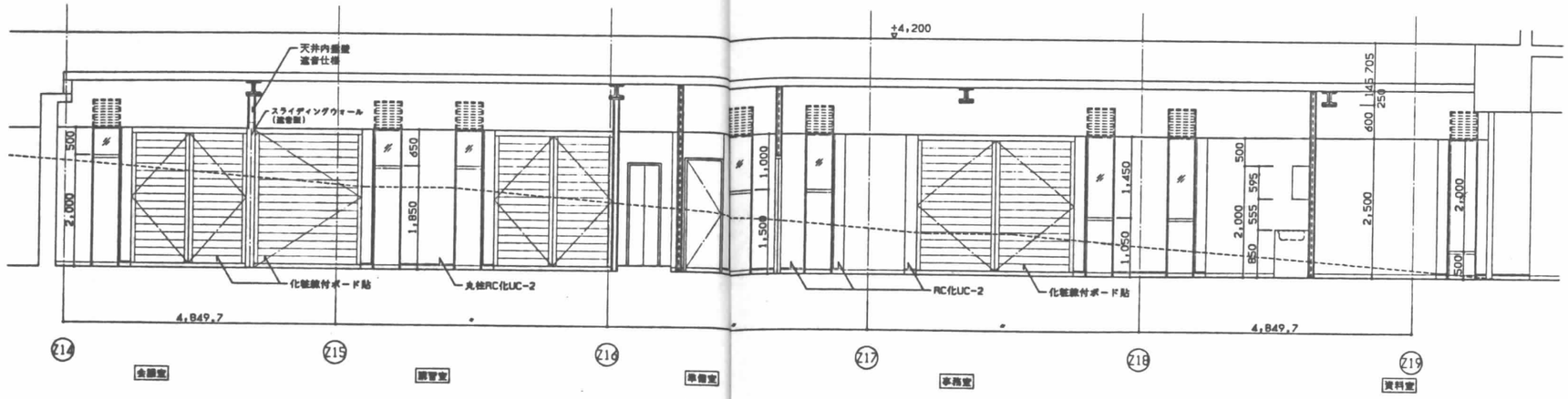
設工			
建工			
監理			
施工			

ESA-TEN1
940124-機能,山下

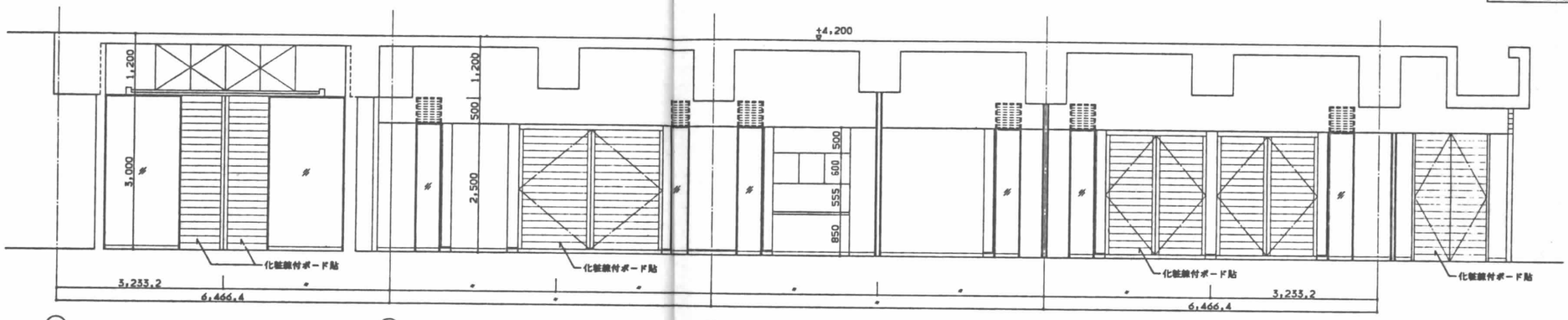
日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	倉 A－32
	展開図(1)	NO. 0－900321－

01	展開図(2)	1/50

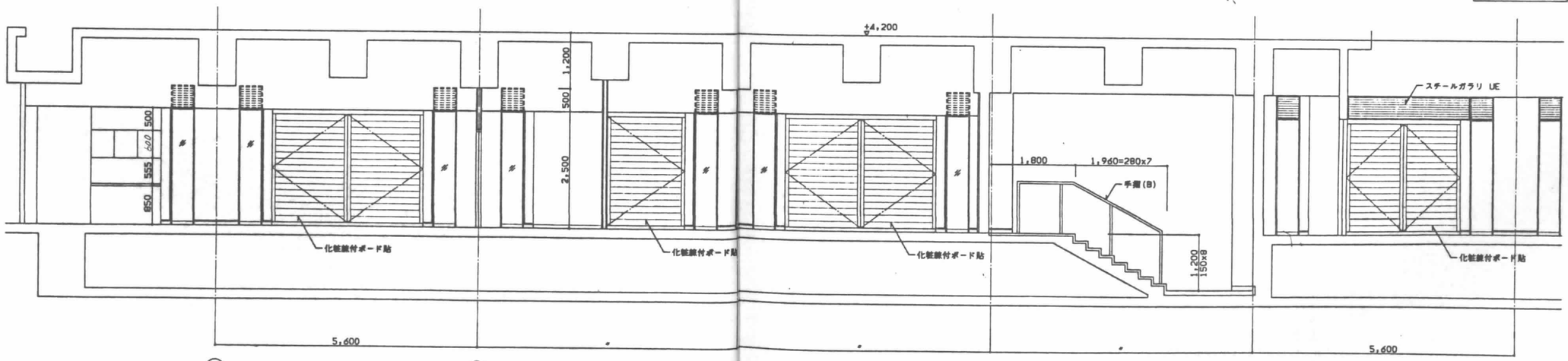
720×500



H通りA面展開



H通りA面展開



Y6通りC面展開

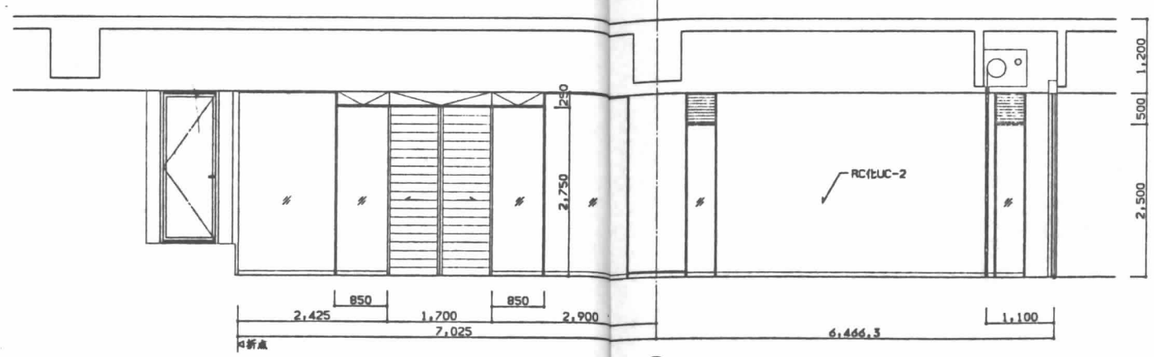
設工			
検工			
整理			
施工			

ESA-TEN2
940124-鎌田,山下

日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－33
	展開図(2)	NO. 0－900321－

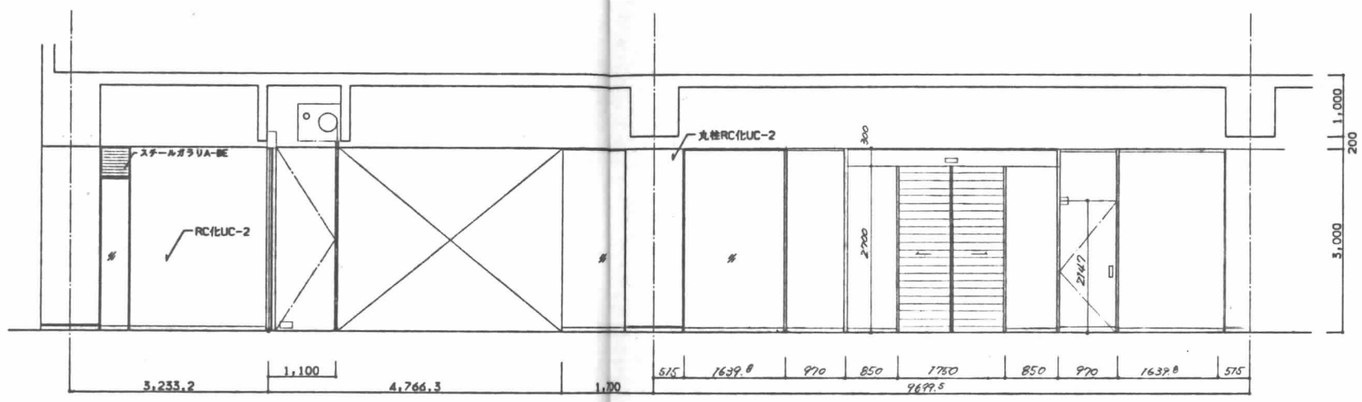
01	展開図(3)	1/50

720×500



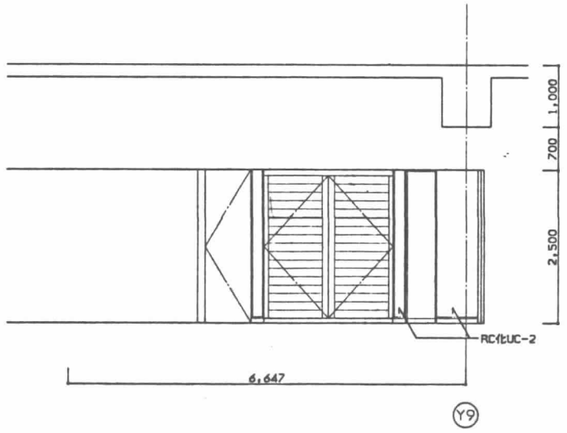
Ⓨ8

エントランスホール D面



Ⓨ9　Ⓨ8　Ⓨ7

エントランスホール B面



Ⓨ9

市民サービスコーナー D面

施工			
統工			
監理			
施工			

ESA-TEN3
940124-中, 前田

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車
駐車場等整備工事(主体工事)

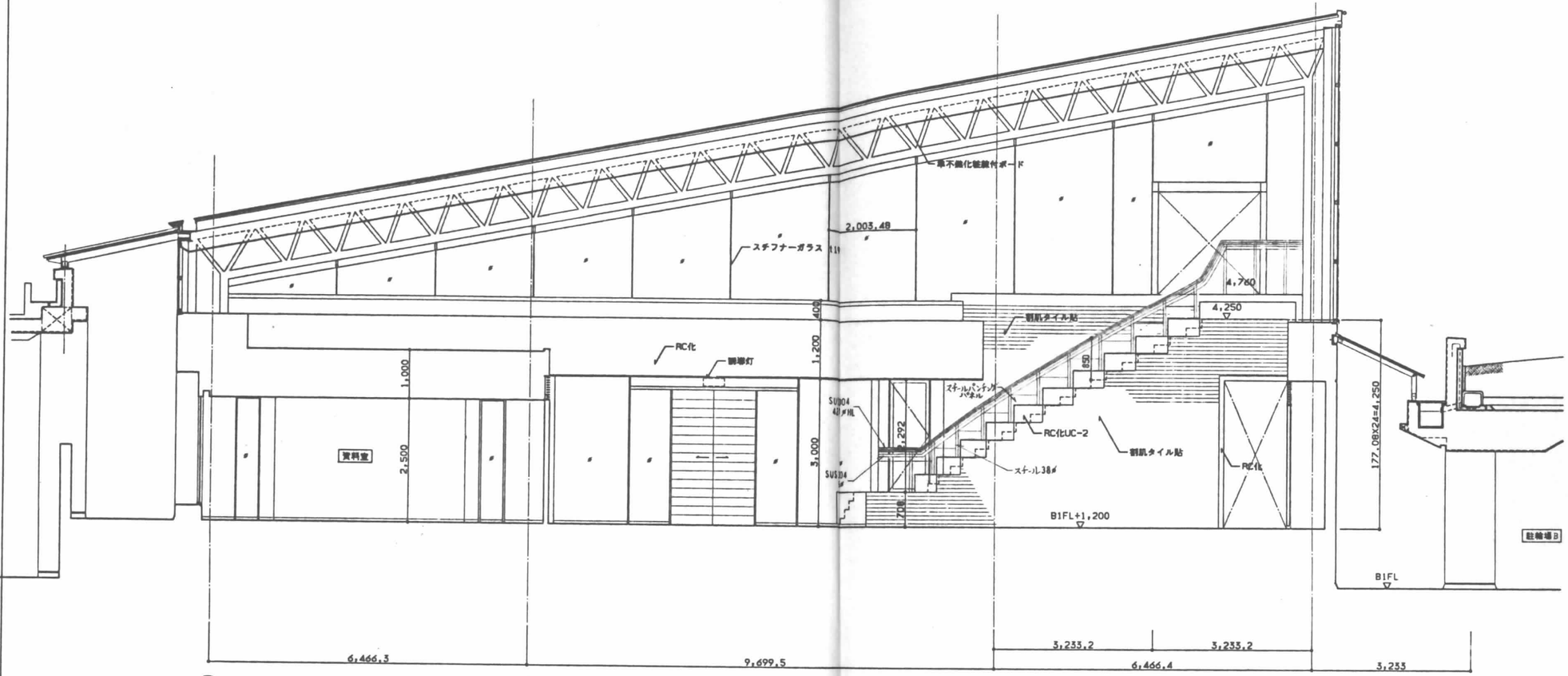
展開図(3)

意 A－34

NO. 0－900321 －

01	展示ギャラリー東面展開図	1/50

720×500

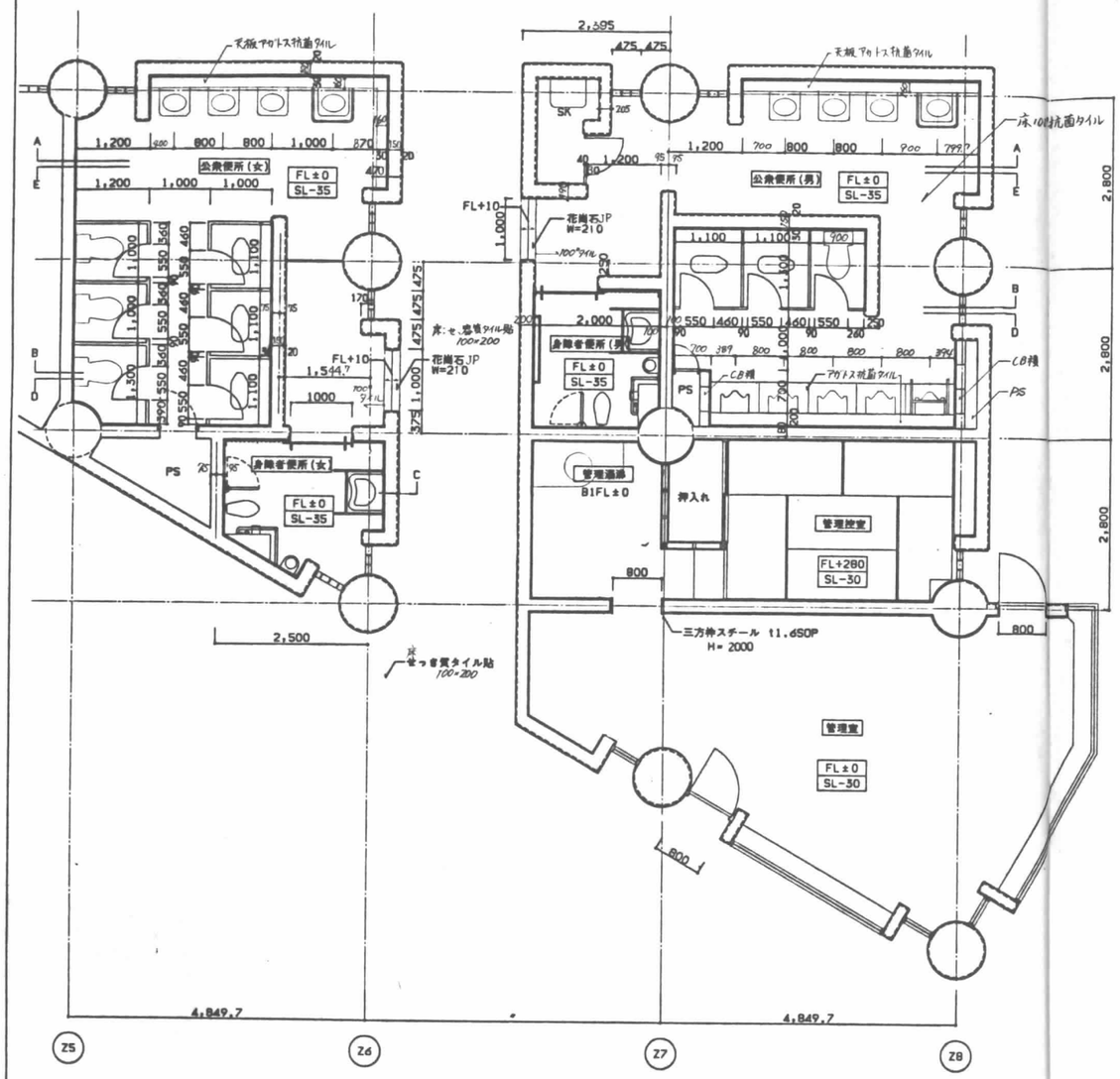


建工			
建工			
監理			
施工			

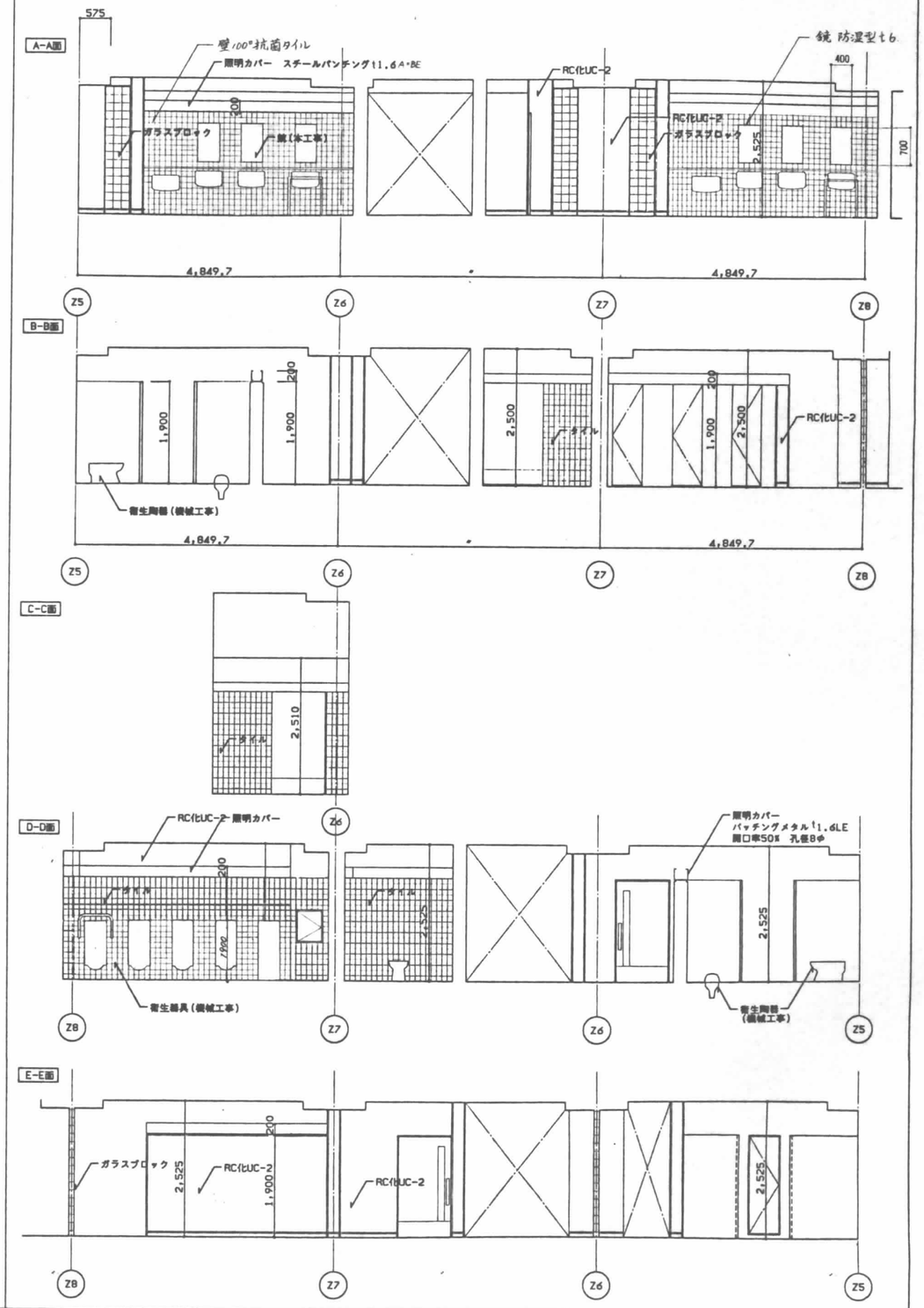
ESA-TEN4
940124 - 加藤,山下

日建設計		(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A - 34A
		展開図(4)	NO. 0 - 900321 -

01 平面詳細図 1/50



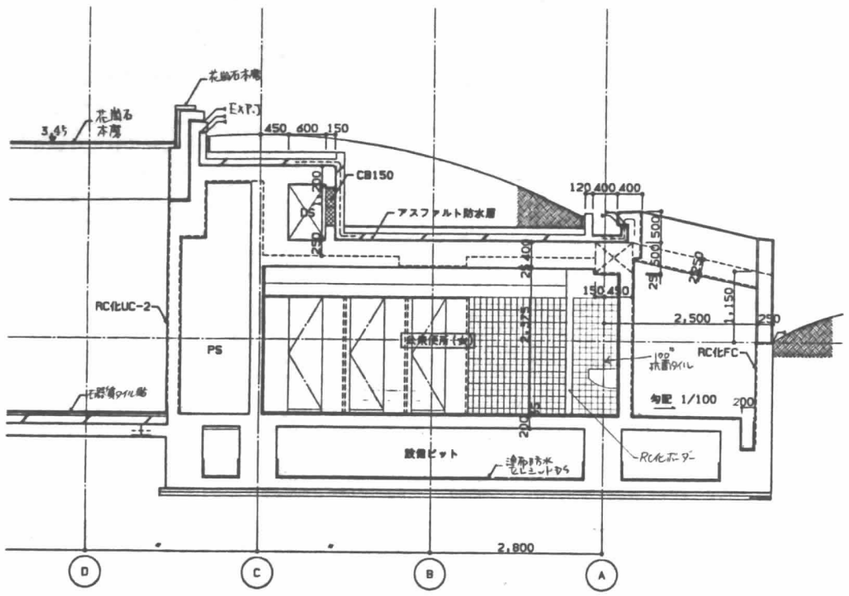
02 展開図 1/50 720×500



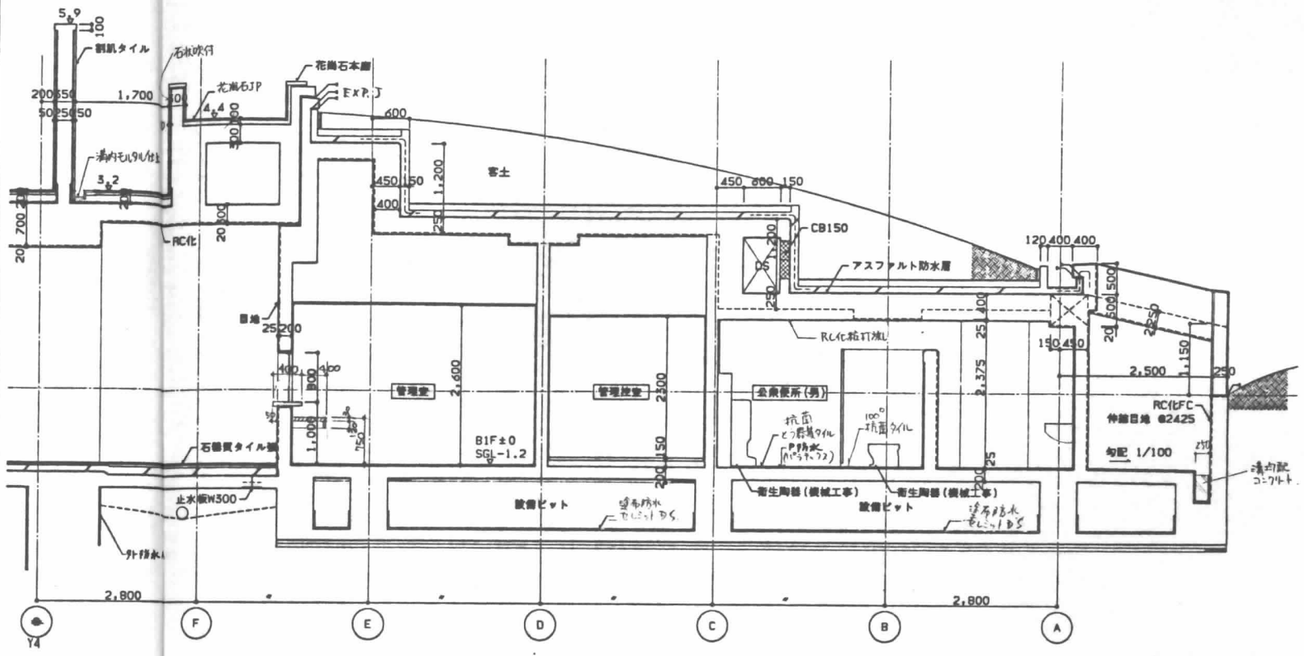
躯工			凡例	鉄筋コンクリート造		軽量鉄骨下地壁 ① 117		パーティション ① 60	⊞ (⊡)	マンホール(鉄蓋)	▽	ルーフドレーン100φ		消火栓	日建設計	(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)	意 A－35
建工																	
整場				コンクリートブロック造 特記なき限り ① 150		軽量鉄骨下地壁 ① 91	FL SL	仕上高さ	▥ (▥)	グレーチング(ピット)	○	横引管 100φ 竪 管 100φ		連結送水管・放水口			
施工				ALC板 特記なき限り ① 100		軽量鉄骨下地壁 (1時間耐火)		躯体高さ	⊠	雨水桝(外構図参照)				機械基礎		公衆便所 ・管理室廻り詳細図(1)	NO. 0－900321－

NC-SY0
940124 -細田,山下

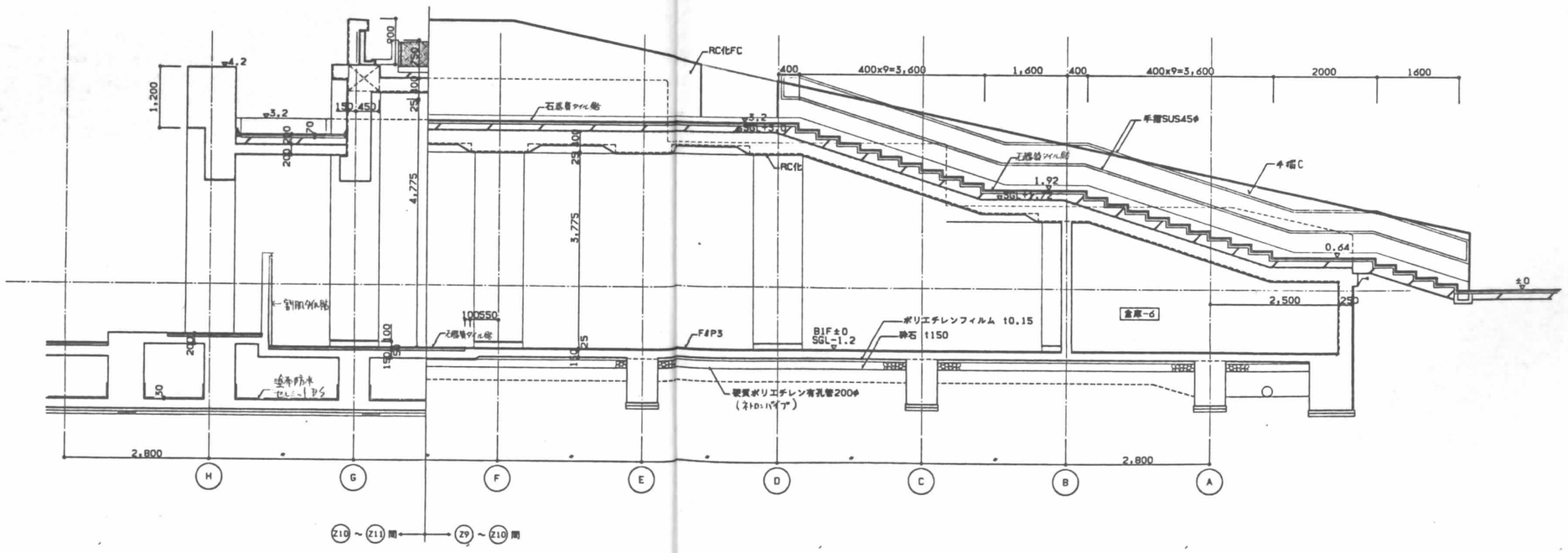
01 Z9～Z9間断面詳細図 1/50



02 Z7～Z9間断面詳細図 1/50



03 階段 断面詳細図 1/50



設工			
統工			
監理			
施工			

KAI-SHO
940124-回ノ周,訂回

日建設計

(仮称)江坂公園地下自動車・自転車駐車場等整備工事(主体工事)

公衆便所・管理室廻り詳細図(2)

意 A－36

NO. 0－900321－